

保健衛生年報

平成27年度

岡山市保健福祉局

は じ め に

この保健衛生年報は、本市の保健衛生、生活衛生に関する事業をご理解いただくため、平成26年度の事業実績等の概要をまとめたものです。

岡山市は平成21年度から都市ビジョンのめざす都市像「中四国をつなぐ総合福祉の拠点都市」の実現に向けて、さまざまな事業を推進してまいりました。

そして、平成25年度から「健康市民おかやま21（第2次）」で定めた方向性や目標に向かって、市民、企業、専門団体、地区組織、ヘルスボランティア、公民館、学校園等との連携による健康づくりを推進しております。

平成26年度は、「健康市民おかやま21（第2次）」の2年目にあたり、普及・啓発イベントの開催や「健幸ポイントプロジェクト」として健康づくり活動を応援する3カ年の実証実験を始めました。健康危機管理体制に関しては、平成15年度に策定した「健康危機管理マニュアル」を改定しました。当市も地方衛生研究所全国協議会へ加盟し、病原体の行政検査体制を強化しました。

国の動向としては、平成26年4月、改正精神保健福祉法が施行され、保護者制度の廃止や医療保護入院の見直し等が行われました。平成26年5月、「健やか親子21」に、新たな次の10年計画「健やか親子21（第2次）」が公表されました。平成26年10月、定期予防接種に新たに水痘と成人用肺炎球菌ワクチンが加わりました。平成27年1月、「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行され、医療費助成の対象疾病が拡大されました。

本書を今後の地域保健の推進と本市の保健衛生の向上のため、広く皆様に役立てていただければ幸いです。

平成27年8月

保健福祉局審議監（保健医療担当） 松岡 宏明

目 次

第1章	岡山市の概要	
1	地 勢 等	3
2	人 口	4
	(1) 人口推移、構成等	4
3	機 構	6
4	事務分掌	7
5	人員配置	12
	(1) 職種別人員配置	12
	(2) 保健所における各種検査員の職種	13
6	平成27年度予算	14
7	関係施設	15
第2章	総合健康推進事業	
1	健康市民おかやま21（第2次）	19
2	健康危機管理	20
第3章	保健衛生・統計	
第1節	統 計	23
1	保健の統計調査の概要	23
2	人口動態	24
	(1) 人口動態年表	24
	(2) 一日あたりの人口動態	26
	(3) 出生率・死亡率の年次推移	26
3	出生統計	27
	(1) 出生数、性別／体重別	27
	(2) 出生数（率）、出生順位別／母の年齢別	27
	(3) 出生数、母の年齢／体重別	28
	(4) 低体重児の出生数、妊娠週数別／体重別	28
	(5) 合計特殊出生率	28
4	死亡統計	29
	(1) 年齢別死亡数	29
	(2) 死因別死亡数	30
	(3) 死亡数、主要死因別／保健センター別	32
	(4) 主要死因の年次別・中学校区別死亡数	34
	(5) 年次主要死因	36
	(6) 超過死亡(人/5年)(死因・年齢階級、性別 平成21～25年5ヵ年分)	37
	(7) 乳児死亡数、乳児死因数	37
	(8) 死亡場所	38
5	死産統計	41
	(1) 自然－人工別死産の年次推移	41
	(2) 死産数（率）、自然－人工別／母の年齢別	41

(3) 死産数（率）、自然—人工別／妊娠週数別	4 1
第2節 救急医療体制	4 2
1 初期救急医療体制	4 2
(1) 休日夜間急患診療所運営事業	4 2
(2) 在宅当番医制事業	4 3
(3) 専門科医在宅当番医制事業	4 4
2 二次救急医療体制	4 5
(1) 病院群輪番制病院運営事業	4 5
(2) 協力病院当番制病院運営事業	4 5
3 三次救急医療体制	4 6
4 精神科救急医療体制	4 6
(1) 精神科救急情報センター事業	4 6
(2) 精神科病院群輪番体制整備事業	4 6
5 災害医療救護体制	4 6
第4章 医 療	
第1節 医 務	4 9
1 医療施設の状況	4 9
(1) 医療施設数	4 9
(2) 病院・一般診療所の病床種別ごとの施設数	4 9
(3) 病院・一般診療所・歯科診療所の病床数	4 9
(4) 診療所・助産所数	5 0
(5) 医療関係従事者数（概数）	5 0
2 医療関係事務	5 1
(1) 医務関係許可件数	5 1
(2) 免許等各種受付・交付	5 1
3 医療相談	5 1
4 立入検査等の状況	5 2
(1) 医療法第25条に基づく立入検査	5 2
(2) 医療法第27条に基づく立入検査	5 2
(3) 臨床検査技師等に関する法律第20条の5に基づく立入検査	5 2
第5章 保 健 事 業	
第1節 母子保健事業	5 5
1 相談・普及啓発事業	5 6
(1) 親子（母子健康）手帳の交付	5 6
(2) 健康相談	5 6
(3) 健康教育	5 7
(4) 訪問指導事業	5 8
(5) こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）	5 9
(6) 養育支援訪問事業	5 9
(7) ハイリスク妊産婦連絡票	5 9
(8) 低出生体重児・ハイリスク新生児訪問連絡票	5 9

2	検査、健康診査	60
(1)	妊婦一般健康診査・妊婦超音波検査・妊婦血液検査・妊婦クラミジア抗原検査	60
(2)	乳児一般健康診査	60
(3)	B型肝炎母子感染防止事業	60
(4)	先天性代謝異常等検査	61
(5)	新生児聴覚検査	61
(6)	3～5か月児健康診査	61
(7)	7・8か月児健康診査	61
(8)	1歳6か月児健康診査	62
(9)	三歳児健康診査	63
3	母子歯科保健事業	64
4	要経過観察乳幼児対策事業	65
5	医療等援護	66
(1)	未熟児養育医療の給付	66
(2)	自立支援医療（育成医療）の給付	66
(3)	不妊に悩む方への特定治療支援事業	66
6	おやこクラブの育成	67
第2節	健康増進事業	68
I	健康増進事業	68
1	年度別健康増進事業の実施状況	69
2	健康教育	70
3	健康相談	70
4	健康診査	71
(1)	健康診査年度別受診者数	71
(2)	健康診査受診結果	72
5	訪問指導	80
6	元気の出る会	80
II	健康増進栄養事業	81
1	栄養改善事業	81
(1)	栄養運動指導実施状況	81
(2)	栄養相談実施状況	81
(3)	特定給食施設指導	82
(4)	特別用途食品表示許可	83
(5)	栄養表示基準に関する相談・指導及び該当食品の収去	84
(6)	「栄養成分表示の店」登録事業（県への協力事業）	84
2	市民の健康づくり推進事業	84
(1)	食生活改善事業実施状況	84
(2)	栄養教室開催状況	84
3	健康づくりのための運動普及推進事業	85
(1)	運動普及事業実施状況	85
4	たばこ対策事業	85

(1) 「禁煙・完全分煙実施施設」認定事業（県への協力事業）	85
III 「健康市民おかやま21」関連事業	86
1 「健康市民おかやま21」推進会議	86
2 「健康市民おかやま21」普及啓発部会	86
3 「健康市民おかやま21」活動評価部会	86
4 「健康市民おかやま21」庁内推進会議	86
5 職域・保険者連絡会	86
6 地域別推進会議	86
7 「健康市民おかやま21」推進宣言施設等登録事業	87
IV 実習生・歯科医師臨床研修指導	87
1 実習生指導	87
2 歯科医師臨床研修指導	87
第3節 精神保健事業	88
I 保健所	88
1 精神障害者の医療	88
(1) 措置入院	88
(2) 医療保護入院	88
2 障害者自立支援法及び精神障害者保健福祉手帳に係る事務	89
(1) 自立支援医療費（精神通院）	89
(2) 自立支援医療費（精神通院）支払い事務	89
(3) 自立支援給付（障害福祉サービス）・地域生活支援事業給付	89
(4) 精神障害者保健福祉手帳の交付	89
3 地域精神保健活動	90
(1) 普及啓発	90
(2) 相談・支援事業	90
(3) 精神障害者地域交流事業	91
(4) 精神障害者社会参加地域啓発事業	91
(5) 地域精神保健福祉連絡会	91
(6) ケース検討会	91
4 社会復帰対策	91
(1) 当事者会、家族会活動の支援	91
(2) 精神障害者ピアサポーター活動支援事業	92
(3) 地域活動支援センターⅠ・Ⅱ・Ⅲ型事業所等への助成	92
II こころの健康センター	93
1 精神保健福祉相談・支援	93
(1) 専門相談	93
(2) こころの電話相談	93
(3) 来所相談	93
(4) 訪問	93
(5) 診察	93
2 地域での支援体制の基盤づくり	94

(1) 地域関係機関への技術援助	9 4
(2) 人材育成	9 4
(3) 精神障害者地域支援システム整備事業	9 4
(4) こころの健康早期支援事業	9 5
(5) 児童思春期精神保健対策事業	9 6
(6) ひきこもり対策推進事業	9 6
(7) 依存症対策推進事業	9 7
(8) 自殺対策推進事業	9 8
3 こころの健康についての普及啓発	9 8
4 自立支援医療費(精神通院医療)の支給認定、発行	9 8
5 精神障害者保健福祉手帳の判定、発行	9 9
6 精神医療審査会の運営	9 9
(1) 精神医療審査会審査件数	9 9
(2) 専用電話回線による入院患者からの相談延件数	9 9
III その他	1 0 0
1 精神科救急医療体制整備事業	1 0 0
(1) 精神科救急情報センター事業	1 0 0
(2) 精神科病院群輪番体制整備事業	1 0 0
2 精神科病院に対する実地指導及び実地審査	1 0 1
3 岡山市認知症疾患医療センター	1 0 1
4 岡山市障害者生活支援センター“こらーれ”	1 0 1
5 岡山市精神保健事業の体系	1 0 2
第4節 特定保健対策事業	1 0 3
1 難病対策事業	1 0 3
(1) 医療費等の助成	1 0 3
(2) 地域療養の支援	1 0 6
(3) 福祉施策の推進	1 0 6
(4) 患者会への支援	1 0 7
(5) 小児慢性特定疾患治療研究事業	1 0 7
(6) 心臓病児医療附帯療養費支給状況	1 0 8
2 原子爆弾被爆者対策事業	1 0 8
(1) 被爆者健康手帳交付状況	1 0 8
(2) 被爆者健康診断実施状況	1 0 8
(3) 各種手当の支給状況	1 0 8
第5節 感染症対策事業	1 0 9
1 予防接種事業	1 0 9
2 感染症対策事業	1 1 0
(1) 感染症予防対策	1 1 0
(2) 一、二類感染症発生状況	1 1 1
(3) 三類感染症(5疾病)発生状況	1 1 1
(4) 病原体検査実施状況	1 1 1

(5) 四、五類感染症発生状況	1 1 1
3 結核予防事業	1 1 3
(1) 健康診断	1 1 3
(2) 患者管理	1 1 4
(3) 結核医療費	1 1 4
(4) 結核対策特別促進事業	1 1 5
4 エイズ対策事業	1 1 5
(1) エイズ・性感染症(STD)・性教育出前講座	1 1 5
(2) エイズ医療従事者研修会	1 1 5
(3) 世界エイズデーにおける普及啓発活動	1 1 5
(4) HIV検査普及週間における普及啓発活動	1 1 6
5 特定感染症検査等事業	1 1 6
(1) 特定感染症検査等事業	1 1 6
(2) 緊急肝炎ウイルス検査事業	1 1 6
第6節 地域保健活動	1 1 7
1 地区組織育成	1 1 7
(1) 岡山市愛育委員協議会	1 1 7
(2) 岡山市栄養改善協議会	1 1 7
2 保健師活動	1 1 7
(1) 保健師活動状況	1 1 8
(2) 対象別訪問状況	1 1 8
(3) 対象別活動状況	1 1 9
3 地域保健推進会議	1 1 9
第6章 生活衛生事業	
第1節 食品衛生事業	1 2 3
1 食品衛生事業	1 2 3
(1) 食品営業施設及び監視指導状況	1 2 3
(2) 行政処分等状況	1 2 3
(3) 衛生教育実施状況	1 2 6
(4) 収去検査状況及びふき取り検査	1 2 7
(5) 苦情処理の状況	1 2 7
2 食肉衛生事業	1 2 8
(1) とちく場の概況	1 2 8
(2) 食品衛生法に基づく検査	1 2 9
3 食鳥処理衛生事業	1 2 9
(1) 監視指導の状況	1 2 9
第2節 薬事衛生事業	1 3 0
1 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律関係 許可施設数及び監視状況	1 3 0
2 毒物劇物取締法関係登録施設数及び監視状況	1 3 1
3 苦情・相談処理件数	1 3 1

第3節	環境衛生事業	1 3 2
1	環境衛生営業関係業務	1 3 2
(1)	興行場施設数及び監視指導件数	1 3 2
(2)	公衆浴場施設数及び監視指導件数	1 3 2
(3)	旅館業施設数及び監視指導件数	1 3 2
(4)	理容所施設数及び監視指導件数	1 3 2
(5)	美容所施設数及び監視指導件数	1 3 2
(6)	クリーニング所施設数及び監視指導件数	1 3 3
(7)	特定建築物施設数及び監視指導件数	1 3 3
(8)	温泉施設数及び監視指導件数	1 3 3
(9)	遊泳用プール施設数及び監視指導件数	1 3 3
(10)	公衆浴場対策	1 3 3
(11)	衛生教育実施状況	1 3 3
(12)	苦情相談件数	1 3 3
(13)	環境衛生業務関連検査状況	1 3 4
2	水道衛生に関する事業	1 3 4
(1)	専用水道、簡易専用水道、小規模貯水槽水道	1 3 4
3	家庭用品安全対策事業	1 3 5
4	雑草除去事業	1 3 6
第4節	動物衛生事業	1 3 7
1	動物衛生事業	1 3 7
(1)	狂犬病予防法に基づく犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付状況	1 3 7
(2)	犬・ねこの引取等の状況	1 3 7
(3)	犬・ねこに関する相談及び苦情等の状況	1 3 8
(4)	咬傷事故届出件数	1 3 9
(5)	行政指導状況	1 3 9
(6)	動物の愛護及び管理に関する法律に基づく特定動物（危険な動物）の飼養許可状況	1 3 9
(7)	動物の愛護及び管理に関する法律に基づく動物取扱業の登録状況	1 3 9
2	化製場等に関する事業	1 3 9
第7章	検査事業	
1	食品衛生関係検査	1 4 3
(1)	食品衛生監視指導計画に基づく検査	1 4 3
(2)	食中毒に伴う検査及び食品の苦情に係る検査	1 4 9
2	環境衛生関係検査	1 5 0
(1)	プール水・浴槽水の水質検査及びおしぼりの検査	1 5 0
(2)	家庭用品の検査	1 5 0
3	性感染症関係検査	1 5 0
4	感染症関係検査	1 5 1
5	監視業務に従事する保健所職員の便検査	1 5 1
6	精度管理	1 5 2
7	調査研究に係る検査	1 5 2

(1) カットねぎ製造における微生物制御法について	1 5 2
(2) かび汚染実態調査について	1 5 2
(3) サンプル特性によるばらつきについて	1 5 2
(4) 病原大腸菌分布調査について	1 5 2
第 8 章 調査研究等	
第 1 節 調査研究	1 5 5
1 平成 2 6 年度 調査研究一覧	1 5 5
2 平成 2 6 年度 事業のまとめ作成一覧	1 5 5
3 平成 2 6 年度 冊子・パンフレット作成一覧	1 5 6
4 平成 2 6 年度 保健所主催の研修一覧	1 5 7
5 平成 2 6 年度 学会発表一覧	1 5 8
第 2 節 その他	1 5 9
1 保健所の業務案内	1 5 9
2 レディオMOMO	1 5 9
第 9 章 各種協議会等	
1 岡山市保健所運営委員会	1 6 3
2 岡山市予防接種健康被害調査委員会	1 6 3
3 小児慢性特定疾患等認定審査委員会	1 6 3
4 岡山市感染症診査協議会	1 6 3
5 岡山市献血推進協議会	1 6 4
6 岡山市休日夜間診療運営協議会	1 6 4
7 岡山市精神保健福祉審議会	1 6 4
8 岡山市精神医療審査会	1 6 4
9 岡山市自立支援医療費（精神通院医療）及び精神障害者保健福祉手帳審査委員会	1 6 5
1 0 岡山市思春期精神保健審議会	1 6 5
1 1 岡山市依存・嗜癖関連問題対策審議会	1 6 5
1 2 岡山市精神障害者地域支援対策審議会	1 6 5
1 3 岡山市がん対策推進委員会	1 6 6
1 4 岡山市歯と口腔の健康づくり推進協議会	1 6 6
1 5 岡山市小児慢性特定疾病審査会	1 6 6

（ 備 考 ）

岡山市は、平成 17 年 3 月 22 日に御津町及び灘崎町と、平成 19 年 1 月 22 日に建部町及び瀬戸町と合併しました。そのため、掲載している実績は下記のとおりです。

平成 18 年度実績・・・H18. 4. 1～H19. 1. 21 の合併前の岡山市域の数値
 ＋H19. 1. 22～H19. 3. 31 の合併後の岡山市域の数値
 ただし、年度の後に※印がついているものは、合併前の市域の数値
 平成 19 年度実績・・・建部町及び瀬戸町との合併後の岡山市域の数値
 平成 20 年度実績・・・建部町及び瀬戸町との合併後の岡山市域の数値

第1章 岡山市の概要

- 1 地 勢 等
- 2 人 口
- 3 機 構
- 4 事 務 分 掌
- 5 人 員 配 置
- 6 平成27年度予算
- 7 関 係 施 設

1 地 勢 等

本市は、旭川、吉井川の2大河川により、水資源に恵まれた岡山平野の中心に位置し、南部は地味豊かな沃野、北部には吉備高原につながる山並みがひろがる豊かな自然環境を有している。温暖な瀬戸内海特有の風土により、春秋は快晴の日が多く、冬は厳しい季節風を中国山地がさえぎって積雪をみることはまれであり、夏本土を襲う台風も四国山脈が防壁になって勢力が弱められ影響が比較的少ないなど、非常に恵まれている。

また、古代より吉備文化の発祥地として栄え、市西部には造山古墳をはじめ、今も多くの史跡が残り、中心部にも岡山城や日本三大名園の一つ後樂園等、貴重な文化遺産が数多く存在している。

明治22年の市制施行以来、周辺市町村と合併し市域を広げながら、政治経済はもとより、交通、教育文化、医療などさまざまな都市機能を備えた中心都市として発展してきた。そして、平成6年度に保健所政令市に、平成8年度には中核市に移行し、平成21年4月1日から政令指定都市に移行した。本市の拠点性は一段と高まっており、中四国地域の中心拠点都市として、独自性、創造性を一層発揮していくことが求められる。

〈市 域〉	面 積	789.96km ²
	人 口	705,310 人
	世帯数	314,719 世帯
	※ 人口・世帯数は平成27年3月末住民基本台帳による。	



※太線 ——— は県南東部保健医療圏を現す。

2 人 口

(1) 人口推移、構成等

① 人口推移

年 次	世帯数	人 口			1世帯 当たり 人員	人口密度	備考
		総 数	男	女			
明治22年	9,581	47,564	23,907	23,657	4.96	8,243	6.1 市制施行等
大正 9年	21,423	94,585	45,779	48,806	4.42	9,791	10.1 国勢調査
14	28,005	124,521	61,267	63,254	4.45	5,294	〃
昭和 5年	33,083	139,222	69,290	69,932	4.21	5,919	〃
10	35,837	166,144	81,594	84,550	4.64	3,499	〃
15	36,496	163,552	77,381	86,171	4.48	3,444	〃
22	34,226	140,631	69,079	71,552	4.11	2,961	〃
25	38,958	162,904	78,400	84,504	4.18	3,430	〃
30	54,710	235,754	113,306	122,448	4.31	1,537	〃
35	65,949	260,773	124,681	136,092	3.95	1,700	〃
40	81,016	291,825	139,348	152,477	3.60	1,836	〃
45	111,265	375,106	180,456	194,650	3.37	1,504	〃
50	156,933	513,471	248,453	265,018	3.27	1,006	〃
55	178,929	545,765	264,648	281,117	3.05	1,069	〃
60	191,318	572,479	277,727	294,752	2.99	1,121	〃
平成 2年	207,731	593,730	287,368	306,362	2.86	1,157	〃
8	-	621,152	300,830	320,322	-	1,210	1.1 推計人口
9	-	619,665	299,790	319,875	-	1,207	4.1 推計人口
10	-	623,151	301,357	321,794	-	1,214	〃
11	-	627,865	303,684	324,181	-	1,223	〃
12	244,010	626,642	302,339	324,303	2.57	1,221	10.1 国勢調査
13	-	625,329	301,205	324,124	-	1,218	4.1 推計人口
14	-	627,747	301,977	325,770	-	1,223	〃
15	-	631,120	303,387	327,733	-	1,230	〃
16	-	634,434	304,983	329,451	-	1,236	〃
17	275,242	674,746	324,623	350,123	2.42	1,025	10.1 国勢調査
18	-	673,180	323,632	349,548	-	1,022	4.1 推計人口
19	-	698,112	335,552	362,560	-	884	〃
20	-	700,646	336,735	363,911	-	887	〃
21	-	702,512	337,483	365,029	-	889	〃
22	296,790	709,584	341,158	368,426	2.39	898	10.1 国勢調査
23	-	709,182	340,269	368,913	-	898	4.1 推計人口
24	-	711,164	341,688	369,476	-	900	〃
25	-	711,435	341,699	369,736	-	901	〃
26	-	712,954	342,742	370,212	-	903	〃
27	-	714,750	343,618	371,132	-	905	〃

② 年齢階級、男女別住民基本台帳人口

平成 27 年 3 月 31 日現在

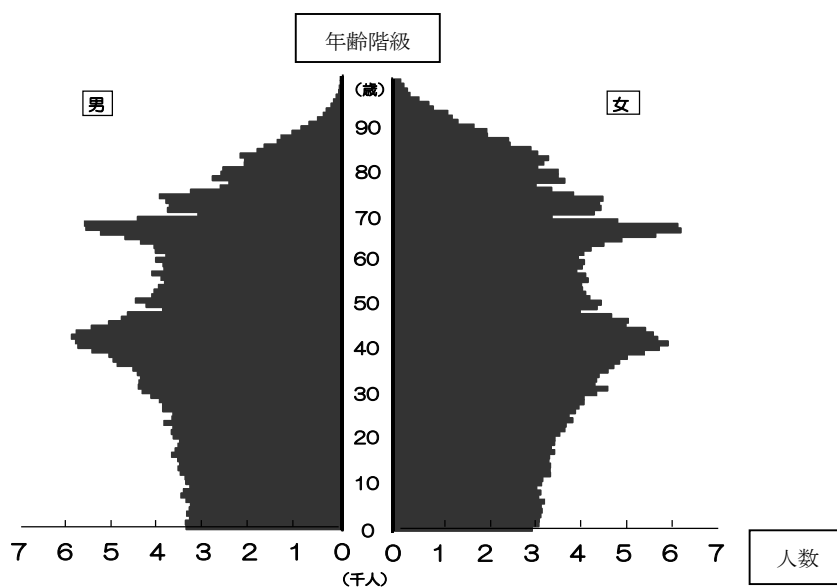
年 齢	総数	男	女	年 齢	総 数	男	女
総 数	705,310	338,741	366,569	45～49 歳	45,933	22,591	23,342
0～4 歳	32,490	16,725	15,765	50～54 歳	41,586	20,462	21,124
5～9 歳	32,814	16,862	15,952	55～59 歳	40,390	19,784	20,606
10～14 歳	34,005	17,339	16,666	60～64 歳	42,915	20,964	21,951
15～19 歳	35,099	17,915	17,184	65～69 歳	50,285	23,885	26,400
20～24 歳	37,009	18,529	18,480	70～74 歳	40,324	18,549	21,775
25～29 歳	39,552	19,502	20,050	75～79 歳	30,463	13,070	17,393
30～34 歳	44,202	21,903	22,299	80～84 歳	25,816	9,942	15,874
35～39 歳	49,642	24,794	24,848	85～89 歳	16,243	5,386	10,857
40～44 歳	57,069	28,509	28,560	90歳以上	9,473	2,030	7,443

(再掲)

区 分	総 数	年 少 人 口		生 産 年 齢 人 口		老 年 人 口	
		0～14歳	構成比 (%)	15～64歳	構成比 (%)	65歳以上	構成比 (%)
計	705,310	99,309	14.08	433,397	61.45	172,604	24.47

③ 所管区域別人口

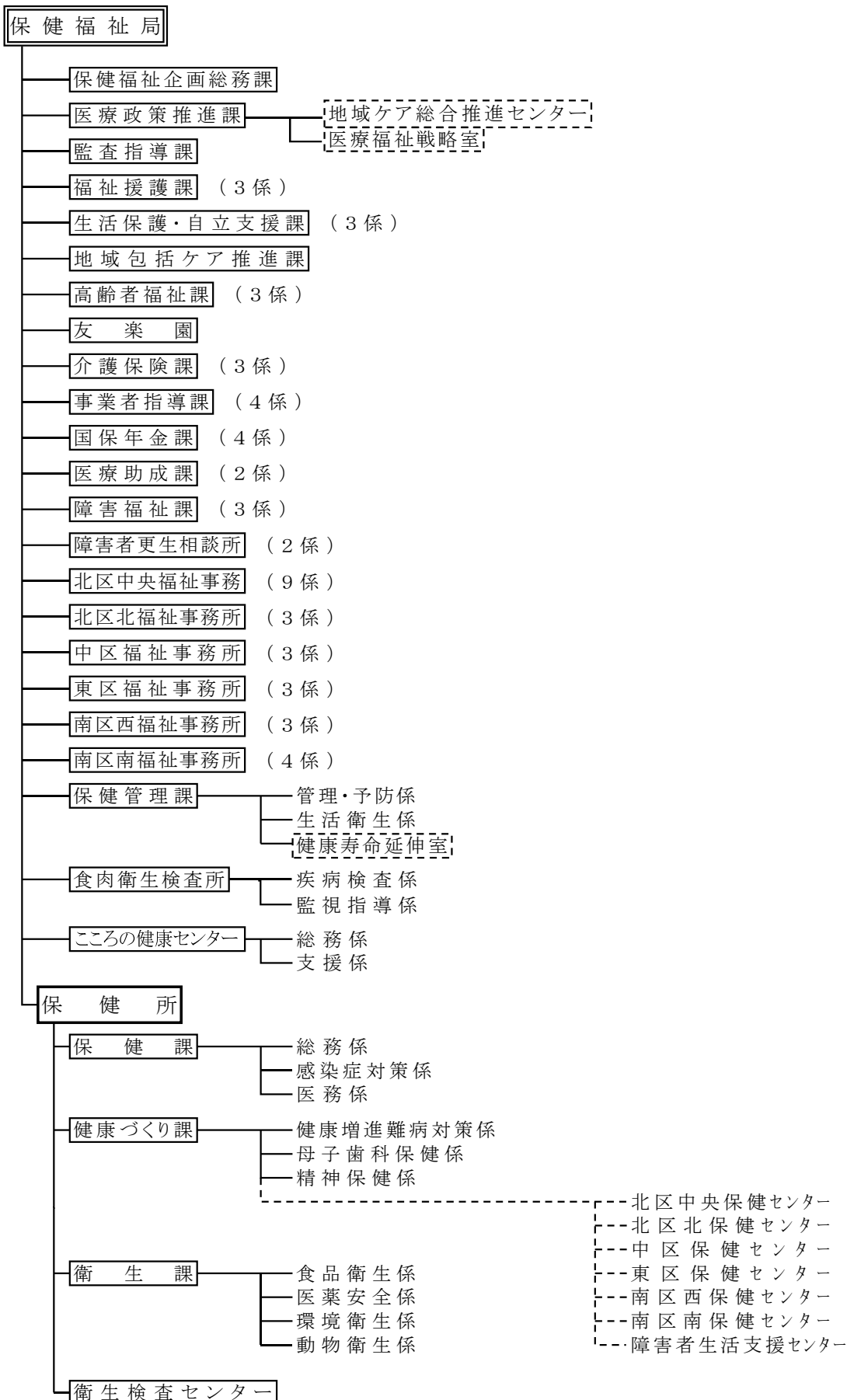
保健センター	世帯数	人 口		
		総 数	男	女
北 区 中 央	94,240	185,483	89,561	95,922
北 区 北	44,173	107,201	51,447	55,754
中 区	64,585	145,174	68,670	76,504
東 区	40,049	97,019	46,247	50,772
南 区 西	27,015	69,174	33,429	35,745
南 区 南	44,657	101,259	49,387	51,872



2015/3/31 現在

3 機 構 （平成27年4月1日現在）

 : 局相当組織
 : 室相当組織
 : 課相当組織
 : 課内室相当組織



4 事務分掌（平成 27 年 4 月 1 日現在）

医療政策推進課

- (1) 岡山市域の医療政策の推進に関する事。
- (2) 保健・医療・福祉の連携機能の企画立案及び総合調整に関する事。
- (3) 地方独立行政法人に関する事。
- (4) 救急医療対策に関する事。
- (5) 国立病院機構岡山市立金川病院に関する事。
- (6) 岡山市久米南町組合立国民健康保険福渡病院に関する事。
- (7) 認知症医療に関する事。

地域ケア総合推進センター

- (1) 保健・医療・福祉の連携に係る事業の実施に関する事。
- (2) 総合相談・情報提供に関する事。
- (3) 地域包括支援センターの活動支援及び認知症ケアの推進に関する事。

医療福祉戦略室

- (1) 医療・福祉を強みとするまちづくりに向けた関係団体との調整及び構想の策定に関する事。
- (2) 医療・福祉分野における大学との連携の拡大による研究・教育機能の強化に関する事。
- (3) 総合特区及び保健・医療・福祉分野に係る規制緩和に関する事。
- (4) 跡地利用の検討に関する事。

保健管理課

管理・予防係

- (1) 保健衛生行政の企画立案に関する事。
- (2) 審議会、協議会等の運営に関する事。
- (3) 保健関係課事務の連絡調整に関する事。
- (4) 保健医療関係団体等との連絡調整に関する事。
- (5) 国及び県補助金、県交付金等に関する事。
- (6) 岡山県都市衛生協議会に関する事。
- (7) 各種統計調査の総括に関する事。
- (8) 保健所に関する事。
- (9) こころの健康センターに関する事。
- (10) 上水道以外の飲用水供給に関する事。
- (11) 精神保健指定医及び指定病院の指定に関する事。
- (12) 指定自立支援医療機関(精神通院医療)の指定に関する事。
- (13) 精神科病院の実地指導及び実地審査に関する事。
- (14) 岡山市御津保健福祉ステーションの管理に関する事。
- (15) 母子保健事業の総括に関する事。
- (16) 歯科保健事業の総括に関する事。
- (17) 精神保健事業の総括に関する事。
- (18) 特定疾患対策事業の総括に関する事。
- (19) 健康増進及び栄養事業の総括に関する事。
- (20) 感染症対策事業の総括に関する事。
- (21) 結核対策事業の総括に関する事。
- (22) 予防接種事業の総括に関する事。
- (23) 献血推進事業の総括に関する事。
- (24) 健康危機管理に関する事。
- (25) その他対人保健事業の総括に関する事。
- (26) 課内他係の主管に属しないこと。

生活衛生係

- (1) 食品衛生及び環境衛生行政の企画立案に関する事。
- (2) 空き地に係る雑草の除去事業の総括に関する事。
- (3) 食品衛生業務の総括に関する事。
- (4) 食鳥検査業務の総括に関する事。
- (5) と畜場の許可等に関する事。

- (6) 化製場等の総括に関する事。
- (7) 狂犬病予防業務の総括に関する事。
- (8) 動物の愛護及び管理の総括に関する事。
- (9) 環境衛生業務の総括に関する事。
- (10) 特定建築物の環境衛生の総括に関する事。
- (11) 食肉衛生検査所に関する事。
- (12) 地区衛生組織に関する事。
- (13) 食品衛生及び環境衛生関係団体等との連絡調整に関する事。
- (14) 公衆浴場整備補助金に関する事。
- (15) 葉事業務の総括に関する事。
- (16) 毒物及び劇物の取締業務の総括に関する事。
- (17) 防疫業務の技術的支援に関する事。
- (18) 健康危機管理に関する事。

健康寿命延伸室

- (1) 健康寿命の延伸に関する事。
- (2) スマートウエルネスシティ総合特区に関する事。

食肉衛生検査所

疾病検査係

- (1) 疾病検査に関する事。

監視指導係

- (1) 監視指導に関する事。

こころの健康センター

総務係

- (1) こころの健康センターの運営に関する事。
- (2) 精神医療審査会の運営に関する事。
- (3) 精神障害者保健福祉手帳の判定及び発行に関する事。
- (4) 自立支援医療費(精神通院医療)の支給認定及び受給者証の発行に関する事。
- (5) 精神科病院の実地指導及び実地審査の連携に関する事。
- (6) 医事会計及び診療報酬の請求に関する事。
- (7) 所内他係の主管に属しない事。

支援係

- (1) 精神保健福祉施策の企画立案に関する事。
- (2) 複雑困難事例に関する精神保健福祉相談に関する事。
- (3) 精神保健福祉関係諸機関への技術指導及び技術援助, 人材育成支援等に関する事。
- (4) 精神保健福祉ネットワークの体制整備に関する事。
- (5) 精神障害者の社会復帰対策に関する事。
- (6) 児童思春期精神保健対策に関する事。
- (7) ひきこもり対策に関する事。
- (8) 依存症対策に関する事。
- (9) 自殺対策に関する事。
- (10) 精神保健福祉の普及啓発および調査研究に関する事。
- (11) 診療に関する事。
- (12) 各種審議会に関する事。
- (13) 認知症の医療相談に関する事。
- (14) 医療観察法に関する事。
- (15) 犯罪及び災害被害者等のメンタルヘルスに関する事。
- (16) 健康危機管理に関する事。

岡山市保健所

保健課

総務係

- (1) 保健所の運営に関する事。

- (2) 保健所内の庶務に関すること。
- (3) 保健課内の庶務に関すること。
- (4) 保健所内の研修に関すること。
- (5) 保健所施設，東区保健センター及び北区北保健センター御津分館の維持管理に関すること。
- (6) 保健所使用料及び手数料の徴収に関すること。
- (7) 表彰に関すること。
- (8) 保健所運営委員会等に関すること。
- (9) 地域保健事業報告等の総括に関すること。
- (10) 人口動態その他各種統計に関すること。
- (11) 保健医療等に関する情報の収集・分析・提供に関すること。
- (12) 実習生指導の総括に関すること。
- (13) 医師臨床研修の総括に関すること。
- (14) 地域医療連携に関すること。
- (15) 健康危機管理に関すること。
- (16) 保健所内の連絡調整及び所内他課系の主管に属しないこと。

感染症対策係

- (1) 結核対策事業に関すること。
- (2) 感染症対策事業に関すること。
- (3) 予防接種事業に関すること。
- (4) エイズ・性感染症・ウイルス性肝炎対策に関すること。
- (5) 献血推進事業に関すること。
- (6) 結核診査協議会に関すること。
- (7) 感染症診査協議会に関すること。

医務係

- (1) 医療施設等に関する許可，届出の受付，立入指導等に関すること。
- (2) 保健医療従事者等の免許(クリーニング師，調理師及び製菓衛生士を除く。)に関すること。
- (3) 医療相談に関すること。
- (4) 死体解剖許可に関すること。
- (5) その他医事業務の総括に関すること。

健康づくり課

健康増進難病対策係

- (1) 高齢者の医療の確保に関する法律（昭和 57 年法律第 80 号）等に基づく健診等に関すること。
- (2) 健康増進事業に関すること。
- (3) 栄養事業に関すること。
- (4) 特定給食施設指導等に関すること。
- (5) 特別用途食品等許可申請取扱いに関すること。
- (6) 愛育委員協議会に関すること。
- (7) 栄養改善協議会に関すること。
- (8) 難病対策事業に関すること。
- (9) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成 17 年法律第 123 号。以下「障害者総合支援法」という。）に係る自立支援給付（難病等）に関すること。
- (10) 障害者総合支援法に係る地域生活支援事業（難病等）に関すること。
- (11) 原子爆弾被爆者の援護に関すること。
- (12) 臓器移植等推進に関すること。
- (13) 課内の専門職員の育成に関すること。
- (14) 森永ひ素ミルク中毒事件被害者対策事業に関すること。
- (15) 保健管理システムの運用管理に関すること。
- (16) 実習生・研修医指導に関すること。
- (17) 課内他係の主管に属しないこと。

母子歯科保健係

- (1) 母子保健普及啓発事業に関する事。
- (2) 母子保健相談指導事業に関する事。
- (3) こんにちは赤ちゃん事業に関する事。
- (4) 子どもの虐待予防に関する事。
- (5) 身体障害児療育指導事業に関する事。
- (6) 妊婦健康診査に関する事。
- (7) 乳児健康診査に関する事。
- (8) 幼児健康診査に関する事。
- (9) およこクラブネットワークに関する事。
- (10) 未熟児養育及び育成（自立支援）医療給付事業、並びに小児慢性特定疾病医療給付及びその他対策事業に関する事。
- (11) 歯科保健事業に関する事。
- (12) 不妊に悩む方への特定治療支援事業に関する事。
- (13) 母子保健事業の調査・研究、企画及び調整に関する事。

精神保健係

- (1) 精神緊急対応（措置入院を含む。）に関する事。
- (2) 医療保護入院等のための移送に関する事。
- (3) 医療保護入院に係る市長同意に関する事。
- (4) 診療報酬支払事務に関する事。
- (5) 障害者総合支援法に係る自立支援給付（精神障害者）に関する事。
- (6) 障害者総合支援法に係る地域生活支援事業（精神障害者）に関する事。
- (7) 精神障害者就労支援事業に関する事。
- (8) 精神障害者団体連絡会に関する事。
- (9) 精神障害者家族連絡会に関する事。
- (10) 岡山市精神保健福祉連絡会に関する事。
- (11) 精神保健福祉の普及啓発に関する事。
- (12) 精神保健相談に関する事。
- (13) 自殺予防に関する事。
- (14) 心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律（平成 15 年法律第 110 号）に関する事。
- (15) 障害者虐待防止に関する事。
- (16) 精神科病院の实地指導及び实地審査の連携に関する事。

保健センター

- (1) 保健センター業務に関する事。
- (2) 母子保健普及啓発事業に関する事。
- (3) 母子保健相談指導事業に関する事。
- (4) こんにちは赤ちゃん事業に関する事。
- (5) 子どもの虐待予防に関する事。
- (6) 身体障害児療育指導事業に関する事。
- (7) 妊婦健康診査に関する事。
- (8) 乳児健康診査に関する事。
- (9) 幼児健康診査の実施に関する事。
- (10) 健康増進事業の実施に関する事。
- (11) 精神保健事業の実施に関する事。
- (12) 難病対策の実施に関する事。
- (13) 栄養事業の実施に関する事。
- (14) 歯科保健事業の実施に関する事。
- (15) 結核等感染症対策の実施に関する事。
- (16) 愛育委員会に関する事。
- (17) 栄養改善協議会に関する事。

- (18) おやこクラブネットワークに関すること。
- (19) 元気のでる会，障害児(者)の会等の育成支援に関すること。
- (20) 実習生、研修医指導に関すること。
- (21) 高齢者の医療の確保に関する法律に基づく健診等に関すること。
- (22) 健康危機管理に関すること。
- (23) その他対人保健事業の実施に関すること。

障害者生活支援センター

- (1) 日常生活相談事業に関すること。
- (2) 生活支援事業に関すること。
- (3) 創作的活動・生産的活動等日中活動事業に関すること。
- (4) 地域交流・普及啓発に関すること。
- (5) ボランティア人材育成に関すること。
- (6) 当事者・家族会等地区組織活動支援に関すること。
- (7) 障害者生活支援センター業務に関すること。

衛生課

食品衛生係

- (1) 食品関係営業許可及び監視指導等に関すること。
- (2) 中央卸売市場内の監視指導及び食品検査に関すること。
- (3) 食品衛生監視業務に関すること。
- (4) 食中毒対策に関すること。

医薬安全係

- (1) 薬局，医薬品販売業の許可に関すること。
- (2) 薬局，医薬品販売業等の監視業務に関すること。
- (3) 毒物劇物販売業の登録に関すること。
- (4) 毒物劇物販売業等の監視業務に関すること。
- (5) 覚醒剤等薬物乱用防止の普及啓発に関すること。
- (6) 課内他係の主管に属しないこと。

環境衛生係

- (1) 理容所，美容所及びクリーニング所の開設届の受理並びに指導に関すること。
- (2) 旅館業の営業許可等に関すること。
- (3) 興行場及び公衆浴場の許可等に関すること。
- (4) 特定建築物の届出の受理及び指導に関すること。
- (5) 温泉の利用許可等に関すること。
- (6) 専用水道，簡易専用水道等に関すること。
- (7) 遊泳用プールの指導に関すること。
- (8) 家庭用品の安全性に関すること。
- (9) その他環境衛生業務の実施に関すること。

動物衛生係

- (1) 動物由来感染症（狂犬病を含む。）対策に関すること。
- (2) 動物の愛護に関すること。
- (3) 動物の管理に関すること。

衛生検査センター

- (1) 食品衛生検査に関すること。
- (2) 食中毒、食品苦情に係る検査に関すること。
- (3) 環境衛生検査に関すること。
- (4) 感染症検査に関すること。
- (5) 地方衛生研究所業務に関すること。
- (6) その他公衆衛生上の検査に関すること。

5 人員配置

(1) 職種別人員配置

(平成27年4月1日現在)

職種	所属	医療政策推進課	保健管理課	岡山市保健所										食肉衛生検査所	こころの健康センター	合計	
				保健課	健康づくり課	(再掲)						衛生課	衛生検査センター				
						北区中央保健センター	北区北保健センター	中区保健センター	東区保健センター	南区西保健センター	南区南保健センター						障害者生活支援センター
総数		19	17	23(3)	149(20)	24(3)	18(2)	18(2)	16(2)	11	18(2)	2(1)	33(1)	8	15(4)	20(8)	284
事務		11	9	9	16(4)				1(1)		1(1)		1(1)		2(2)	4(1)	52
医師				2	2(1)											1	5
歯科医師				1													1
薬剤師			2	1									6	1			10
管理栄養士					12(1)	2	3(1)	1	2	1	1		1				13
診療放射線技師				1													1
臨床検査技師														2			2
理学療法士																	0
歯科衛生士					3		1	1						1			3
獣医師			1										9	3	13(2)		26
保健師		4	2	5	107(9)	21(2)	14(1)	14	13(1)	10	15(1)	1				3	121
看護師		1		3(3)	3(3)	1(1)		1(1)									7
助産師					1(1)			1(1)									1
保育士																	0
ホームヘルパー					1(1)							1(1)					1
精神保健福祉士					4											9(6)	13
心理判定員																3(1)	3
作業療法士		1															1
社会福祉士		2															2
化学													2				2
農業																	0
農芸化学			2										10				12
土木																	0
水産			1										1	2			4
畜産				1									1				2
自動車技師																	0
防疫員兼自動車技師																	0
衛生主事																	0
業務主事																	0
自動車技師兼防疫員																	0
業務員													2				2
防疫員																	0

() 内数は、嘱託・再任用

(2) 保健所における各種検査員の職種

(平成27年4月1日現在)

区分 職種	医 療 監 視 員	栄 養 指 導 員	環 境 衛 生 監 視 員	食 品 衛 生 監 視 員	狂 犬 病 予 防 員	温 泉 監 視 員	水 道 法 検 査 員	薬 事 監 視 員	合 計
事 務	4								4
医 師	4								4
歯 科 医 師	1								1
薬 剤 師	1			1				4	6
管 理 栄 養 士		12		1					13
診 療 放 射 線 技 師	1								1
獣 医 師			1	3	3				7
保 健 師	10								10
看 護 師	2								2
化 学			1						1
農 芸 化 学			1	9					10
水 産			1						1
畜 産			1						1
合 計	23	12	5	14	3	0	0	4	61

※人数は実数。複数兼務は主たるものに計上。

6 平成27年度予算

衛生費のうち、保健関係課予算額（一般会計）

（単位：千円）

項目	平成26年度 当初予算額 ①	平成27年度 当初予算額 ②	差引増減額 ③(②-①)	前年度比 (%) ③÷①	平成27年度当初予算額の財源内訳			
					国 支 出 金	県 地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1 保健衛生費	7,109,022	7,390,779	281,757	4.0	477,697	0	650,159	6,262,923
1 保健衛生総務費	430,807	458,845	28,038	6.5	6,835	0	55,645	396,365
2 保健対策推進費	2,706,685	2,777,698	71,013	2.6	365,019	0	204,134	2,208,545
3 救急診療対策費	175,803	180,246	4,443	2.5	10,849	0	111,596	57,801
5 予 防 費	2,225,446	2,343,220	117,774	5.3	62,805	0	211,314	2,069,101
13 保 健 所 費	1,473,712	1,530,650	56,938	3.9	30,196	0	0	1,500,454
15 環 境 衛 生 費	96,569	100,120	3,551	3.7	1,993	0	67,470	30,657
10 病院費	1,172,111	1,462,053	289,942	24.7	0	0	0	1,462,053
1 病 院 費	1,172,111	1,462,053	289,942	24.7	0	0	0	1,462,053
15 上水道整備費	1,526	1,071	△ 455	△ 29.8	0	0	0	1,071
1 上水道整備費	1,526	1,071	△ 455	△ 29.8	0	0	0	1,071
保健関係課計(a)	8,282,659	8,853,903	571,244	6.9	477,697	0	650,159	7,726,047
一般会計合計(b)	280,727,259	284,805,892	4,078,633	1.5	63,447,065	23,082,000	12,002,313	186,274,514
構成比(a)÷(b) (%)	3.0	3.1	-	-	0.8	0.0	5.4	4.1

※ 予算額の財源内訳は、特定財源の充当額による。

※ 病院費、上水道整備費については、地方公営企業法に基づく一般会計の負担金等。

7 関係施設

施設名	施設所在地 (電話番号)	建物構造 (開設年月日)	床面積 (敷地面積)	備考
岡山市保健所 (北区中央保健センター)	〒700-8546 北区鹿田町一丁目1-1 (803-1200)	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上9階地下2階 (H10.4.1)	14,619㎡ (3,163㎡)	岡山市保健福祉会館 2階
北区北保健センター	〒700-0071 北区谷万成二丁目6-33 (251-6515)	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上6階建 (H10.4.1)	7,296㎡ (7,882㎡)	北ふれあいセンター内
北区北保健センター 御津・建部分室	〒709-3111 北区建部町福渡487-1 (0867-22-1114)	鉄筋コンクリート造 2階建 (S55.6.30)	811㎡ (5,250㎡)	旧建部町保健センター
中区保健センター	〒702-8002 中区桑野715-2 (274-5164)	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造2階建 一部3,4階建 (H5.5.18)	12,819㎡ (29,162㎡)	岡山ふれあいセンター内
東区保健センター	〒704-8192 東区西大寺中野本町4-5 (943-3210)	鉄筋コンクリート造 地上2階建 (H6.4.1)	980㎡ (2,501㎡)	
南区西保健センター	〒701-0205 南区妹尾880-1 (281-9625)	鉄筋コンクリート造 5階、地下1階建 一部鉄骨4階建 (H10.6.1)	7,297㎡ (6,484㎡)	西ふれあいセンター内
南区南保健センター	〒702-8021 南区福田690-1 (261-7051)	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造4階建 (H11.4.1)	7,363㎡ (6,979㎡)	南ふれあいセンター内
地域ケア総合 推進センター	〒700-0962 北区北長瀬表町三丁目 20-1 (242-3135)	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造地上8階塔 屋1階建の1階部分 (H27.5.7)	625㎡ (18,584㎡)	岡山市立市民病院内
休日夜間急患診療所	〒700-0835 北区東中央町3-14 (225-2225)	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上6階地下1階建の1 階部分 (H4.10.1)	364㎡ (1,545㎡)	旧市民病院別館1階
障害者生活支援センター	〒709-3111 北区建部町福渡834-2 (0867-22-5200)	鉄筋コンクリート造 2階建 (H13.10.1)	552㎡ (910.36㎡)	旧御津地域生活支援セ ンター
食肉衛生検査所	〒703-8285 中区桜橋一丁目2-43 (272-8399)	鉄筋コンクリート造 (H6.4.1)	299㎡	岡山県営食肉地方卸売 市場内総合管理棟3F部 分を県から借用
こころの健康センター	〒700-8546 北区鹿田町一丁目1-1 (803-1273)	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上9階地下2階 (H21.4.1)	183.1㎡	岡山市保健福祉会館 4階
保健所衛生課 市場駐在所	〒702-8052 南区市場一丁目1 (264-1020)	鉄筋コンクリート造 (H6.4.1)	141.5㎡ (2,641㎡)	岡山市中央卸売市場 管理棟3階

<施設分布図>

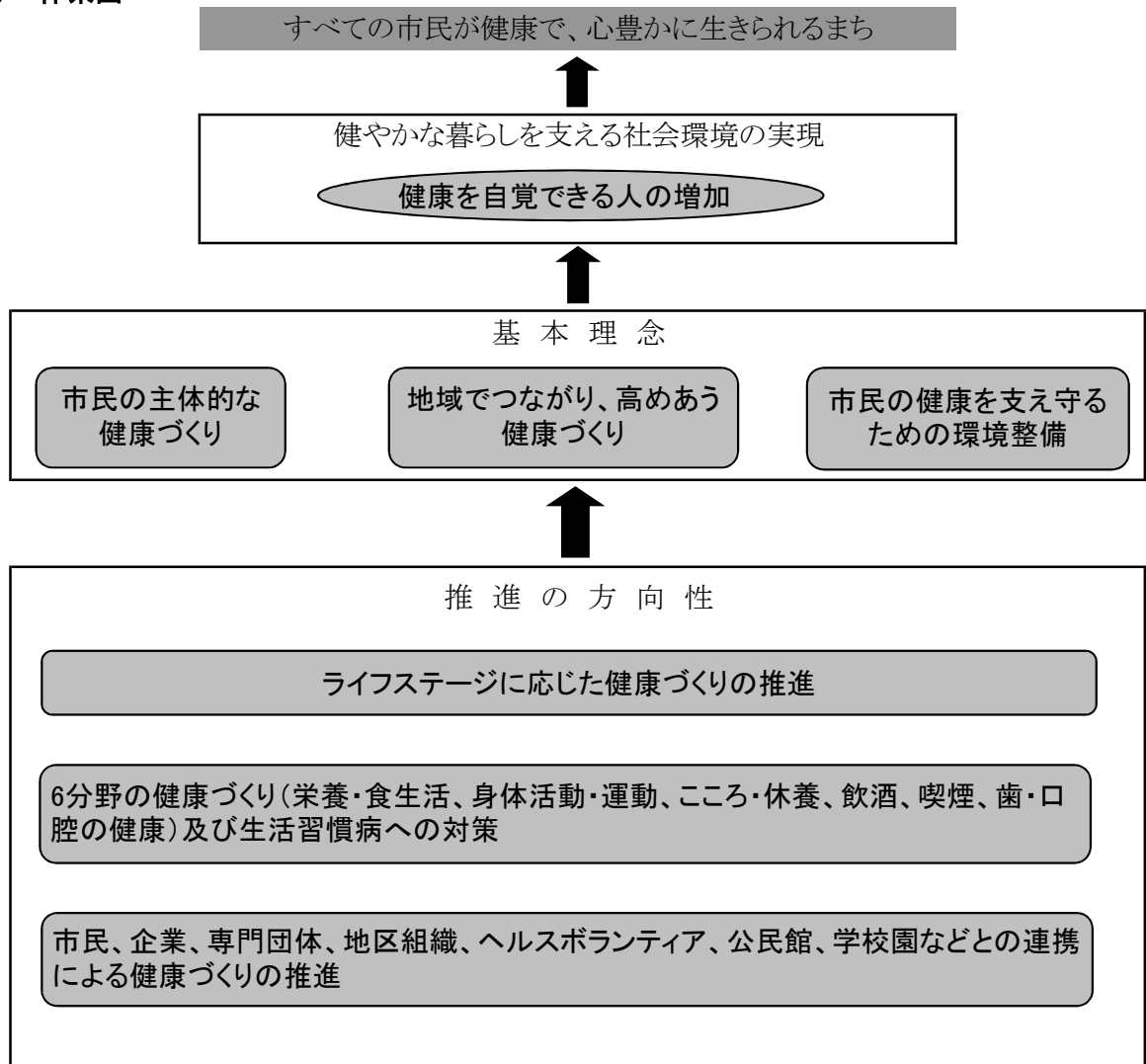


第2章 総合健康推進事業

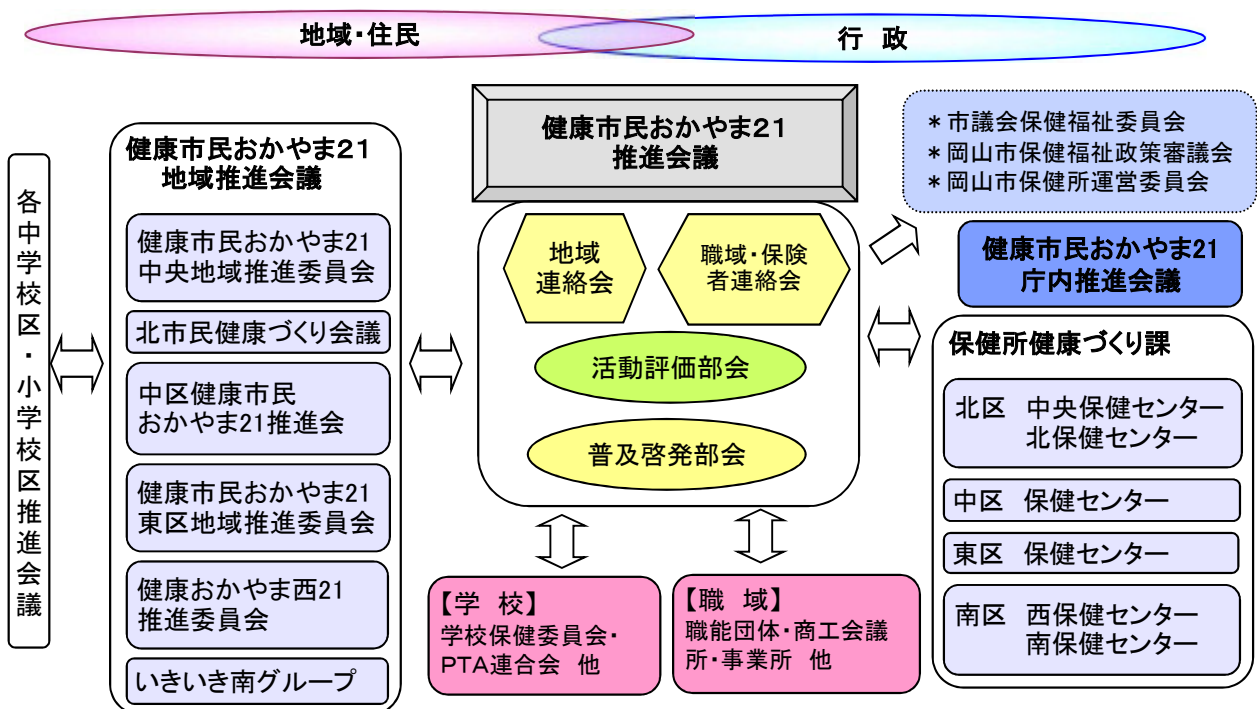
- 1 健康市民おかやま21(第2次)
- 2 健康危機管理

1 健康市民おかやま21(第2次)

(1) 体系図

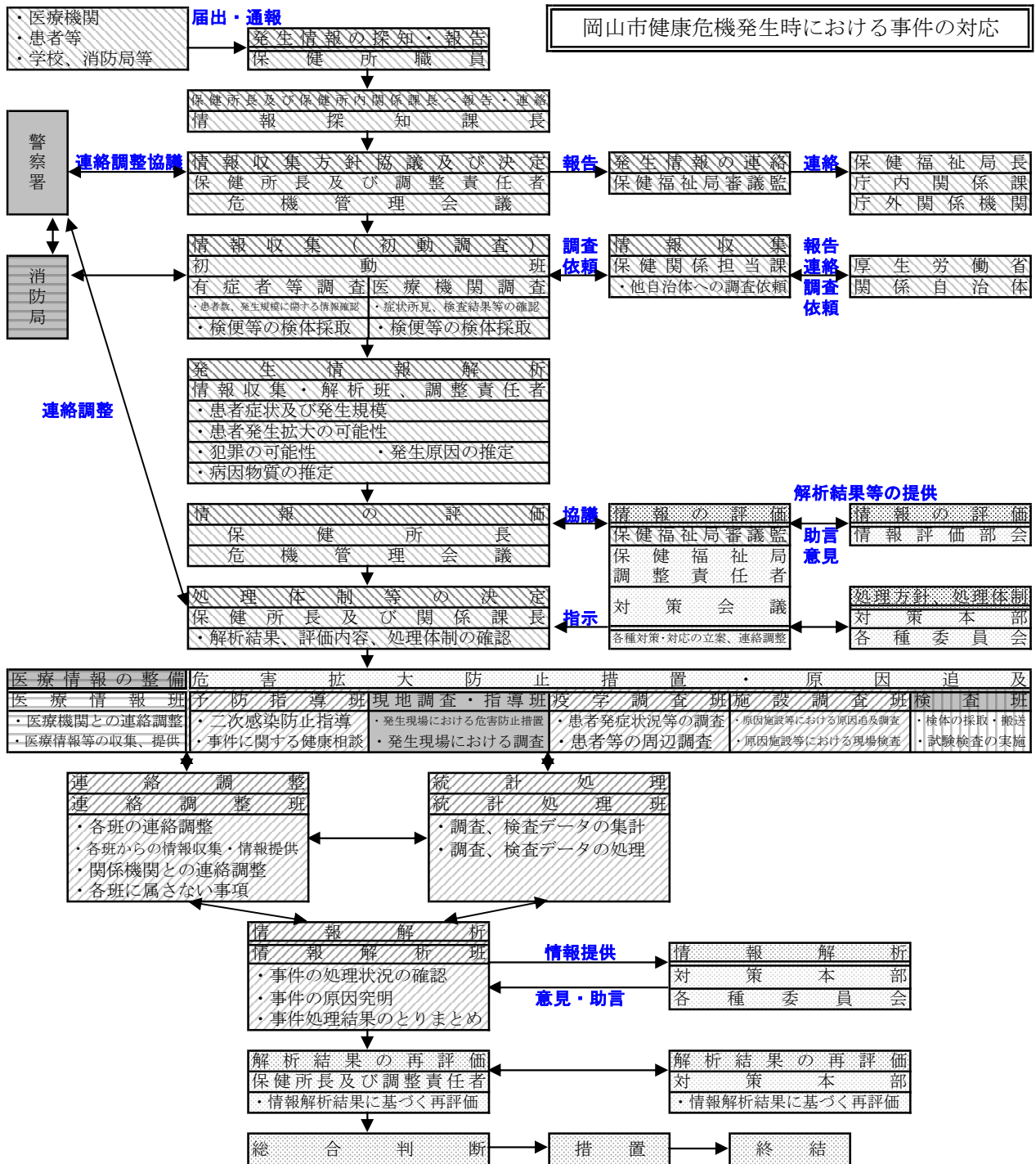


(2) 推進体制



2 健康危機管理

市民の生命と健康の安全を脅かす健康危機発生時に迅速で適切な対応を図ることを目的に、危機管理体制を定めている。



- については、健康危機管理対策要綱及び健康危機管理対策会議設置要領に基づき実施する。
- については、初期対応が「ドラッグ」で対応、実施する。
- については、関係機関との連携マニュアルにより協議等を行い実施する。
- については、患者等搬送マニュアル、関係機関との連携マニュアルにより処理する。なお、感染症であって、入院、消毒等の処置が必要な場合は感染症マニュアルに従う。
- については、個別マニュアル（食中毒、感染症等）で定められた方法等で行う。
- は、検査対応マニュアル及び標準作業手順書に基づき実施する。

第3章 保健衛生・統計

第 1 節 統 計

第 2 節 救急医療体制

第1節 統計

1 保健の統計調査の概要

保健所では次のような統計調査を行い、保健衛生施策の推進のための基礎資料として活用している。

調査名	調査の概要										
	調査時期	24	実績	25	実績	26	実績	27	見込み	備考	
人口動態調査	人口動態事象（出生、死亡、死産、婚姻、離婚）について調査										
	毎月	○	19,075	○	18,870	○	18,362	○	19,000	調査票枚数	
医療施設調査	動態調査	病院、一般診療所、歯科診療所の動態（開設、廃止、再開、変更等）を集計									
		毎月	○	101	○	110	○	123	○	120	調査票枚数
	静態調査	病院、一般診療所、歯科診療所の静態（10月1日現在の施設数、病床数、患者数等）を集計									
	3年毎					○	1,186			対象施設数	
患者調査	病院、一般診療所、歯科診療所を利用する入院・外来患者の傷病状況等について調査（抽出調査）										
	3年毎					○	102			対象施設数	
受療行動調査	医療施設を利用する患者の受療の状況や医療に対する満足度等を調査										
	3年毎					○	3			対象施設数 調査票枚数	
							881				
病院報告	患者票	病院（療養型病床群を有する診療所を含む。）の各月の入院・外来患者数等を調査									
		毎月	○	901	○	880	○	844	○	840	調査票枚数
	従事者票	病院の従事者数等を調査（10月1日現在）									
	毎年	○	56	○	56	○	54	○	54	調査票枚数	
医師・歯科医師・薬剤師調査	医師、歯科医師、薬剤師の数、従事場所等を調査（12月末現在）										
	2年毎	○	5,629			○	5,824			調査票枚数	
看護師等従事者調査	保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士の従事者数、従事場所等を調査（12月末現在）										
	2年毎	○	11,598			○	12,140			調査票枚数	
国民生活基礎調査	国民の保健、医療、福祉、年金、所得等、国民生活の基礎的事項について調査（抽出調査）										
	大規模調査	3年毎			○	60					対象地区数 対象世帯数
						3,622					
通常	中間年	○	6			○	6	○	6	対象地区数 対象世帯数	
			420				373		275		
社会保障・人口問題調査	国民の人口動態事象（出生、死亡、死産、婚姻、離婚）に関する調査										
	毎年	○	2	○	2	○	2	○	5	対象地区数 対象世帯数	
			145		75		131		183		
地域保健・老人保健事業報告 (H11年までは地域保健事業報告)	保健所活動における事業実績及び保健法による保健事業の実績を集計										
	年度報	○	64	○	64	○	64			調査票枚数	
21世紀成年者等縦断調査 (平成24年から新客体) (平成25年から国直轄の調査)	成年者男女の結婚、出生、就業状況の実態及び意識の経年変化の状況を調査										
	毎年	○	58							対象地区数 対象世帯数	
			590								
中高年者縦断調査 (平成22年から国直轄の調査)	中高年世代の50～59（H17年時点）男女を継続的に追跡し、その健康・就業・社会的活動等の変化の過程を調べる調査										
	毎年									対象地区数 回答者数	

2 人口動態

(1) 人口動態年表

年	人口 (10月1日現在)	出生				乳児死亡		新生児死亡		件数
		件数	率	件数	率	件数	率	件数	率	
56	550,730	7,415	13.5	3,254	5.9	55	7.4	33	4.5	74
57	555,368	7,522	13.5	3,457	6.2	35	4.7	17	2.3	50
58	559,977	7,610	13.6	3,462	6.2	36	4.7	15	2.0	46
59	565,276	7,576	13.4	3,502	6.2	43	5.7	28	3.7	52
60	572,423	7,380	12.9	3,546	6.2	29	3.9	13	1.8	47
61	577,910	7,309	12.6	3,578	6.2	30	4.1	17	2.3	33
62	582,924	7,010	12.0	3,521	6.0	26	3.7	16	2.3	46
63	587,408	6,888	11.7	3,715	6.3	21	3.0	9	1.3	42
平成1年	591,319	6,562	11.1	3,802	6.4	34	5.2	21	3.2	49
2	593,730	6,566	11.1	3,721	6.3	39	5.9	23	3.5	33
3	597,238	6,594	11.0	3,731	6.2	30	4.5	14	2.1	23
4	601,094	6,529	10.9	4,043	6.7	26	4.0	13	2.0	25
5	604,513	6,555	10.8	3,978	6.6	28	4.3	14	2.1	29
6	608,115	6,635	10.9	4,144	6.8	34	5.1	15	2.3	30
7	615,757	6,614	10.7	4,388	7.1	25	3.8	14	2.1	36
8	619,883	6,994	11.3	4,120	6.6	15	2.1	10	1.4	34
9	624,269	6,918	11.1	4,252	6.8	21	3.0	11	1.6	38
10	627,650	7,030	11.2	4,289	6.8	42	6.0	24	3.4	46
11	618,620	6,918	11.2	4,571	7.4	27	3.9	15	2.2	39
12	621,311	6,969	11.2	4,511	7.3	25	3.6	10	1.4	25
13	623,415	6,879	11.0	4,604	7.4	22	3.2	11	1.6	42
14	626,007	6,951	11.1	4,519	7.2	19	2.7	7	1.0	35
15	626,330	6,566	10.5	4,738	7.6	19	2.9	9	1.4	24
16	630,891	6,537	10.4	4,638	7.4	18	2.8	6	0.9	24
17	659,882	6,343	9.6	5,024	7.6	19	3.0	9	1.4	22
18	661,461	6,659	10.1	5,241	7.9	14	2.1	7	1.1	33
19	685,527	6,742	9.8	5,504	8.0	14	2.1	3	0.4	24
20	687,136	6,790	9.9	5,725	8.3	20	2.9	11	1.6	28
21	699,919	6,487	9.3	5,660	8.1	19	2.9	11	1.7	31
22	700,228	6,752	9.6	6,088	8.7	10	1.5	5	0.7	26
23	701,498	6,698	9.5	6,167	8.8	16	2.4	10	1.5	25
24	703,333	6,609	9.4	6,414	9.1	15	2.3	5	0.8	19
25	704,025	6,700	9.5	6,426	9.1	11	1.6	6	0.9	28
26	705,180	6,397	9.1	6,389	9.1	8	1.3	5	0.8	23
平成10年以前は「推計人口」(10月1日現在)、平成11年以降は岡山市「住民基本台帳人口」を使用。										
全国	125,704,000	1,029,816	8.2	1,268,436	10.1	2,185	2.1	1,026	1.0	3,862
岡山県	1,913,000	16,210	8.5	21,199	11.1	32	2.0	14	0.9	56

全国、岡山県ともに平成25年(確定数)、ただし人口は総務省統計局「推計人口」(日本人人口)を使用。

※出生率＝出生数÷推計人口×1,000

※死亡率＝死亡数÷推計人口×1,000

※婚姻率＝婚姻数÷推計人口×1,000

※離婚率＝離婚数÷推計人口×1,000

※死産率＝死産数÷出産数(出生数+死産数)×1,000

周産期死亡				婚姻離				死産			
率	(再掲)			件数	率	件数	率	件数	率	(再掲)	
	22週以後の死産数	28週以後の死産数	早期新生児死亡数							自然死産数	人工死産数
9.9	-	54	20	3,800	6.9	818	1.5	424	54.1	200	224
6.6	-	38	12	3,690	6.6	925	1.7	438	55.0	184	254
6.0	-	36	10	3,779	6.7	924	1.7	448	55.6	179	269
6.8	-	33	19	3,726	6.6	958	1.7	395	49.6	177	218
6.3	-	37	10	3,899	6.8	983	1.7	389	50.1	133	256
4.5	-	22	11	3,682	6.4	900	1.6	330	43.2	127	203
6.5	-	31	15	3,588	6.2	861	1.5	369	50.0	133	236
6.1	-	36	6	3,570	6.1	862	1.5	344	47.6	124	220
7.4	-	31	18	3,534	6.0	856	1.4	324	47.1	108	216
5.0	-	15	18	3,716	6.3	866	1.5	290	42.3	86	204
3.5	-	13	10	3,772	6.3	961	1.6	327	47.2	96	231
3.8	-	13	12	3,854	6.4	907	1.5	254	37.4	86	168
4.4	-	19	10	4,065	6.7	1,030	1.7	260	38.2	72	188
4.5	-	18	12	4,079	6.7	1,039	1.7	286	41.3	93	193
5.4	25	-	11	4,229	6.9	1,050	1.7	228	33.3	79	149
4.8	27	-	7	4,308	6.9	1,132	1.8	248	34.2	98	150
5.5	29	-	9	4,180	6.7	1,174	1.9	220	30.8	80	140
6.5	31	-	15	4,386	7.0	1,342	2.1	248	34.1	75	173
5.6	28	-	11	4,191	6.8	1,402	2.3	235	32.9	74	161
3.6	20	-	5	4,274	6.9	1,490	2.4	225	31.3	71	154
6.1	36	-	6	4,421	7.1	1,640	2.6	233	32.8	83	150
5.2	31	-	4	4,210	6.7	1,616	2.6	224	31.2	76	148
3.6	17	-	7	4,024	6.4	1,548	2.5	242	35.5	73	170
3.7	20	-	4	3,942	6.2	1,451	2.3	211	31.3	69	142
3.5	15	-	7	3,962	6.0	1,414	2.1	185	28.3	53	132
4.9	28	-	5	4,051	6.1	1,436	2.2	211	30.7	82	129
3.6	22	-	2	4,096	6.0	1,490	2.2	177	25.6	72	105
4.1	19	-	9	4,236	6.2	1,407	2.0	177	25.4	70	107
4.8	21	-	10	4,096	5.9	1,394	2.0	168	25.2	73	95
3.8	21	-	5	4,071	5.8	1,348	1.9	151	22.4	60	91
3.7	18	-	7	3,943	5.6	1,425	2.0	152	22.2	70	82
2.9	16	-	3	4,029	5.7	1,455	2.1	146	21.6	48	98
4.2	24	-	4	3,927	5.6	1,360	1.9	158	23.0	61	97
3.6	20	-	3	3,868	5.5	1,299	1.8	161	24.6	68	93
3.7	3,110	-	752	660,613	5.3	231,383	1.8	24,102	22.9	10,938	13,164
3.4	46	-	10	9,651	5.0	3,427	1.8	375	22.6	132	243

※新生児死亡:生後4週未満の死亡

※早期新生児死亡:生後1週未満の死亡

※周産期死亡:妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの
(平成6年以前は妊娠満28週以後の死産)

※乳児死亡率=乳児死亡数÷出生数×1,000

※新生児死亡率=新生児死亡数÷出生数×1,000

※周産期死亡率=(妊娠満22週以後の死産数+早期新生児死亡数)
÷(妊娠満22週以後の死産数+出生数)×1,000

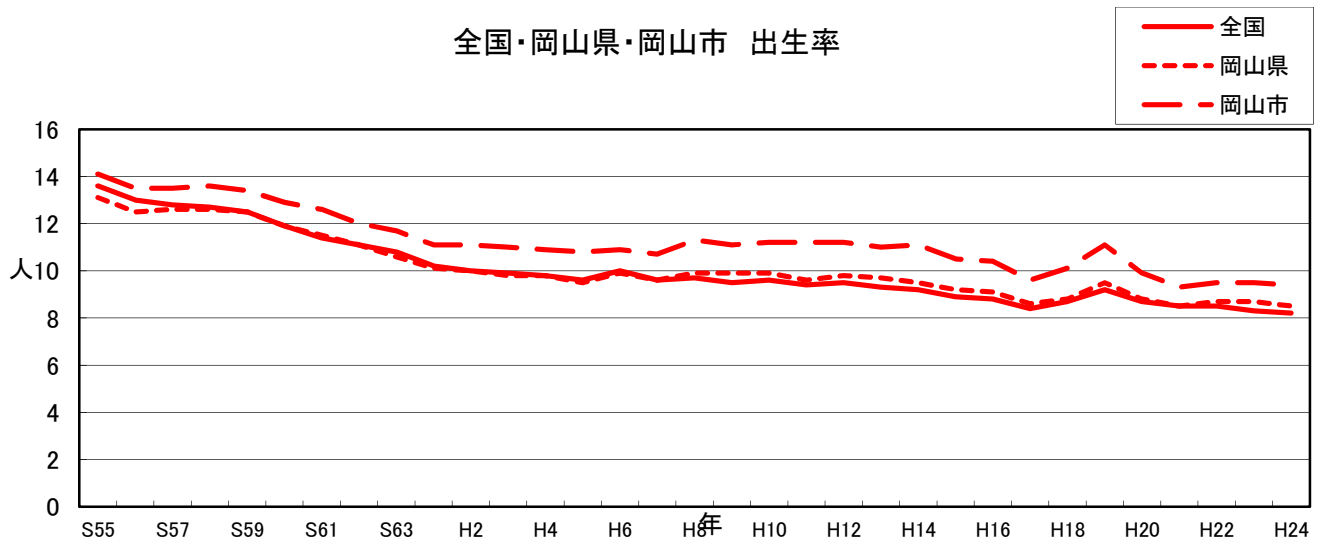
(2) 1日あたりの人口動態

(平成25年分)但し岡山市については平成26年分

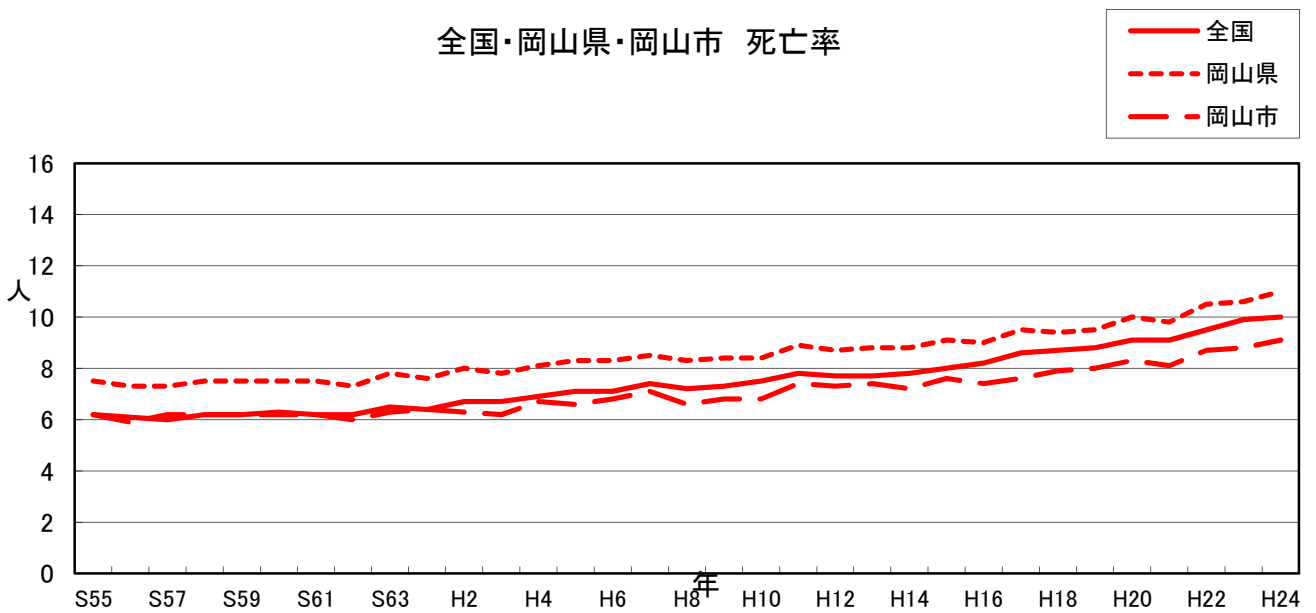
区分	1年間の発生件数			1日あたりの発生件数			1件あたりの発生間隔											
	全国	岡山県	岡山市	全国	岡山県	岡山市	全国			岡山県			岡山市					
							日	時	分	秒	日	時	分	秒	日	時	分	秒
出生	1,029,816	16,210	6,397	2821.4	44.4	17.5	0	0	0	31	0	0	32	25	0	1	22	10
死亡	1,268,436	21,199	6,389	3475.2	58.1	17.5	0	0	0	25	0	0	24	48	0	1	22	16
乳児死亡	2,185	32	8	6.0	0.1	0.0	0	4	0	33	11	9	45	0	45	15	0	0
死産	24,102	375	161	66.0	1.0	0.4	0	0	21	48	0	23	21	36	2	6	24	36
婚姻	660,613	9,651	3,868	1809.9	26.4	10.6	0	0	0	48	0	0	54	28	0	2	15	53
離婚	231,383	3,427	1,299	633.9	9.4	3.6	0	0	2	16	0	2	33	22	0	6	44	37

(3) 出生率・死亡率の年次推移

全国・岡山県・岡山市 出生率



全国・岡山県・岡山市 死亡率



3 出生統計

(1) 出生数、性別／体重別

(平成 25 年分)

体重(g)・ 性別	～999	1,000～ 1,499	1,500～ 1,999	～ 2,000～ 2,499	2,500～ 2,999	3,000～ 3,499	～ 3,500～ 3,999	4,000～	計
男	6	10	34	235	1,248	1,488	385	36	3,442
女	16	8	39	283	1,419	1,235	244	14	3,258
計	22	18	73	518	2,667	2,723	629	50	6,700

日本における日本人の出生のみ

(2) 出生数（率）、出生順位別／母の年齢別

(平成 25 年分)

出生順位	母の年齢						総計
	～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～	
第1子	80 (93.0%)	420 (66.8%)	1,103 (56.4%)	989 (40.6%)	444 (33.1%)	116 (45.8%)	3,152 (47.0%)
第2子	6 (7.0%)	173 (27.5%)	641 (32.8%)	1,009 (41.4%)	563 (41.9%)	78 (30.8%)	2,470 (36.9%)
第3子	(0.0%)	32 (5.1%)	173 (8.9%)	360 (14.8%)	254 (18.9%)	37 (14.6%)	856 (12.8%)
第4子	(0.0%)	4 (0.6%)	30 (1.5%)	57 (2.3%)	65 (4.8%)	10 (4.0%)	166 (2.5%)
第5子	(0.0%)	(0.0%)	4 (0.2%)	15 (0.6%)	13 (1.0%)	8 (3.2%)	40 (0.6%)
第6子	(0.0%)	(0.0%)	3 (0.2%)	4 (0.2%)	1 (0.1%)	3 (1.2%)	11 (0.2%)
第7子	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	2 (0.1%)	1 (0.4%)	3 (0.0%)
第8子	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	1 (0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	1 (0.0%)
第9子	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
第10子	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	1 (0.1%)	(0.0%)	1 (0.0%)
計	86 (100.0%)	629 (100.0%)	1,954 (100.0%)	2,435 (100.0%)	1,343 (100.0%)	253 (100.0%)	6,700 (100.0%)

日本における日本人の出生のみ(小数点以下第2位の四捨五入により各百分率の合計は100にならない)

(3) 出生数、母の年齢／体重別

(平成 25 年分)

母の年齢	体重(g)									総計
	1,000 ～999	1,500 ～	2,000 ～	低体重児 計	2,500 ～	3,000 ～	3,500 ～	4,000 ～		
	1,499	1,999	2,499		2,999	3,499	3,999			
～19			9	9	41	26	9	1	86	
20～	2	1	8	48	59	243	269	56	2	629
25～	3	7	12	150	172	758	817	194	13	1,954
30～	10	3	38	186	237	975	986	219	18	2,435
35～	4	4	12	100	120	532	548	131	12	1,343
40～	3	3	3	25	34	118	77	20	4	253
計	22	18	73	518	631	2,667	2,723	629	50	6,700

日本における日本人の出生のみ

(4) 低体重児の出生数、妊娠週数別／体重別

(平成 25 年分)

妊娠週数	体重(g)				総計
	～999	1,000～1,499	1,500～1,999	2,000～2,499	
不明					0
	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
～23	2				2
	(9.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.3%)
24～27	12				12
	(54.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(1.9%)
28～31	6	13	6		25
	(27.3%)	(72.2%)	(8.2%)	(0.0%)	(4.0%)
32～35	2	5	40	51	98
	(9.1%)	(27.8%)	(54.8%)	(9.8%)	(15.5%)
36～39			27	425	452
	(0.0%)	(0.0%)	(37.0%)	(82.0%)	(71.6%)
40～				42	42
	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(8.1%)	(6.7%)
計	22	18	73	518	631
	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)

日本における日本人の出生のみ(小数点以下第2位の四捨五入により各百分率の合計は100にならない)

(5) 合計特殊出生率

H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年
1.396	1.399	1.326	1.416	1.406	1.449	1.407	1.491	1.504	1.454	1.507
							(1.476)	(1.488)	(1.438)	(1.491)

各年9月末現在の住民基本台帳人口を基に算出

() 日本における日本人の出生のみの場合

$$\text{合計特殊出生率} = \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女性人口}} \quad 15\sim 49\text{歳までの合計}$$

15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとした時の子ども数に相当する。

H25 区別合計特殊出生率	
北	1.490 (1.466)
中	1.611 (1.602)
東	1.377 (1.374)
南	1.529 (1.518)

4 死亡統計

(1) 年齢別死亡数

(平成 25 年分)

		岡山市			岡山県			全国		
総数		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
		6,426	3,218	3,208	21,199	10,648	10,551	1,268,436	658,684	609,752
0～4	0	11	5	6	32	18	14	2,185	1,193	992
	1	6	4	2	10	6	4	334	175	159
	2	3	1	2	5	2	3	207	113	94
	3	-	-	-	-	-	-	119	67	52
	4	-	-	-	4	4	-	113	70	43
5～9		3	1	2	9	5	4	453	269	184
10～14		3	1	2	10	3	7	467	284	183
15～19		6	4	2	25	15	10	1,268	876	392
20～24		14	11	3	42	27	15	2,423	1,726	697
25～29		21	10	11	50	33	17	2,894	2,010	884
30～34		20	12	8	60	34	26	3,909	2,533	1,376
35～39		36	24	12	99	63	36	6,436	4,161	2,275
40～44		62	39	23	147	93	54	10,124	6,515	3,609
45～49		63	38	25	170	109	61	14,053	9,045	5,008
50～54		113	65	48	322	195	127	20,581	13,509	7,072
55～59		148	101	47	435	307	128	31,365	21,243	10,122
60～64		278	183	95	862	592	270	62,932	43,625	19,307
65～69		439	307	132	1,262	891	371	82,495	57,081	25,414
70～74		500	335	165	1,572	1,090	482	111,419	74,813	36,606
75～79		772	491	281	2,441	1,577	864	161,275	101,777	59,498
80～84		1,130	612	518	3,842	2,203	1,639	224,159	127,275	96,884
85～89		1,262	602	660	4,260	1,994	2,266	244,044	112,565	131,479
90～94		931	269	662	3,372	967	2,405	177,392	54,875	122,517
95～99		461	83	378	1,686	356	1,330	85,282	19,208	66,074
100～		144	20	124	482	64	418	21,979	3,249	18,730
不詳		-	-	-	-	-	-	528	427	101

外国人を含まない。

人口動態統計 2013 年 中巻 死亡 表 3、4-1 に基づく

(2) 死因別死亡数

(平成25年分)

	岡山市			岡山県			全国		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	6,426	3,218	3,208	21,199	10,648	10,551	1,268,436	658,684	609,752
感染症及び寄生虫症	158	79	79	465	225	240	25,733	12,503	13,230
腸管感染症	19	8	11	58	20	38	2,586	1,102	1,484
結核	8	5	3	19	11	8	2,087	1,246	841
呼吸器結核	6	5	1	16	11	5	1,837	1,159	678
その他の結核	2	-	2	3	-	3	250	87	163
敗血症	55	30	25	184	95	89	11,158	5,342	5,816
ウイルス肝炎	34	16	18	92	43	49	4,882	2,227	2,655
B型ウイルス肝炎	3	2	1	5	3	2	450	263	187
C型ウイルス肝炎	29	14	15	81	37	44	4,158	1,825	2,333
その他	2	-	2	6	3	3	274	139	135
HIV病	-	-	-	-	-	-	45	42	3
その他の感染症	42	20	22	112	56	56	4,975	2,544	2,431
新生物	1,870	1,117	753	5,748	3,418	2,330	375,867	222,604	153,263
悪性新生物	1,821	1,087	734	5,560	3,317	2,243	364,872	216,975	147,897
口唇、口腔及び咽頭	28	18	10	108	74	34	7,179	5,128	2,051
食道の悪性新生物	51	42	9	151	133	18	11,543	9,667	1,876
胃の悪性新生物	241	148	93	705	440	265	48,632	31,978	16,654
結腸の悪性新生物	152	79	73	438	197	241	32,682	16,233	16,449
直腸S状結腸移行部	59	40	19	191	130	61	14,972	9,575	5,397
肝及び肝内胆管	170	109	61	575	372	203	30,175	19,816	10,359
胆のう及び他の胆道	79	40	39	287	125	162	18,225	8,929	9,296
膵の悪性新生物	143	62	81	479	231	248	30,672	15,873	14,799
喉頭の悪性新生物	6	5	1	22	20	2	963	895	68
気管、気管支及び肺	383	293	90	1,128	855	273	72,734	52,054	20,680
皮膚の悪性新生物	5	5	-	15	9	6	1,525	773	752
乳房の悪性新生物	71	-	71	198	1	197	13,230	82	13,148
子宮の悪性新生物	25	-	25	76	-	76	6,033	-	6,033
卵巣の悪性新生物	29	-	29	62	-	62	4,717	-	4,717
前立腺の悪性新生物	45	45	-	156	156	-	11,560	11,560	-
膀胱の悪性新生物	41	32	9	124	83	41	7,685	5,266	2,419
中枢神経系	23	13	10	49	27	22	2,217	1,213	1,004
悪性リンパ腫	66	37	29	204	117	87	11,298	6,316	4,982
白血病	40	22	18	121	74	47	8,133	4,806	3,327
その他のリンパ組織	28	18	10	74	39	35	4,163	2,085	2,078
その他の悪性新生物	136	79	57	397	234	163	26,534	14,726	11,808
その他の新生物	49	30	19	188	101	87	10,995	5,629	5,366
中枢神経系	5	3	2	34	15	19	2,670	1,272	1,398
中枢神経系を除く	44	27	17	154	86	68	8,325	4,357	3,968
血液及び造血器の疾患	18	10	8	77	38	39	4,514	1,998	2,516
貧血	6	4	2	35	16	19	2,010	740	1,270
その他	12	6	6	42	22	20	2,504	1,258	1,246
内分泌、栄養及び代謝疾患	114	58	56	355	182	173	21,484	10,638	10,846
糖尿病	76	42	34	226	123	103	13,812	7,294	6,518
その他	38	16	22	129	59	70	7,672	3,344	4,328
精神及び行動の障害	51	15	36	153	47	106	11,934	3,588	8,346
血管性及び不明の認知症	39	8	31	124	29	95	9,992	2,700	7,292
その他の障害	12	7	5	29	18	11	1,942	888	1,054
神経系の疾患	153	67	86	481	204	277	26,885	12,478	14,407
髄膜炎	1	-	1	2	-	2	289	168	121
脊髄性筋萎縮症	19	15	4	47	31	16	2,297	1,327	970
パーキンソン病	42	13	29	128	42	86	6,577	3,073	3,504
アルツハイマー病	47	15	32	133	46	87	8,183	2,700	5,483
その他の神経系の疾患	44	24	20	171	85	86	9,539	5,210	4,329
眼及び付属器の疾患	-	-	-	-	-	-	5	4	1
耳及び乳様突起の疾患	-	-	-	-	-	-	18	13	5
循環器系の疾患	1,722	744	978	5,709	2,511	3,198	345,688	162,525	183,163
高血圧性疾患	19	6	13	73	24	49	7,165	2,657	4,508
高血圧性心疾患	6	3	3	33	12	21	3,660	1,334	2,326
その他	13	3	10	40	12	28	3,505	1,323	2,182
心疾患(高血圧性除く)	958	417	541	3,257	1,394	1,863	196,723	91,445	105,278
慢性リウマチ性心疾患	15	8	7	30	12	18	2,330	704	1,626
急性心筋梗塞	342	188	154	1,069	592	477	39,956	22,212	17,744
その他の虚血性心疾患	65	33	32	181	91	90	34,853	19,872	14,981
慢性非リウマチ性心内膜症	51	14	37	159	47	112	10,139	3,155	6,984
心筋症	5	2	3	36	17	19	3,809	2,172	1,637
不整脈及び伝導障害	98	33	65	329	122	207	28,676	13,894	14,782

死因	岡山市			岡山県			全国		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
心不全	373	135	238	1,406	492	914	71,922	26,733	45,189
その他の心疾患	9	4	5	47	21	26	5,038	2,703	2,335
脳血管疾患	629	269	360	2,030	929	1,101	118,347	56,718	61,629
くも膜下出血	97	35	62	228	89	139	12,479	4,723	7,756
脳内出血	189	97	92	588	311	277	32,962	17,963	14,999
脳梗塞	332	135	197	1,171	512	659	69,967	32,638	37,329
その他の脳血管疾患	11	2	9	43	17	26	2,939	1,394	1,545
大動脈瘤及び解離	76	31	45	234	108	126	16,105	8,400	7,705
その他の循環器系の疾患	40	21	19	115	56	59	7,348	3,305	4,043
呼吸器系の疾患	1,118	590	528	3,995	2,190	1,805	203,673	115,149	88,524
インフルエンザ	7	3	4	17	9	8	1,514	732	782
肺炎	621	305	316	2,382	1,247	1,135	122,969	66,362	56,607
急性気管支炎	1	1	-	8	3	5	517	210	307
慢性閉塞性肺疾患	76	56	20	307	243	64	16,443	13,057	3,386
喘息	13	4	9	37	14	23	1,728	694	1,034
その他の呼吸器系の疾患	400	221	179	1,244	674	570	60,502	34,094	26,408
消化器系の疾患	216	118	98	775	400	375	47,573	25,059	22,514
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	6	2	4	38	21	17	2,828	1,588	1,240
ヘルニア及び腸閉塞	27	17	10	107	52	55	6,740	3,077	3,663
肝疾患	64	43	21	244	167	77	15,930	10,360	5,570
肝硬変	29	16	13	114	64	50	7,953	4,391	3,562
その他の肝疾患	35	27	8	130	103	27	7,977	5,969	2,008
その他の消化器系の疾患	119	56	63	386	160	226	22,075	10,034	12,041
皮膚及び皮下組織の疾患	5	-	5	22	6	16	1,465	554	911
筋骨格系・結合組織の疾患	35	13	22	101	36	65	5,849	2,248	3,601
腎尿路生殖器系の疾患	195	78	117	637	272	365	36,387	16,126	20,261
糸球体疾患	30	9	21	98	41	57	4,350	1,631	2,719
腎不全	134	59	75	430	192	238	25,101	12,003	13,098
急性腎不全	18	6	12	67	25	42	3,868	1,705	2,163
慢性腎不全	85	39	46	263	123	140	15,621	7,796	7,825
詳細不明の腎不全	31	14	17	100	44	56	5,612	2,502	3,110
その他の腎尿路生殖器系の疾患	31	10	21	109	39	70	6,936	2,492	4,444
妊娠、分娩及び産後	-	-	-	1	-	1	41	-	41
周産期に発生した病態	1	1	-	4	1	3	561	316	245
妊娠期間に関連する障害	-	-	-	-	-	-	60	33	27
出産外傷	-	-	-	-	-	-	6	5	1
特異的な呼吸障害	1	1	-	4	1	3	314	171	143
周産期に特異的な感染症	-	-	-	-	-	-	31	22	9
出血性障害及び血液障害	-	-	-	-	-	-	77	45	32
その他の発生した病態	-	-	-	-	-	-	73	40	33
先天奇形及び染色体異常	10	4	6	27	13	14	2,079	1,002	1,077
神経系の先天奇形	1	1	-	1	1	-	90	48	42
循環器系の先天奇形	5	1	4	12	4	8	1,015	485	530
心臓の先天奇形	3	-	3	5	1	4	704	334	370
その他の循環器系	2	1	1	7	3	4	311	151	160
消化器系の先天奇形	1	1	-	2	2	-	108	48	60
その他の先天奇形	1	1	-	7	5	2	549	288	261
他に分類されないもの	2	-	2	5	1	4	317	133	184
症状、徴候・異常臨床所見	411	106	305	1,473	378	1,095	86,913	27,211	59,702
老衰	352	78	274	1,276	283	993	69,720	16,821	52,899
乳幼児突然死症候群	-	-	-	-	-	-	125	68	57
その他の症状	59	28	31	197	95	102	17,068	10,322	6,746
傷病及び死亡の外因	349	218	131	1,176	727	449	71,767	44,668	27,099
不慮の事故	214	129	85	760	456	304	39,574	23,043	16,531
交通事故	43	30	13	153	107	46	6,060	4,119	1,941
転倒・転落	39	22	17	151	84	67	7,766	4,501	3,265
不慮の溺死及び溺水	39	20	19	125	64	61	7,523	3,961	3,562
不慮の窒息	57	33	24	187	102	85	9,713	4,945	4,768
煙、火・火炎への曝露	8	4	4	28	16	12	1,304	818	486
有害物質による中毒	1	1	-	6	4	2	694	424	270
その他の不慮の事故	27	19	8	110	79	31	6,514	4,275	2,239
自殺	116	78	38	340	232	108	26,063	18,158	7,905
他殺	-	-	-	2	1	1	342	178	164
その他の外因	19	11	8	74	38	36	5,788	3,289	2,499
特殊目的用コード	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

人口動態統計 下巻 死亡 表4に基づく

外国人を含まない

(3) 死亡数、主要死因別／保健センター別

岡山市

上段: 死亡数、下段: 人口10万人対死亡率

死	因	平成23年	死	因	平成24年	死	因	平成25年
悪性新生物		1754 (255.3)	悪性新生物		1790 (258.0)	悪性新生物		1828 (259.9)
心疾患(高血圧性除く)		940 (136.8)	心疾患(高血圧性除く)		1018 (146.8)	心疾患(高血圧性除く)		964 (137.0)
肺炎		678 (98.7)	肺炎		621 (89.5)	脳血管疾患		633 (90.0)
脳血管疾患		593 (86.3)	脳血管疾患		595 (85.8)	肺炎		623 (88.6)
老衰		251 (36.5)	老衰		314 (45.3)	その他の呼吸器系の疾患		400 (56.9)

北区中央保健センター

死	因	平成23年	死	因	平成24年	死	因	平成25年
悪性新生物		430 (243.5)	悪性新生物		468 (262.1)	悪性新生物		462 (251.8)
心疾患(高血圧性除く)		234 (132.5)	心疾患(高血圧性除く)		231 (129.4)	心疾患(高血圧性除く)		222 (121.0)
肺炎		166 (94.0)	肺炎		153 (85.7)	肺炎		148 (80.7)
脳血管疾患		140 (79.3)	脳血管疾患		137 (76.7)	脳血管疾患		145 (79.0)
不慮の事故		59 (33.4)	老衰		66 (37.0)	その他の呼吸器系の疾患		94 (51.2)

北区北保健センター

死	因	平成23年	死	因	平成24年	死	因	平成25年
悪性新生物		272 (266.6)	悪性新生物		287 (270.8)	悪性新生物		319 (297.2)
心疾患(高血圧性除く)		179 (175.4)	心疾患(高血圧性除く)		199 (187.7)	心疾患(高血圧性除く)		160 (149.1)
脳血管疾患		116 (113.7)	脳血管疾患		119 (112.3)	脳血管疾患		129 (120.2)
肺炎		114 (111.7)	肺炎		116 (109.4)	肺炎		128 (119.3)
老衰		48 (47.0)	老衰		64 (60.4)	その他の呼吸器系の疾患		77 (71.7)

中区保健センター

死	因	平成23年	死	因	平成24年	死	因	平成25年
悪性新生物		352 (248.3)	悪性新生物		383 (268.4)	悪性新生物		371 (256.6)
心疾患(高血圧性除く)		185 (130.5)	心疾患(高血圧性除く)		195 (136.7)	心疾患(高血圧性除く)		161 (111.3)
脳血管疾患		124 (87.5)	脳血管疾患		107 (75.0)	肺炎		123 (85.1)
肺炎		122 (86.0)	肺炎		105 (73.6)	脳血管疾患		119 (82.3)
老衰		47 (33.1)	老衰		51 (35.7)	その他の呼吸器系の疾患		87 (60.2)

東区保健センター

死	因	平成23年	死	因	平成24年	死	因	平成25年
悪性新生物		279 (285.8)	悪性新生物		245 (251.4)	悪性新生物		263 (269.4)
心疾患(高血圧性除く)		146 (149.6)	心疾患(高血圧性除く)		194 (199.0)	心疾患(高血圧性除く)		181 (185.4)
肺炎		128 (131.1)	肺炎		116 (119.0)	脳血管疾患		108 (110.6)
脳血管疾患		88 (90.2)	脳血管疾患		97 (99.5)	肺炎		96 (98.3)
老衰		45 (46.1)	老衰		52 (53.4)	老衰		61 (62.5)

南区西保健センター

死	因	平成23年	死	因	平成24年	死	因	平成25年
悪性新生物		174 (252.9)	悪性新生物		188 (273.2)	悪性新生物		177 (255.7)
心疾患(高血圧性除く)		87 (126.4)	心疾患(高血圧性除く)		96 (139.5)	心疾患(高血圧性除く)		111 (160.4)
肺炎		86 (125.0)	脳血管疾患		69 (100.3)	肺炎		64 (92.5)
脳血管疾患		57 (82.8)	肺炎		62 (90.1)	脳血管疾患		60 (86.7)
不慮の事故		36 (52.3)	老衰		37 (53.8)	老衰		45 (65.0)

南区南保健センター

死	因	平成23年	死	因	平成24年	死	因	平成25年
悪性新生物		247 (246.8)	悪性新生物		219 (218.7)	悪性新生物		236 (233.3)
心疾患(高血圧性除く)		109 (108.9)	心疾患(高血圧性除く)		103 (102.8)	心疾患(高血圧性除く)		129 (127.5)
脳血管疾患		68 (68.0)	肺炎		69 (68.9)	脳血管疾患		72 (71.2)
肺炎		62 (62.0)	脳血管疾患		66 (65.9)	肺炎		64 (63.3)
老衰		37 (37.0)	老衰		44 (43.9)	老衰		52 (51.4)

各保健センターの管轄地域は平成21年度の管轄地域変更後の区分に基づいて、再集計した。
 死亡に外国人を含むが、岡山市内の居住地不明者は含まない。
 死亡率の計算には、下記の各年の6月末住民登録人口を用いた。

6月末住民登録人口	総計	中央	北	中区	東区	西	南
平成23年	691,036	176,621	106,156	141,782	97,609	68,804	100,064
平成24年	693,688	178,565	105,997	142,696	97,467	68,805	100,158
平成25年	703,449	183,485	107,330	144,606	97,634	69,220	101,174

(5) 年次主要死因

(上段 : 死亡数、下段 : 人口 10 万人対死亡率)

年	総数	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
6	4,144	悪新 性 1203 生 物 (197.8)	心 疾 患 747 (122.8)	脳 血 管 疾 患 532 (87.5)	肺炎及び 気管支炎 425 (69.9)	不慮の事故 及び有害作 用 190 (31.2)
7	4,388	悪新 性 1282 生 物 (208.2)	脳 血 管 疾 患 673 (109.3)	心疾患(高血 圧症を除く) 599 (97.3)	肺 炎 422 (68.5)	不慮の故 事 208 (33.8)
8	4,120	悪新 性 1243 生 物 (200.5)	心疾患(高血 圧症を除く) 649 (104.7)	脳 血 管 疾 患 587 (94.7)	肺 炎 355 (57.3)	不慮の故 事 171 (27.6)
9	4,252	悪新 性 1241 生 物 (198.8)	心疾患(高血 圧症を除く) 641 (102.7)	脳 血 管 疾 患 615 (98.5)	肺 炎 400 (64.1)	不慮の故 事 186 (29.8)
10	4,289	悪新 性 1332 生 物 (212.2)	心疾患(高血 圧症を除く) 676 (107.7)	脳 血 管 疾 患 582 (92.7)	肺 炎 384 (61.2)	不慮の故 事 193 (30.7)
11	4,571	悪新 性 1,348 生 物 (217.9)	心疾患(高血 圧症を除く) 715 (115.6)	脳 血 管 疾 患 613 (99.1)	肺 炎 469 (75.8)	不慮の故 事 205 (33.1)
12	4,511	悪新 性 1,418 生 物 (228.2)	心疾患(高血 圧症を除く) 682 (109.8)	脳 血 管 疾 患 595 (95.8)	肺 炎 420 (67.6)	不慮の故 事 195 (31.4)
13	4,604	悪新 性 1,379 生 物 (221.2)	心疾患(高血 圧症を除く) 732 (117.4)	脳 血 管 疾 患 636 (102.0)	肺 炎 431 (69.1)	不慮の故 事 200 (32.1)
14	4,519	悪新 性 1411 生 物 (225.3)	心疾患(高血 圧症を除く) 742 (118.5)	脳 血 管 疾 患 556 (88.8)	肺 炎 439 (70.2)	不慮の故 事 202 (32.3)
15	4,738	悪新 性 1454 生 物 (231.2)	心疾患(高血 圧症を除く) 755 (120.0)	脳 血 管 疾 患 576 (91.6)	肺 炎 492 (78.2)	不慮の故 事 208 (32.8)
16	4,638	悪新 性 1469 生 物 (232.8)	心疾患(高血 圧症を除く) 705 (111.7)	脳 血 管 疾 患 563 (89.2)	肺 炎 501 (79.4)	不慮の故 事 194 (30.7)
17	5,106	悪新 性 1496 生 物 (226.9)	心疾患(高血 圧症を除く) 808 (122.5)	脳 血 管 疾 患 647 (98.1)	肺 炎 537 (81.4)	不慮の故 事 217 (32.9)
18	5,241	悪新 性 1525 生 物 (230.6)	心疾患(高血 圧症を除く) 827 (125.0)	脳 血 管 疾 患 655 (99.0)	肺 炎 551 (83.3)	不慮の故 事 200 (30.2)
19	5,556	悪新 性 1670 生 物 (243.8)	心疾患(高血 圧症を除く) 902 (131.7)	脳 血 管 疾 患 622 (90.8)	肺 炎 565 (82.5)	不慮の故 事 197 (28.8)
20	5,763	悪新 性 1661 生 物 (241.7)	心疾患(高血 圧症を除く) 912 (132.8)	脳 血 管 疾 患 679 (98.9)	肺 炎 592 (86.2)	不慮の故 事 249 (36.3)
21	5,700	悪新 性 1691 生 物 (245.6)	心疾患(高血 圧症を除く) 882 (128.1)	脳 血 管 疾 患 614 (89.2)	肺 炎 576 (83.7)	不慮の故 事 224 (32.5)
22	6,088	悪新 性 1,756 生 物 (250.6)	心疾患(高血 圧症を除く) 944 (134.7)	脳 血 管 疾 患 644 (91.9)	肺 炎 621 (88.6)	不慮の故 事 248 (35.4)
23	6,167	悪新 性 1,738 生 物 (244.4)	心疾患(高血 圧症を除く) 933 (131.2)	肺 炎 673 (94.7)	脳 血 管 疾 患 588 (82.7)	老 衰 250 (35.2)
24	6,414	悪新 性 1,773 生 物 (248.7)	心疾患(高血 圧症を除く) 1,014 (142.2)	肺 炎 620 (87.0)	脳 血 管 疾 患 594 (83.3)	老 衰 312 (43.8)
25	6,426	悪新 性 1,821 生 物 (255.4)	心疾患(高血 圧症を除く) 958 (134.4)	脳 血 管 疾 患 629 (88.2)	肺 炎 621 (87.1)	老 衰 352 (49.4)
全国	1,268,436	悪新 性 364,872 生 物 (290.3)	心疾患(高血 圧症を除く) 196,723 (156.5)	肺 炎 122,969 (97.8)	脳 血 管 疾 患 118,347 (94.1)	老 衰 69,720 (55.5)
岡山県	21,199	悪新 性 5,560 生 物 (290.6)	心疾患(高血 圧症を除く) 3,257 (170.3)	肺 炎 2,382 (124.5)	脳 血 管 疾 患 2,030 (106.1)	老 衰 1,276 (66.7)

全国、岡山県ともに平成 25 年分 人口動態統計 上巻 死亡表 5-19、5-20、下巻 死亡表 4 に基づく(外国人を含まない)

(6) 超過死亡(人/5年)(死因・年齢階級、性別 平成21～25年5カ年分)

死亡数は平成21年から平成25年までの岡山市の各疾病の死亡数で、外国人及び合併町村の合併前の死亡を含み、岡山市内の居住地不明者を除く。下限及び、上限はそれぞれ95%信頼区間

病名	65歳未満		65歳以上		男女全年齢	
	男 人/5年	女 人/5年	男 人/5年	女 人/5年	人/5年	
	超過死亡(下限～上限)	超過死亡(下限～上限)	超過死亡(下限～上限)	超過死亡(下限～上限)	超過死亡(下限～上限)	
悪性新生物	2 -61～67	-40 -91～13	-17 -144～113	-156 -260～-49	-212 -395～-25	
胃の悪性新生物	-6 -29～20	-4 -19～14	-57 -104～-7	1 -36～41	-66 -132～4	
結腸の悪性新生物	15 -3～35	5 -10～23	-47 -78～-14	-79 -110～-45	-107 -157～-54	
直腸S状結腸移行部	-6 -20～11	-8 -16～4	-32 -54～-7	-20 -38～0	-66 -99～-30	
肝及び肝内胆管	-6 -25～16	-9 -16～0	99 56～145	11 -20～45	94 37～155	
胆のう及び他の胆道	7 -4～21	-2 -9～8	-19 -43～9	-22 -49～8	-36 -75～7	
膵の悪性新生物	-3 -21～17	-1 -14～15	7 -25～43	7 -27～44	10 -42～66	
気管、気管支及び肺	39 9～72	-8 -23～10	58 -7～125	-26 -65～16	62 -21～148	
乳房の悪性新生物		25 0～53	-1 -2～4	-5 -29～23	19 -17～58	
子宮の悪性新生物		-12 -25～5		-9 -26～11	-21 -43～4	
前立腺の悪性新生物	-2 -8～7		-32 -61～-1		-34 -64～-2	
悪性リンパ腫	-11 -18～0	-7 -12～1	14 -7～39	5 -15～27	1 -30～35	
白血病	-11 -20～0	0 -8～11	-8 -25～11	-5 -19～12	-24 -50～4	
糖尿病	-2 -13～13	-6 -10～1	8 -15～34	-10 -34～16	-10 -46～28	
パーキンソン病			20 3～40	34 14～56	52 26～81	
アルツハイマー病			20 5～38	26 5～50	45 19～74	
急性心筋梗塞	36 11～63	22 9～38	196 147～248	163 114～214	416 341～494	
心不全	48 27～71	24 11～40	86 37～139	-8 -73～59	150 64～238	
くも膜下出血	-4 -18～12	16 2～34	46 26～69	49 21～80	107 66～150	
脳内出血	-11 -30～12	-6 -16～8	-5 -40～33	-5 -41～33	-27 -82～32	
脳梗塞	-7 -17～6	-2 -7～6	-70 -122～-15	-24 -84～40	-103 -184～-19	
肺炎	-2 -18～17	3 -7～16	12 -64～91	8 -66～85	21 -88～132	
慢性閉塞性肺疾患	-3 -7～5	1 -1～7	-19 -51～16	-16 -32～3	-37 -74～3	
その他の呼吸器系の疾患	0 -12～16	-5 -11～5	208 150～269	138 86～193	341 261～424	
肝硬変	-11 -21～3	-2 -8～7	-1 -17～18	-11 -26～7	-25 -51～4	
慢性腎不全	2 -5～13	-3 -6～2	3 -22～30	25 -3～56	27 -12～68	
交通事故	13 -3～33	17 6～31	5 -9～21	8 -4～24	43 15～75	
転倒・転落	-5 -13～6	5 -1～13	5 -12～26	-9 -24～10	-4 -30～25	
不慮の溺死及び溺水	6 -4～20	-3 -8～4	10 -6～30	19 0～40	32 4～63	
自殺	-6 -44～35	-30 -51～-7	-37 -54～-17	-14 -29～4	-87 -136～-34	

人口は各年次の6月末の性年齢階級別住民登録人口及び、合併前町村については10月1日推計人口
基準死亡率は平成21年から平成25年までの各年次の全国の性年齢階級別死因単分類別死亡率

(7) 乳児死亡数、乳児死因数 (平成25年分)

		1歳未満(内、4週未満)
Ba02	敗血症	2 (0)
Ba23	周産期に発生した病態	1 (1)
Ba30	その他の周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	1 (1)
Ba35	先天奇形、変形及び染色体異常	6 (5)
Ba37	心臓の先天奇形	2 (2)
Ba38	その他の循環器系の先天奇形	1 (1)
Ba40	消化器系の先天奇形	1 (1)
Ba43	染色体異常、他に分類されないもの	2 (1)
Ba45	その他のすべての疾患	2 (0)
総計		11 (6)

人口動態統計2013年 下巻 乳幼児死亡表から(日本人のみ)

(8) 死亡場所（外国人を含む 岡山市内の居住地不明者を除く）

年	性	死亡場所	北区中央	北区北	中区	南区南	南区西	東区	総計
平成 23年	男	自宅	110(13.5)	71(12.2)	84(13.4)	53(13.3)	45(13.6)	53(10.8)	416(12.8)
		入所施設	27(3.3)	37(6.4)	13(2.1)	7(1.8)	11(3.3)	9(1.8)	104(3.2)
		医療機関	640(78.5)	451(77.6)	509(81.2)	321(80.5)	261(79.1)	421(85.6)	2603(80.2)
		その他	38(4.7)	22(3.8)	21(3.3)	18(4.5)	13(3.9)	9(1.8)	121(3.7)
	男 集計	815(100)	581(100)	627(100)	399(100)	330(100)	492(100)	3244(100)	
	女	自宅	92(12.9)	79(14.4)	53(9.3)	55(15.3)	32(10.9)	37(7.6)	348(11.7)
		入所施設	93(13.0)	85(15.5)	61(10.7)	49(13.6)	44(15.0)	32(6.6)	364(12.2)
		医療機関	514(72.1)	370(67.4)	445(77.9)	239(66.6)	205(70.0)	410(84.0)	2183(73.4)
		その他	14(2.0)	15(2.7)	12(2.1)	16(4.5)	12(4.1)	9(1.8)	78(2.6)
女 集計	713(100)	549(100)	571(100)	359(100)	293(100)	488(100)	2973(100)		
平成 24年	男	自宅	121(14.8)	85(14.9)	79(12.5)	59(14.8)	40(11.1)	65(13.1)	449(13.7)
		入所施設	34(4.1)	47(8.2)	17(2.7)	22(5.5)	17(4.7)	8(1.6)	145(4.4)
		医療機関	633(77.2)	415(72.6)	517(81.9)	296(74.4)	292(80.9)	415(83.3)	2568(78.3)
		その他	32(3.9)	25(4.4)	18(2.9)	21(5.3)	12(3.3)	10(2.0)	118(3.6)
	男 集計	820(100)	572(100)	631(100)	398(100)	361(100)	498(100)	3280(100)	
	女	自宅	109(14.2)	57(9.5)	81(12.9)	27(7.7)	41(12.7)	57(11.1)	372(11.7)
		入所施設	100(13.1)	104(17.3)	49(7.8)	49(14.0)	68(21.1)	33(6.4)	403(12.7)
		医療機関	534(69.7)	419(69.8)	481(76.7)	259(74.2)	203(62.8)	412(80.3)	2308(72.6)
		その他	23(3.0)	20(3.3)	16(2.6)	14(4.0)	11(3.4)	11(2.1)	95(3.0)
女 集計	766(100)	600(100)	627(100)	349(100)	323(100)	513(100)	3178(100)		
平成 25年	男	自宅	109(14.0)	78(14.1)	79(12.2)	76(18.2)	42(12.5)	55(11.0)	439(13.6)
		入所施設	39(5.0)	38(6.9)	23(3.5)	16(3.8)	25(7.4)	13(2.6)	154(4.8)
		医療機関	592(76.3)	414(74.7)	529(81.6)	307(73.4)	258(76.8)	419(83.6)	2519(77.9)
		その他	36(4.6)	24(4.3)	17(2.6)	19(4.5)	11(3.3)	14(2.8)	121(3.7)
	男 集計	776(100.0)	554(100.0)	648(100.0)	418(100.0)	336(100.0)	501(100.0)	3233(100.0)	
	女	自宅	95(12.0)	80(13.1)	53(9.1)	34(8.5)	25(7.6)	52(10.3)	339(10.5)
		入所施設	116(14.6)	126(20.7)	66(11.3)	73(18.3)	74(22.6)	55(10.9)	510(15.8)
		医療機関	545(68.8)	380(62.3)	457(78.1)	285(71.3)	218(66.5)	388(77.1)	2273(70.6)
		その他	36(4.5)	24(3.9)	9(1.5)	8(2.0)	11(3.4)	8(1.6)	96(3.0)
女 集計	792(100.0)	610(100.0)	585(100.0)	400(100.0)	328(100.0)	503(100.0)	3218(100.0)		

外国人を含むが、岡山市内の居所不明者を含まない。過年次分を含む。(カッコ内は100分率。小数点以下第2位の四捨五入により、各カッコ内の合計は100にならない。)

平成 23～25 年次の死因、センター別死亡場所

	死亡場所	北区中央	北区北	中区	南区南	南区西	東区	総計
悪性 新生物	自宅	118(8.7)	98(11.2)	78(7.1)	70(10.0)	55(10.2)	56(7.1)	475(8.8)
	入所施設	41(3.0)	23(2.6)	19(1.7)	14(2.0)	18(3.3)	12(1.5)	127(2.4)
	医療機関	1187(87.3)	741(84.4)	1002(90.6)	614(87.5)	460(85.3)	716(91.0)	4720(87.9)
	その他	14(1.0)	16(1.8)	7(0.6)	4(0.6)	6(1.1)	3(0.4)	50(0.9)
	計	1360(100.0)	878(100.0)	1106(100.0)	702(100.0)	539(100.0)	787(100.0)	5372(100.0)
心 疾患	自宅	198(28.8)	128(23.8)	160(29.6)	92(27.0)	65(22.1)	107(20.5)	750(25.7)
	入所施設	59(8.6)	94(17.5)	33(6.1)	28(8.2)	27(9.2)	26(5.0)	267(9.1)
	医療機関	410(59.7)	294(54.6)	332(61.4)	212(62.2)	195(66.3)	380(72.9)	1823(62.4)
	その他	20(2.9)	22(4.1)	16(3.0)	9(2.6)	7(2.4)	8(1.5)	82(2.8)
	計	687(100.0)	538(100.0)	541(100.0)	341(100.0)	294(100.0)	521(100.0)	2922(100.0)
脳血 管疾 患	自宅	58(13.7)	32(8.8)	40(11.4)	29(14.1)	26(14.0)	50(17.1)	235(12.9)
	入所施設	67(15.9)	70(19.2)	29(8.3)	34(16.5)	36(19.4)	5(1.7)	241(13.2)
	医療機関	284(67.3)	257(70.6)	278(79.4)	140(68.0)	123(66.1)	236(80.5)	1318(72.4)
	その他	13(3.1)	5(1.4)	3(0.9)	3(1.5)	1(0.5)	2(0.7)	27(1.5)
	計	422(100.0)	364(100.0)	350(100.0)	206(100.0)	186(100.0)	293(100.0)	1821(100.0)
肺 炎	自宅	14(3.0)	15(4.2)	5(1.4)	3(1.5)	4(1.9)	6(1.8)	47(2.4)
	入所施設	26(5.6)	49(13.7)	13(3.7)	14(7.2)	18(8.5)	15(4.4)	135(7.0)
	医療機関	418(89.5)	291(81.3)	330(94.3)	171(87.7)	187(88.2)	318(93.5)	1715(89.2)
	その他	9(1.9)	3(0.8)	2(0.6)	7(3.6)	3(1.4)	1(0.3)	25(1.3)
	計	467(100.0)	358(100.0)	350(100.0)	195(100.0)	212(100.0)	340(100.0)	1922(100.0)
上 記 以 外	自宅	248(14.2)	178(13.4)	146(10.9)	111(12.6)	75(10.1)	100(9.5)	858(12.1)
	入所施設	216(12.4)	201(15.1)	135(10.1)	126(14.3)	140(18.9)	92(8.7)	910(12.8)
	医療機関	1159(66.4)	866(65.2)	996(74.2)	570(64.8)	472(63.8)	815(77.3)	4878(68.8)
	その他	123(7.0)	84(6.3)	66(4.9)	73(8.3)	53(7.2)	47(4.5)	446(6.3)
	計	1746(100.0)	1329(100.0)	1343(100.0)	880(100.0)	740(100.0)	1054(100.0)	7092(100.0)

過年度訂正分及び外国人を含み、居住地不明者を除く。(カッコ内は 100 分率。小数点以下第 2 位の四捨五入により、各カッコ内の合計は 100 にならない。)

平成 23 年から 25 年までの 3 年間の年次、年齢階級別の死亡場所

		0～64歳	65～74歳	75～84歳	85歳～	総計
平成 23 年	自宅	199(22.1)	129(14.3)	194(10.4)	242(9.5)	764(12.3)
	入所施設	0	8(0.9)	78(4.2)	382(15.0)	468(7.5)
	医療機関	617(68.5)	744(82.7)	1570(83.8)	1855(73.0)	4786(77.0)
	その他	85(9.4)	19(2.1)	32(1.7)	63(2.5)	199(3.2)
	計	901(100)	900(100)	1874(100)	2542(100)	6217(100)
平成 24 年	自宅	166(20.1)	120(13.0)	239(12.5)	296(10.6)	821(12.7)
	入所施設	3(0.4)	16(1.7)	94(4.9)	435(15.5)	548(8.5)
	医療機関	585(70.7)	769(83.3)	1538(80.7)	1984(70.8)	4876(75.5)
	その他	73(8.8)	18(2.0)	34(1.8)	88(3.1)	213(3.3)
	計	827(100)	923(100)	1905(100)	2803(100)	6458(100)
平成 25 年	自宅	162(20.5)	146(15.5)	197(10.3)	273(9.7)	778(12.1)
	入所施設	3(0.4)	14(1.5)	114(6.0)	533(19.0)	664(10.3)
	医療機関	554(69.9)	758(80.3)	1564(82.0)	1916(68.2)	4792(74.3)
	その他	73(9.2)	26(2.8)	32(1.7)	86(3.1)	217(3.4)
	計	792(100.0)	944(100.0)	1907(100.0)	2808(100.0)	6451(100.0)

外国人を含み、市内の居住地不明者を含まない。過年次分を含む。(カッコ内は 100 分率。小数点以下第 2 位の四捨五入により、各カッコ内の合計は 100 にならない。)

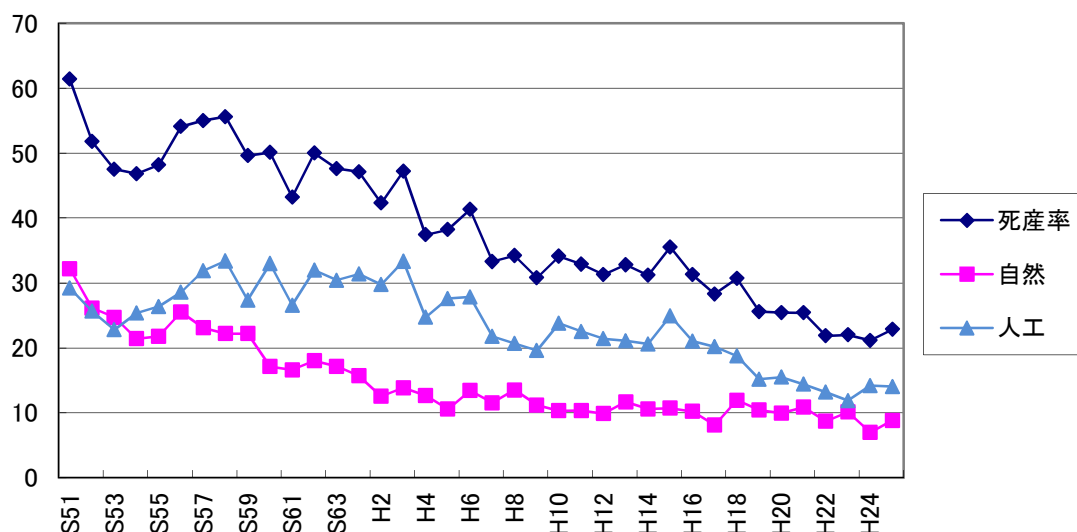
平成 23 年から 25 年までの 3 年間の死因、年齢階級別の死亡場所

		0～64歳	65～74歳	75～84歳	85歳～	総計
悪性 新 生 物	自宅	84(8.4)	102(8.1)	170(9.3)	119(9.3)	475(8.8)
	入所施設	0	7(0.6)	30(1.6)	90(7.1)	127(2.4)
	医療機関	911(91.0)	1150(91.3)	1623(88.4)	1036(81.3)	4720(87.9)
	その他	6(0.6)	0	14(0.8)	30(2.4)	50(0.9)
	計	1001(100.0)	1259(100.0)	1837(100.0)	1275(100.0)	5372(100.0)
心 疾 患	自宅	145(48.3)	147(41.4)	217(26.9)	241(16.5)	750(25.7)
	入所施設	0	10(2.8)	39(4.8)	218(14.9)	267(9.1)
	医療機関	138(46.0)	181(51.0)	541(67.0)	963(66.0)	1823(62.4)
	その他	17(5.7)	17(4.8)	11(1.4)	37(2.5)	82(2.8)
	計	300(100.0)	355(100.0)	808(100.0)	1459(100.0)	2922(100.0)
脳 血 管 疾 患	自宅	41(21.6)	42(19.6)	63(11.8)	89(10.1)	235(12.9)
	入所施設	1(0.5)	4(1.9)	46(8.6)	190(21.6)	241(13.2)
	医療機関	142(74.7)	166(77.6)	421(78.5)	589(66.9)	1318(72.4)
	その他	6(3.2)	2(0.9)	6(1.1)	13(1.5)	27(1.5)
	計	190(100.0)	214(100.0)	536(100.0)	881(100.0)	1821(100.0)
肺 炎	自宅	7(10.4)	4(2.4)	11(1.9)	25(2.2)	47(2.4)
	入所施設	2(3.0)	6(3.6)	31(5.4)	96(8.6)	135(7.0)
	医療機関	57(85.1)	154(93.3)	524(91.4)	980(87.7)	1715(89.2)
	その他	1(1.5)	1(0.6)	7(1.2)	16(1.4)	25(1.3)
	計	67(100.0)	165(100.0)	573(100.0)	1117(100.0)	1922(100.0)
上 記 以 外	自宅	251(26.0)	101(13.0)	169(8.7)	337(9.9)	858(12.1)
	入所施設	3(0.3)	11(1.4)	140(7.2)	756(22.1)	910(12.8)
	医療機関	508(52.7)	620(80.0)	1563(80.9)	2187(63.9)	4878(68.8)
	その他	202(21.0)	43(5.5)	60(3.1)	141(4.1)	446(6.3)
	計	964(100.0)	775(100.0)	1932(100.0)	3421(100.0)	7092(100.0)

過年次訂正分を含む。外国人を含み、市内の居住地不明者を含まない(カッコ内は 100 分率。小数点以下第 2 位の四捨五入により、各カッコ内の合計は 100 にならない。)

5 死産統計

(1) 自然－人工別死産の年次推移



(2) 死産数（率）、自然－人工別／母の年齢別

(平成 25 年分)

自然・人工別	母の年齢(歳)						総計
	～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～	
自然	5 (0.0%)	17 (8.2%)	20 (27.9%)	14 (32.8%)	5 (23.0%)	5 (8.2%)	61 (100.0%)
人工	17 (17.5%)	26 (26.8%)	17 (17.5%)	13 (13.4%)	18 (18.6%)	6 (6.2%)	97 (100.0%)
計	17 (10.8%)	31 (19.6%)	34 (21.5%)	33 (20.9%)	32 (20.3%)	11 (7.0%)	158 (100.0%)

日本における日本人の死産のみ(小数点以下第2位の四捨五入により各百分率の合計は100にならない)

(3) 死産数（率）、自然－人工別／妊娠週数別

(平成 25 年分)

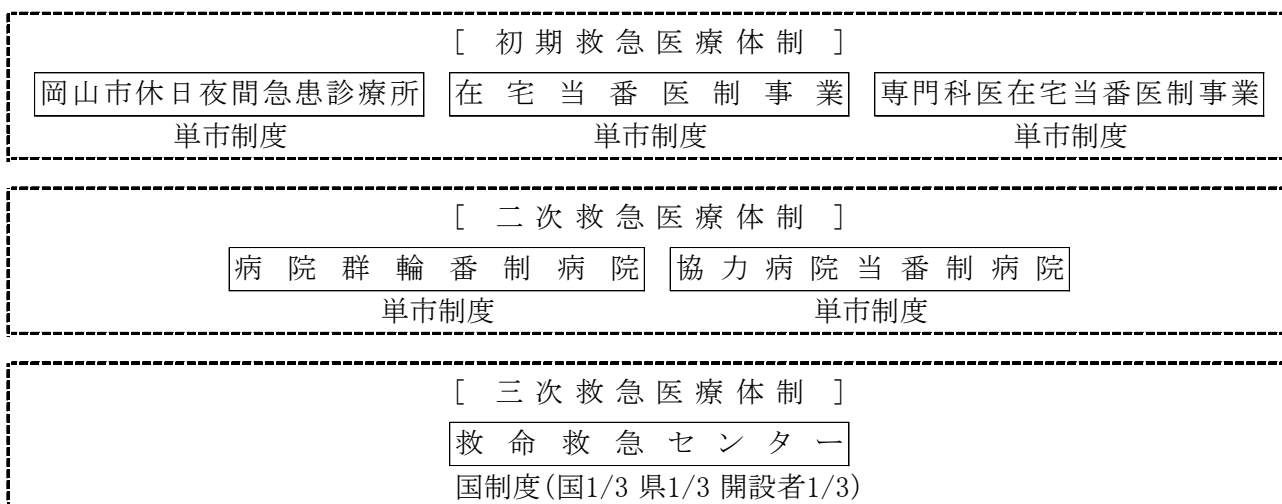
自然・人工別	妊娠週数(週)								総計
	～15	16～19	20～23	24～27	28～31	32～35	36～39	40～	
自然	16 (26.2%)	15 (24.6%)	7 (11.5%)	7 (11.5%)	4 (6.6%)	4 (6.6%)	7 (11.5%)	1 (1.6%)	61 (100.0%)
人工	33 (34.0%)	36 (37.1%)	28 (28.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	97 (100.0%)
計	49 (31.0%)	51 (32.3%)	35 (22.2%)	7 (4.4%)	4 (2.5%)	4 (2.5%)	7 (4.4%)	1 (0.6%)	158 (100.0%)

日本における日本人の死産のみ(小数点以下第2位の四捨五入により各百分率の合計は100にならない)

第2節 救急医療体制

休日・夜間における救急患者に対する医療を確保するため、救急医療体制の整備を図り、初期救急医療体制として岡山市休日夜間急患診療所を開設するとともに、在宅当番医制事業及び専門科医在宅当番医制事業を実施している。また、二次救急医療体制として病院群輪番制病院運営事業、協力病院当番制病院運営事業を実施している。

◎救急医療体制システム図



1 初期救急医療体制

(1) 休日夜間急患診療所運営事業

岡山市における救急医療対策事業の一環として、休日の昼間における救急患者に対し内科・小児科の応急の医療を行うため、昭和55年4月から休日急患診療所を開設した。

平成4年10月からは、夜間の急病患者にも対応するため、名称を「岡山市休日夜間急患診療所」と改め、毎夜間の診療も行っている。

◎診療科目体制

施設 旧市民病院別館1階

開設者 岡山市長

管理者 岡山市医師会長（指定管理者：一般社団法人岡山市医師会）

診療科目 内科・小児科

診療時間

ア 休日昼間	日曜日、祝日、年末年始 午前10時から正午、午後1時から午後5時
イ 平日夜間	祝日、年末年始を除く月曜日から土曜日 午後8時30分から午後11時00分（小児科のみ）
ウ 休日夜間	日曜日、祝日、年末年始 内科：午後8時30分から午後11時00分 小児科：午後7時30分から午後11時00分

診療体制	休日昼間		夜間	
	医師	2名	医師	1名 (休日夜間のみ 2名)
薬剤師	1名	薬剤師	1名	
調剤補助事務員	1名	調剤補助事務員	1名	
看護師	3名	看護師	2名	
事務員	3名(事務長を含む)	事務員	1名	

◎診療状況

ア 休日昼間受診者

診療科別受診者数の推移 (休日昼間)

(単位：人)

診療科目	24年度		25年度		26年度	
	患者数	1日平均	患者数	1日平均	患者数	1日平均
内科	893	12.4	834	11.7	1,232	17.1
小児科	3,572	49.6	3,740	52.7	3,987	55.4
計	4,465	62.0	4,574	64.4	5,219	72.5
診療日数	72日		71日		72日	

イ 夜間受診者

診療科別受診者数の推移 (夜間)

(単位：人)

診療科目	24年度		25年度		26年度	
	患者数	1日平均	患者数	1日平均	患者数	1日平均
内科	296	4.1	336	4.7	376	5.3
小児科	3,985	10.9	4,188	11.5	4,261	11.7
計	4,281	11.7	4,524	12.4	4,637	12.7
診療日数	365日(内科は72日)		365日(内科は71日)		365日(内科は72日)	

(2) 在宅当番医制事業

休日における市民の医療を確保するため、市内医師会の協力を得て内科系の診療を実施している。

◎診療科目等体制

実施場所 旭川東地域、旭川西地域、西大寺・上道地域、瀬戸地域、一宮・津高・御津・建部地域、高松・足守地域、吉備・妹尾・福田地域、藤田・興除・灘崎地域の8地域において、市内5～8施設で実施。

診療科目 内科系

診療日 日曜日、休日、年末年始

診療時間 午前9時から午後5時まで

(単位：人)

医師会・地域		24年度		25年度		26年度	
		患者数	1日平均	患者数	1日平均	患者数	1日平均
岡山市	旭川東地域	2,168	30.1	2,070	29.2	2,275	31.6
	旭川西地域	1,795	24.9	1,936	27.3	2,139	29.7
西大寺	西大寺・上道	2,033	28.2	2,265	31.9	2,432	33.8
赤磐	瀬戸	873	24.9	826	26.6	999	30.3
御津	一宮・津高・御津・建部	1,430	20.1	1,358	19.1	1,789	24.8
吉備	高松・足守	895	12.4	931	13.1	952	13.2
都窪	吉備・妹尾・福田	530	9.8	1,371	25.4	1,681	33.0
北児島	藤田・興除・灘崎	379	11.5	309	11.4	485	11.5
計		10,103	24.7	11,066	23.7	12,752	26.2

※診療日数及び診療日の診療施設数は医師会ごとに異なる。※1日平均＝患者数÷診療実施施設数（年間のべ件数）

(3) 専門科医在宅当番医制事業

休日における市民の医療を確保するため、市内医師会の専門医会の協力を得て診療を実施している。

◎診療科目等体制

診療科目 眼科・耳鼻咽喉科・産婦人科

診療日 日曜日、休日、年末年始

診療時間 午前9時から午後5時

(単位：人)

診療科目	24年度			25年度			26年度		
	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計
眼科	706	176	882	641	171	812	668	141	809
耳鼻咽喉科	1,090	203	1,293	1,033	228	1,261	1,097	217	1,314
産婦人科	105	40	145	166	31	197	81	20	101
計	1,901	419	2,320	1,840	430	2,270	1,846	378	2,224
診療日数	72日			71日			72日		

2 二次救急医療体制

(1) 病院群輪番制病院運営事業

休日または夜間における重症救急患者の医療確保を図るため、岡山県南東部圏域の病院群が共同連携して輪番方式により実施している。

◎ 診療科目等体制

実施主体 国立病院機構岡山医療センター・岡山市立市民病院・総合病院岡山赤十字病院・岡山済生会総合病院・川崎医科大学附属川崎病院・労働者健康福祉機構岡山労災病院

診療科目 内科・小児科

診療日 日曜日、休日、年末年始の昼間及び毎夜間

診療時間 昼間 午前9時から午後5時

夜間 午後5時から翌日午前9時

県南東部圏域 岡山市・備前市・玉野市・瀬戸内市・赤磐市・吉備中央町・和気町 [5市2町]

(単位：人)

区 分	24年度				25年度				26年度			
	内科	小児科	外科他	計	内科	小児科	外科他	計	内科	小児科	外科他	計
夜 間	9,547	7,997	6,522	24,066	9,355	7,600	6,096	23,051	9,266	6,011	5,797	21,074
休 日	3,927	4,210	3,069	11,206	3,763	3,881	2,925	10,569	3,710	3,251	2,626	9,587
計	13,474	12,207	9,591	35,272	13,118	11,481	9,021	33,620	12,976	9,262	8,423	30,661
診療日数	休日72日, 夜間365日				休日71日, 夜間365日				休日72日, 夜間365日			

(2) 協力病院当番制病院運営事業

圏域内の人口密度及び病院群輪番制病院までの距離などを考慮し、必要な地域について病院群輪番制病院を補完する協力病院として、当番制により実施している。

◎診療科目等体制

実施主体 岡山市地区 14 病院

岡山記念病院・旭ヶ丘病院・心臓病センター榊原病院・岡山協立病院・光生病院・佐藤病院・岡山中央病院・おおもと病院・岡山リハビリテーション病院・岡山博愛会病院・国保福渡病院・岡山旭東病院・岡村一心堂病院・岡山西大寺病院

玉野市地区 6 病院

玉野三井病院・玉野市民病院・松田病院・大西病院・玉野中央病院・岡山赤十字病院玉野分院

備前地区 7 病院

北川病院・平病院・市立日生病院・市立備前病院・市立瀬戸内病院・赤磐医師会病院・市立吉永病院

診療科目 内科系

診療日 日曜日、休日、年末年始の昼間

診療時間 午前9時から午後5時

(単位：人)

科目 地域	24年度				25年度				26年度			
	内科	小児科	外科他	計	内科	小児科	外科他	計	内科	小児科	外科他	計
岡山	645	25	384	1,054	462	4	350	816	462	13	254	729
玉野	176	116	150	442	223	86	206	515	173	66	123	362
備前	714	32	291	1,037	590	22	305	917	553	43	261	857
計	1,535	173	825	2,533	1,275	112	861	2,248	1,188	122	638	1,948
診療日数	72日(玉野, 備前71日)				71日(玉野, 備前70日)				72日(玉野, 備前70日)			

3 三次救急医療体制

初期救急及び二次救急医療施設で対応できない重篤者を受け入れるため、高度な診療機能を有する24時間診療体制の救命救急センターが整備されている。岡山県下では川崎医科大学附属病院高度救命救急センター・岡山大学病院高度救命救急センター・岡山赤十字病院救命救急センター・津山中央病院救命救急センター・倉敷中央病院救命救急センターの5施設が整備されている。

4 精神科救急医療体制

緊急な医療を必要とする精神障害者等のための精神科救急医療体制を確保することを目的に、岡山県及び岡山市が実施主体として「岡山県精神科救急医療システム整備事業実施要綱」に基づき次の事業を共同実施している。

- (1) 精神科救急情報センター事業 詳細は100ページを参照
- (2) 精神科病院群輪番体制整備事業 詳細は100～101ページを参照

5 災害医療救護体制

都市化の進展等に伴い、自然災害に加え、大規模な交通事故や高層ビル火災等の都市型災害が発生する危険性が高まっている。このため、岡山市内医師会連合会をはじめ関係者の協力を得て、昭和63年から災害発生時に適切かつ迅速な救急医療活動が実施できる体制づくりを行っている。

◎概要

- ・平時から、医師1名、看護師2名を1班とする医療救護班を、岡山市医師会連合会(14班)、岡山市医師会(14班)、日本赤十字社岡山県支部(8班)編成し、災害時又は事故発生時、速やかに出動できる体制を整備。また、後方医療施設として20病院・5診療所を指定している。
- ・災害又は事故等の発生により、集団的多数(おおむね10人)の傷病者が発生し、救助を必要とする場合医療救護班の派遣を要請する。
- ・医療救護班は、市が設置する救護所において傷病者に対する救急処理、重傷者等の後方医療施設への転送の要否及び順位の設定、死亡の確認等を行う。

第4章 医 療

第 1 節 医 務

第1節 医 務

1 医療施設の状況

(1) 医療施設数

各年度の4月1日現在

年 度	病院			一般診療所			歯科診療所			助産所	衛 生 検 査 所
	総数	特定機能病院	地域医療支援病院	総数	有床施設	無床施設	総数	有床施設	無床施設		
25	56	1	7	690	79	611	443	1	442	9	6
26	54	1	8	697	74	623	446	1	445	10	6
27	54	1	8	698	72	626	441	1	440	11	6

(2) 病院・一般診療所の病床種別ごとの施設数

平成27年4月1日現在

区 分	病 院	一 般 診 療 所
総 数	54	72
一 般 病 床	40	71
療 養 病 床	17	15
精 神 病 床	8	
感 染 症 病 床	2	
結 核 病 床	2	

(3) 病院・一般診療所・歯科診療所の病床数

各年度の4月1日現在

年 度	全 病 床 数	病 院					一 般 診 療 所			歯 科 診 療 所	
		総 数	精 神	感 染 症	結 核	療 養	一 般	総 数	一 般	療 養	総 数
25	12,486	11,337	2,938	8	58	1,107	7,226	1,145	946	199	4
26	12,162	11,067	2,796	8	58	974	7,231	1,091	915	176	4
27	12,036	10,977	2,706	8	58	974	7,231	1,055	882	173	4

(4) 診療所・助産所数

年 度	区 分	増 加 数	減 少 数	年度末現在数
24	一般診療所	41	37	686
	歯科診療所	8	7	442
	助産所	0	0	9
25	一般診療所	30	20	696
	歯科診療所	17	14	445
	助産所	1	0	10
26	一般診療所	48	47	697
	歯科診療所	18	22	441
	助産所	2	1	11

(5) 医療関係従事者数（概数）

区分 年月日	医	歯	薬	助	看	准	保	歯	歯
	師	科 医 師	劑 師	産 師	護 師	看 護 師	健 師	科 技 工 士	科 衛 生 士
12.12.31	2,183	796	1,627	156	5,641	2,120	213	237	614
14.12.31	2,282	774	1,663	151	6,122	2,076	264	222	671
16.12.31	2,279	791	1,709	171	6,332	1,932	272	230	730
18.12.31	2,397	833	1,809	180	6,847	1,887	279	200	786
20.12.31	2,627	886	1,920	219	7,532	1,949	303	232	930
22.12.31	2,689	904	1,911	214	8,005	1,806	298	275	952
24.12.31	2,744	932	1,897	233	8,424	1,673	324	225	1,002

2 医療関係事務

(1) 医務関係許可件数

区分 年度	診療所開設許可	診療所変更許可	診療所構造設備使用許可	助産所構造設備使用許可	管理者選任許可	管理者兼任許可	専属薬剤師免除許可	死体解剖許可	死体保存許可
	24	29	23	12	0	0	7	1	0
25	20	19	5	0	0	6	3	2	0
26	39	22	12	0	0	2	2	0	0

(2) 免許等各種受付・交付

区分 年度	大臣免許														知事免許				
	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	助 産 師	看 護 師	保 健 師	診療放射線技師	臨床検査技師	衛生検査技師	歯科技工士	視能訓練士	理学療法士	作業療法士	管理栄養士	准 看 護 師	栄 養 士	ク リ ー ニ ン グ 師	調 理 師	製 菓 衛 生 師
24	127	52	121	21	823	231	21	59	2	10	19	85	59	113	76	57	4	258	34
25	154	56	120	39	887	266	43	61	2	11	4	105	66	117	64	60	9	197	27
26	134	56	122	35	1,018	276	34	55	0	17	14	105	70	146	64	63	6	200	35

3 医療相談

年度	24	25	26
相談件数	345	316	286

4 立入検査等の状況

(1) 医療法第25条に基づく立入検査

年度	施設別	立入検査数	文書による指導件数	処分件数		告発件数
				改善命令	その他の命令	
24	病院	56	42			
	診療所	0	0			
25	病院	54	32			
	診療所	7	6			
26	病院	54	40			
	診療所	12	12			

(2) 医療法第27条に基づく立入検査

年度	施設別	新規開設に伴う検査件数	構造設備の変更に伴う検査件数
24	病院	1	39
	診療所	1	12
25	病院	3	35
	診療所	0	5
26	病院	5	43
	診療所	0	12

(3) 臨床検査技師等に関する法律第20条の5に基づく立入検査

年度	施設別	立入検査件数	文書による指導件数
24	衛生検査所	6	1
25	衛生検査所	6	1
26	衛生検査所	6	0

第5章 保 健 事 業

第 1 節 母子保健事業

第 2 節 健康増進事業

第 3 節 精神保健事業

第 4 節 特定保健対策事業

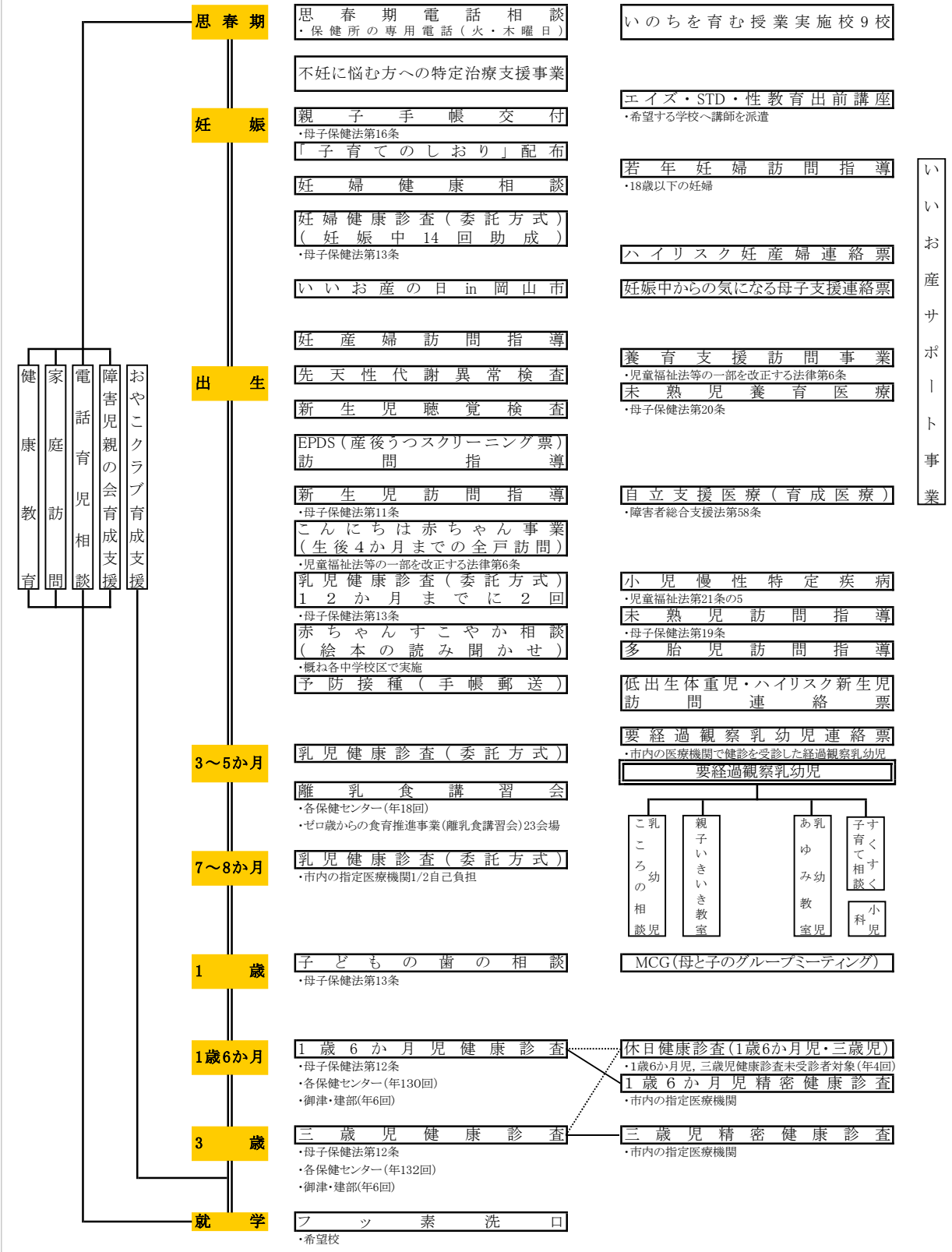
第 5 節 感染症対策事業

第 6 節 地域保健活動

第1節 母子保健事業

母子保健事業は、母性の尊重と乳幼児の健康の保持増進という母子保健法の基本理念に基づき、すべての母と子及びその家族を対象に継続的援助を行うものである。生涯にわたる健康づくりの基礎として母子保健活動に重点を置き、思春期から妊娠、出産、育児、乳幼児期を通して一貫した切れ目のないきめ細やかな支援事業を展開していく。

岡山市母子保健事業の体系 (平成27年4月1日現在)



1 相談・普及啓発事業

(1) 親子（母子健康）手帳の交付（母子保健法第15条及び第16条による。）

親子（母子健康）手帳の交付は、妊婦から産婦へ、さらに乳幼児へと一貫した母子保健対策を実施するための出発点として重要なものである。

◎ 妊娠届出状況

区分 年度	届出数	性病の検査 を受けた者 の数	結核の検査 を受けた者 の数	妊 娠 週 数					
				11週以内	12～21週	22～27週	28週以上	分娩後	不詳
25	6,872	1,062	1,662	6,488	330	16	28	10	0
26	7,033	957	1,569	6,674	294	44	15	6	0

(2) 健康相談

妊婦健康相談、赤ちゃんすこやか相談等個別の相談支援を行うことにより母子保健に関する正しい知識の普及啓発を図っている。

ア 思春期電話相談

電話を通じて思春期に特有の健康問題に関する相談に応じ、適切な保健指導を行うことにより、母性の健康の保持増進と性意識の健全育成を図ることを目的として実施している。

（毎週火曜日、木曜日に保健所の専用電話で実施）

年度	件数
25	269
26	231

イ 妊婦健康相談

妊娠中の疾病や異常を予防し、安全に分娩させ、母体の早期回復と新生児の保育の適正化を図り、母乳栄養への意識を高めることを目的として実施している。

（親子（母子健康）手帳交付時に実施）

◎ 妊婦健康相談

区分 年度	回数	総数	相談数		妊娠週数					
			妊娠	その他	15週以内	16～19週	20～23週	24～27週	28週以上	不明
25	1,481	1,481	1,476	5	1,449	11	4	3	9	0
26	1,907	1,907	1,904	3	1,868	10	10	7	9	0

ウ 母子サンデーサポート事業

妊婦や子育て中の母親を対象に癒しのケア等を行うことにより、育児の不安やストレスを解消し、いきいきとした子育てができるよう岡山母子の支援を考える会を通じ、活動の支援を行っている。

区分 年度	回数	延人員
26	20	34

エ 電話育児相談

気軽に育児の悩みが相談できる窓口として、保健所に専用電話を設置して実施している。

区分 年度	相談回数	指 導 区 分					
		指導済み	要継続児	要 継 続 指 導 (内 訳)			
				訪問指導	育児相談	電話相談	その他
25	488	667	49	27	0	1	21
26	488	629	52	27	0	6	18

オ 赤ちゃんすこやか相談

乳幼児の成長・発達に関することや、母親の育児上の悩み・不安について相談や助言を行い、日常生活の中で解決が図られるよう適切な育児支援を行うことを目的として実施している。

◎乳 児

区分 年度	実施回数(回)	実受診数	延受診数	発育状況(延)			栄養別(3か月未満)(実)			相談結果(延)	
				大 90パーセン タイル以 上	中 10～90 パーセン タイル	小 10パーセン タイル未 満	母乳	混合	人工	発達上問 題のある児	要継続児
25	376	2,402	6,910	189	6,475	246	1,561	781	66	275	551
26	358	2,526	7,387	120	6,954	231	1,621	827	78	324	468

◎幼 児

区分 年度	実相談数	延相談数	発育状況(延)			相談結果(延)	
			大 90パーセン タイル以上	中 10～90パー セント イル	小 10パーセン タイル未 満	発達上問 題の ある児	要継続児
25	6	13	1	12	0	0	3
26	12	82	0	79	3	2	6

カ 絵本の読み聞かせ事業

赤ちゃんすこやか相談や、健診などの機会をとらえて、地域の関係機関（愛育委員会、おやこクラブ、文庫、保育士、ボランティア等）と連携して、育児支援の推進を図っている。

区分 年度	実施回数	参加人数	
		乳幼児(人)	保護者(人)
25	140	2,671	2,551
26	136	2,785	2,531

(3) 健康教育

ア いいお産サポート事業

11月3日をいいお産の日とし、出産の現状を知り、より良いお産についての理解を深めるための機会とし、市民向けのイベントを実施している。

イ 離乳食講習会

離乳期に乳以外の形のある食物に慣れさせ、幼児食への移行が順調に進むように適切な指導を行うことによって、望ましい食生活の基盤づくりをしていくことを目的として実施している。

年度	区分	実施回数	受講者数
25		12	354
26		15	464

ウ ゼロ歳からの食育推進事業

離乳食に関して、家庭での食育、ライフステージに応じた栄養指導の更なる充実を目的とする。身近な公民館等で地域の栄養改善協議会等の協力により、平成21年度から実施している。

年度	区分	実施回数	参加者数	
			乳児	保護者
25		23	444	492
26		23	520	535

エ 中学生と乳児とのふれあい体験事業・いのちを育む授業

思春期のこどもが乳児と接することで、生命の尊さ（性の意味）子育ての大切さを学ぶことを目的に、赤ちゃんすこやか相談の場等を利用して、平成12年度から「ふれあい体験事業」を実施している。（平成24年度に事業利用者の減少により「いのちを育む授業」で包括した事業とすることで廃止）また、学習の継続化を図り、学びを深めていくため、平成18年度から「いのちを育む授業」を実施している。授業を学校の授業時間の中に位置づけ、親子ボランティア・愛育委員・おやこクラブなど地域のボランティアの協力を得て実施している。

いのちを育む授業

年 度	学 校 数	参加者数(延べ)			
		生 徒	乳 児	保 護 者	地域ボランティア
25	7	4,941	495	483	514
26	8	4,802	404	414	477

(4) 訪問指導事業

母子保健法第11条、第17条、第19条及び岡山市妊産婦訪問指導実施要綱、岡山市新生児訪問指導実施要綱、岡山市養育支援訪問事業実施要綱に基づき、妊産婦及び新生児等に対し、保健師・助産師等による訪問指導を実施し、母体の健康保持増進、健全な子の出生を図るとともに、乳幼児の発育・栄養・環境・疾病予防について支援している。

年度	区分	妊産婦	乳 児			幼 児	児童虐待
			総 数	うち新生児	うち未熟児		
25		1,668	3,352	442	246	1,511	1,162
26		1,725	3,567	546	243	1,664	1,418

(5) こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）

すべての乳児がいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育てに関する情報提供を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対しては、適切なサービス提供に結びつける。また、地域の愛育委員の訪問ボランティアが訪問することで地域のつながりを持ち、親の孤立を防止するとともに、地域全体で親を支援する体制を構築していくことを目的とし、平成20年12月から実施している。

年度	訪問対象者数 (H26.1～H26.12 生まれ)	訪問ボランティア 訪問件数	職員訪問件数	訪問率
26	6,512	5,344	1,057	98.3%

(6) 養育支援訪問事業

養育が困難になっている家庭に対して、具体的な育児に関する技術指導や養育者の精神的なサポートを行うことにより、個々の抱える養育上の諸問題の解決、軽減を図り、当該家庭において安定した養育が可能となるよう支援することで、児童虐待を未然に防止することを目的とし、平成17年度から実施している。

年度	件数	延訪問回数
25	46	743
26	44	1,012

(7) ハイリスク妊産婦連絡票

妊娠中から児童虐待の発生を未然に防止するため、産婦人科医療機関とハイリスク妊産婦の情報を共有し、連携して支援することを目的として、平成16年3月から実施している。

年度	連絡票件数	
	妊婦	産婦
25	94	178
26	118	216

(8) 低出生体重児・ハイリスク新生児訪問連絡票

周産期医療機関とハイリスク新生児の情報を共有することにより、後遺症の発症頻度が高いハイリスク新生児の地域における長期的なフォローアップをすすめることを目的とし、実施している。

連絡票件数 274件（平成26年度）

2 検査、健康診査

(1) 妊婦一般健康診査・妊婦超音波検査・妊婦血液検査・妊婦クラミジア抗原検査

母子保健法第13条及び岡山市妊婦乳児一般健康診査実施要綱に基づいて行うもの。妊婦の健康診査の徹底を図り、疾病等を早期に発見し、適切な指導等を行うことを目的とする。

妊婦一般健康診査は、平成19年度までは妊娠前半期と後半期に2回実施、平成20年度は5回実施していたが、平成21年度からは、妊婦一般健康診査に加え、妊婦超音波検査と妊婦血液検査を併せて、医療機関に委託して実施している。

妊婦一般健康診査は、妊婦1人につき14回以内とし、妊娠初期から妊娠23週までは4週間に1回、妊娠24週から妊娠35週までは2週間に1回、妊娠36週以降分娩までは、1週間に1回で実地している。妊婦超音波検査は、妊婦1人につき4回以内とし、8週頃、20週頃、30週頃、37週頃を目安に、必ず妊婦一般健康診査と併せて実施している。妊婦血液検査は、妊婦1人につき2回以内とし、26週頃、37週頃に必ず妊婦一般健康診査と併せて実施している。

平成22年度途中から、HTLV-1抗体価検査が追加され、妊婦一般健康診査第1回目の健診に含めて行っている。また、平成23年度からは、妊婦クラミジア抗原検査が追加され（受診票は親子（母子健康）手帳別冊の受診票つづりに添付）、妊娠30週頃を目安に実施している。

◎ 26年度の状況

項目	区分	受診者数(延)	健 診 結 果			
			異常なし	要 観 察	要 精 検	要 医 療
妊婦一般健康診査		79,402	72,493	1,415	246	5,248
妊婦超音波検査		26,039	24,982		151	906
妊婦血液検査		12,352	9,720	350	143	2,139
妊婦クラミジア抗原検査		6,703	6,630			73

(2) 乳児一般健康診査

母子保健法第13条及び岡山市妊婦乳児一般健康診査実施要綱に基づいて行うもの。乳児の健康診査の徹底を図り、心身障害等の異常を早期に発見し、適切な指導等を行うことを目的とする。医療機関に委託して2回実施している。（受診票は親子（母子健康）手帳別冊の受診票つづりに添付）

年度	区分	受診者数(延)	健 診 結 果			
			異常なし	要 観 察	要 精 検	要 医 療
25		10,882	10,055	497	82	248
26		10,767	9,930	504	83	250

(3) B型肝炎母子感染防止事業

岡山市B型肝炎母子感染防止事業実施要綱に基づいて行うもの。医療機関に委託して妊婦にHBs抗原検査等を実施することにより、B型肝炎の母子感染をおこすおそれのある妊婦を発見し、これらの妊婦から生まれた乳児に対し、B型肝炎ワクチン投与等の予防措置を実施している。

◎ 妊婦の検査状況

年度	区分	Hbs抗原検査者数(A)	Hbs抗原陽性者数(B)	陽性率(B/A) (%)
25		6,690	7	0.104
26		6,965	3	0.043

(4) 先天性代謝異常等検査

従来、先天性代謝異常疾患及びクレチン症の早期発見を図るため、新生児（生後4～6日）について血液によるマススクリーニング検査を実施していた。平成24年度から先天性代謝異常等検査にタンデムマス検査を導入し、6疾患から19疾患の早期発見・早期治療が可能になった。

区分 年度	先天性代謝異常等				クレチン症	
	基本5項目		タンデムマス13項目		受診者数	患者数
	受診者数	患者数	受診者数	患者数		
25	(7,355) 6,996	(0) 0	(7,355) 6,996	(0) 0	(7,355) 6,996	(5) 5
26	(7,099) 6,297	(0) 0	(7,099) 6,297	(4) 4	(7,099) 6,297	(8) 7

* () 内は、岡山県外に住所を有する新生児受診者を含む

(5) 新生児聴覚検査

聴覚障害を早期に発見し、できるだけ早い段階で、必要な治療や療育を受け、聴覚障害によってもたらせるコミュニケーション障害を軽減するため、新生児に対する自動聴性脳幹反応検査（自動ABR）による聴覚検査を平成13年7月から県事業として実施。平成20年4月から市事業として実施している。

(6) 3～5か月児健康診査

母子保健法第13条及び岡山市妊婦乳児一般健康診査実施要綱に基づいて行うもの。乳児の健康増進を図るとともに、疾病や障害を早期に発見し、適切な指導を行うことを目的とし（受診票は親子（母子健康）手帳別冊の受診票つづりに添付）、平成6年度から医療機関へ委託して実施している。

◎ 3～5か月児健康診査の状況

区分 年度	対 象 数	受 診 数	受 診 率 (%)	発育状況(体重)			栄養種別(3か月未満)		
				大	中	小	母乳	混合	人工
				90パーセント 以上	10～90 パーセント 未満	10パーセント 未満			
25	6,702	6,306	94.1	299	4,915	1,092	3,873	2,123	310
26	6,418	6,014	93.7	269	4,721	1,024	3,635	2,091	288

区分 年度	指導区分(延)				診査所見(延)										
	正	要	要	要	脱	口	形	斜	心	皮	呼	消	神	そ	計
	常	観	精	医	先	唇	態	頸	臓	膚	吸	化	精	の	
25	5,636	424	107	147	69	7	0	6	47	296	7	14	8	102	556
26	5,351	420	117	132	84	6	0	2	47	301	6	12	8	89	555

(7) 7・8か月児健康診査

母子保健法第13条及び岡山市7・8か月児健康診査実施要綱に基づいて行うもの。乳児の健康の保持増進を図るとともに、疾病や障害を早期に発見し、適切な指導を行うことを目的として医療機関に委託して実施している。

7・8か月児健康診査の状況

区分 年度	対象 数	受 診 数	受 診 率 (%)	発育状況(体重)			指導区分(延)			
				大	中	小	正 常	要 観 察	要 精 検	要 医 療
				90パーセント 以上	10～90 パーセント 間	10パーセント 未満				
25	6,608	4,513	68.3	345	3,376	792	3,935	458	33	91
26	6,512	4,598	70.6	361	3,481	756	4,059	414	32	98

区分 年度	診 査 所 見 (延)											
	発 育 の 異 常	精 神 発 達 障 害	運 動 発 達 障 害	視 聴 覚 の 異 常	癩 癬	異 循 環 呼 吸 器 常 系	血 液 疾 患	腹 部 消 化 器 異 常	皮 膚 の 疾 患	形 態 異 常	そ の 他	計
25	117	8	100	18	4	46	36	22	232	51	80	714
26	95	9	110	25	5	31	26	24	284	49	72	730

(8) 1歳6か月児健康診査

母子保健法第12条及び岡山市1歳6か月児健康診査実施要綱に基づいて行うもの。身体及び精神発達の上で、重要な時期である1歳6か月児について、疾病等の早期発見及び育児支援を行うことを目的として実施している。平成15年度から年4回日曜日の健診実施日を設けている。

ア 一般健康診査の状況

区分 年度	実 施 回 数	対 象 数	受 診 数	受 診 率 (%)	発育状況			
					体重			身長3パーセント 未満
					97パーセント 以上	3～97パーセント 間	3パーセント 未満	
25	140	6,551	5,977	91.2	91	5,668	218	409
26	135	6,510	6,119	94.0	107	5,761	251	453

区分 年度	発達状況				指導区分(延)				個別相談件数		
	言 語		運 動		正 常	要 観 察	要 精 検	要 医 療	心 理	栄 養	歯 科
	正 常	観 察	正 常	観 察							
25	5,221	681	6,075	114	4,542	1,164	192	132	323	800	1,003
26	5,285	767	6,009	105	4,383	1,507	161	109	347	816	973

区分 年度	診 査 所 見 (延)																
	耳 の 異 常	鼻 咽 喉 の 異 常	眼 の 異 常	皮 膚 の 異 常	呼 吸 器 疾 患	四 肢 の 異 常	心 臓 疾 患	口 腔 異 常	精 神 発 達 異 常	言 葉 の 遅 れ	歩 行 遅 延	ひ き つ け	扁 桃 腺 肥 大	腫 頸 部 リン パ 腺	脳 性 小 児 麻 痺	そ の 他	計
25	1	6	26	370	96	33	95	4	15	291	50	93	4	2	0	476	1,562
26	11	1	56	418	83	27	89	7	22	438	57	119	2	0	1	538	1,869

イ 歯科健康診査の状況

区分 年度	対 象 数	受 診 数	受 診 率 (%)	むし歯の状況(延本数)			むし歯のある児(実数)				う 蝕 有 病 者 率 (%)	不 正 咬 合	軟 組 織 疾 患	そ の 他 の 異 常
				総 数	う 1 人 歯 平 均 数	処 置 歯 数	A 型	B 型	C 型	計				
25	6,551	5,973	91.2	173	0.03	6	61	2	1	64	1.1	260	345	53
26	6,510	6,104	93.8	179	0.03	21	57	6	4	67	1.1	246	350	69

(9) 三歳児健康診査

母子保健法第12条及び岡山市三歳児健康診査施要綱に基づいて行うもの。身体発育及び精神発達の面から重要な時期である三歳児に対し、医師等による発育状態、疾病の有無等の健診を実施している。各種心身障害の早期発見及び早期療育を行うことを目的として実施している。平成17年度から年4回日曜日の健診実施日を設けている。

ア 一般健康診査の状況

区分 年度	実 施 回 数	対 象 数	受 診 数	(受 診 率 (%))	発育状況		
					体重		
					97パーセン タイ ル 以 上	3~97パー セン タイ ル	3パー セン タイ ル 未 満
25	143	6,573	5,862	89.2	72	5,536	254
26	142	6,646	6,060	91.2	86	5,739	235

区分 年度	正 常	指 導 区 分 (延)			
		身 体 面		精 神 面	
		要 観 察	要 精 検	要 医 療	計
25	3,720	1,168	1,062	138	2,368
26	3,788	1,324	1,048	102	2,474

㊦ 診査所見(延)

区分 年度	診査所見(延)												尿 検 査 蛋 白 +
	胸 郭 異 常	け 有 熱 い れ 無 熱 ん 時	貧 血	眼 の 異 常	四 肢 の 異 常	皮 膚 の 異 常	耳 鼻 咽 喉 の 疾 患	扁 桃 腺 肥 大	心 臓 疾 患	呼 吸 器 疾 患	言 語 障 害		
25	6	223	11	395	28	342	75	34	81	177	118	27	
26	10	207	9	450	24	451	66	31	111	150	148	26	

イ 歯科健康診査の状況

区分 年度	対 象 数	受 診 数	受 診 率 (%)	むし歯の状況(延本数)			むし歯のある児(実数)					う 蝕 有 病 者 率 (%)	不 正 咬 合	軟 組 織 疾 患	異 そ の 他 の 異 常
				総 数	う 1 人 歯 平 均 数	処 置 歯 数	A 型	B 型	C 1 型	C 2 型	計				
25	6,573	5,849	89.0	3,839	0.656	825	800	284	3	42	1,129	19.3	1,743	288	147
26	6,646	6,036	90.8	4,350	0.721	740	838	323	8	62	1,231	20.4	1,842	315	205

3 母子歯科保健事業

口腔衛生対策上、重要な時期である乳幼児期に検診を行い、必要な者に対してはフッ化物塗布等の処置を行うとともに、保護者に対し口腔衛生思想の普及啓発を図ることを目的として実施する。

(平成10年度から幼児歯科相談と2歳児歯科検診を統合し、子どもの歯の相談として実施。)

ア 子どもの歯の相談

満1歳から就学時までの幼児を対象に、各保健センターで歯科医師による検診、歯科衛生士による指導、希望者へのフッ素塗布を実施している。

年度	区分	種 別	回 数	受 診 数	フッ素塗布 塗布者数
25		子どもの歯の相談	36	1,278	1,094
26		子どもの歯の相談	36	1,299	1,119

イ 小学校等におけるフッ素洗口

永久歯の虫歯予防のためフッ素洗口（ブクブクうがい）を実施している。

年度	保育園	幼稚園	認定こども園	小学校	合計
25	8	10	0	10	28
26	10	9	1	11	31

ウ 母子に対する歯科衛生教室（おやこクラブ、幼稚園児、保護者を対象）

年 度	実施回数	人 数
25	73	2,941
26	72	2,934

4 要経過観察乳幼児対策事業

各種健診等の結果、要経過観察児、発育・発達状況が心配される乳幼児に対する支援を目的として実施している。

ア すくすく子育て相談：小児科医、歯科医等による身体発育・発達に関する相談や子育て相談

（1歳6か月児健康診査、三歳児健康診査の受診時期を超過した未受診者を対象とする）

区分 年度	実施 回数	小児科受診数		指導区分(延)					歯科 受診 者数	指導区分			
		実数	延数	問題なし	要観察	要精検	要医療	その他		問題なし	要清掃	経過観察	要治療
25	6	20	20	12	8	0	0	0	16	6	1	3	6
26	5	13	13	2	6	3	0	3	9	2	0	3	4

イ 乳幼児こころの相談：児童精神科医による情緒・精神発達に関する相談

区分 年度	実 施 回 数	受診数		指導区分(延)									
		実 数	延 数	(問 題 再 来 可 し)	(こ こ ろ の 相 談 に 関 心)	(要 精 検 ・ 要 療 育)	(二 次 指 導)	他 機 関 紹 介)	児 童 発 達 支 援 室 の	教 室 の	支 援 セ ン タ ー	市 発 達 障 害 者	児 童 相 談 所
25	72	242	262	2	16	11	185	10	4	6	2	3	36
26	71	235	255	1	21	8	183	4	3	2	3	0	33

ウ 乳幼児あゆみ教室：運動発達の遅れが気になる乳幼児に対して、専門の指導員、保健師等による日常生活習慣の中での関わり方や、体操による発達アドバイスを行う教室。

エ 親子いきいき教室：情緒・精神発達に問題が疑われる児や子育てに不安を有する保護者に対して児童精神科医・臨床心理士・保育士・保健師等による親子のふれあいや集団生活等の指導を通して児の発達を促したり育児を見直す教室。

(単位：組)

区分 年度	実 施 回 数	来所数		来所時年齢				教室終了時事後方針(延)									
		実 数	延 数	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳 以 上	放 置 可 	保 健 師 等 の フ ォ ロ ー	教 室 継 続	乳 幼 児 こ こ ろ の 相 談	保 育 園	医 療 機 関	児 童 デ イ	児 童 相 談 所	転 出	
乳 幼 児	25	12	18	88	12	6	0	0	0	9	10	1	4	1	0	0	0
あゆみ教室	26	12	19	79	12	6	1	0	0	8	8	0	3	1	2	0	1
親 子	25	22	65	239	0	22	43	0	0	37	0	13	1	11	3	0	0
いきいき教室	26	21	60	191	0	23	36	1	0	40	0	6	0	11	3	0	2

*親子いきいき教室は御津支所実施分を含む

オ MCG（母と子のグループミーティング）

育児不安や、育児困難感を抱える母親たちが同じ悩みを持つ母親と話し合い、自らの課題に気づくことで、親子関係を見直し虐待を未然に防止することを目的とする。

区分 年度	実施回数	母		子	
		実数	延数	実数	延数
25	24	19	87	32	100
26	24	21	95	25	97

5 医療等援護

(1) 未熟児養育医療の給付

入院療育の必要な乳児に対し、医療給付を行うものであり、出生体重が2,000g以下または生活力が特に薄弱な未熟児が対象となる。[母子保健法第20条、岡山市養育医療給付事業実施要綱]

◎ 出生体重別給付新規認定数

出生体重 年度	総 数	対前年度比(%)	1,000g以下	1,001～ 1,500g	1,501～ 2,000g	2,001～ 2,500g	2,501g以上
			25	150	75.7	14	14
26	152	101.3	5	21	65	26	35

(2) 自立支援医療（育成医療）の給付（中核市移行に伴い、平成8年度より市が実施）

身体に障害のある児童に対して障害を除去し、生活の能力を得るために必要な医療の給付を行うものであり、身体障害者福祉法で掲げる程度の障害を持つ又は放置により将来において同程度の障害を残すと認められる児童が対象となる。[障害者総合支援法第58条、岡山市自立支援医療費（育成医療）支給認定実施要綱]

◎ 自立支援医療（育成医療）給付認定数

疾患 年度	総 数	対前年度比(%)	肢体不 自由に よるもの	視覚障 害による もの	聴覚・平 衡機能 障害に よるもの	音声・言 語・そしやく 機能障害 によるもの	心臓障 害による もの	腎臓障 害による もの	小腸機 能障害 によるもの	その他 の内臓 障害に よるもの	免疫機 能障害 によるもの	肝臓機 能障害 によるもの
			25	157	88.7	11	26	6	61	37	1	13
26	169	107.6	12	37	6	55	41	1	0	16	0	1

(3) 不妊に悩む方への特定治療支援事業（旧 特定不妊治療費助成事業）

不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精については、1回の治療費が高額であり、その経済的負担が大きいことから十分な治療を受けることが出来ず、子どもを持つことを諦めざるを得ない方も少なくないことから、治療に要する費用の一部を助成している。

（平成16年10月1日から実施）

年 度	助 成 件 数
25	924
26	912

6 おやこクラブの育成

◎ おやこクラブネットワーク

市内に居住する乳児から就園前の幼児とその親を対象に、親と子の仲間づくりをすすめるとともに、健康の保持増進を図ることを目的に活動している。

平成18年度から合併地区である御津・灘崎地区おやこクラブを平成20年度から建部地区おやこクラブを加え、平成21年度には瀬戸地区おやこクラブを加えるとともに、政令指定都市への移行に伴い、組織体制を6ブロック（79地区）から5ブロック（76地区）体制としたが、平成25年度から6ブロック体制（75地区）に戻し活動している。また、ブロックの名称を「北区中央ほしブロック」「北区北ゆきブロック」「中区つきブロック」「東区はなブロック」「南区西そらブロック」「南区南おひさまブロック」と決め、地区活動のほか、ブロック別交流会等のブロック活動やネットワーク全体の活動を繰り広げている。その中で母と子の健康づくり普及啓発事業として、おやこクラブの活動や岡山市の健康情報をPRするおやこクラブネットワーク発行の情報誌「通信あんだんて」を市から委託を受けて作成している。

また地域における子育てグループリーダーの育成や子育てグループ活動の事業を市から委託を受けて実施している。

1 会員数

年度	区分	地区数	会員数	会員数内訳	
				親	子
25		75	3,526	1,638	1,888
26		73	3,431	1,578	1,853

2 ブロック別会員数

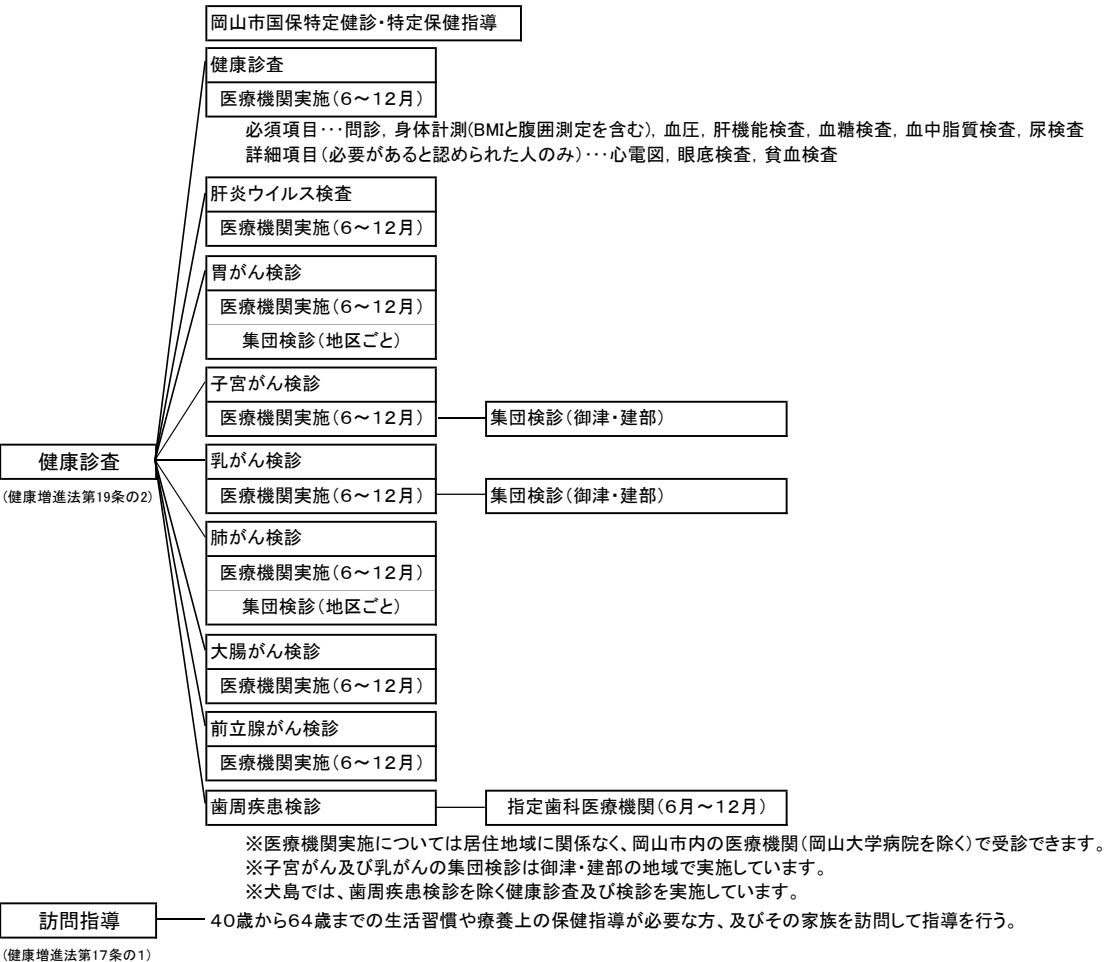
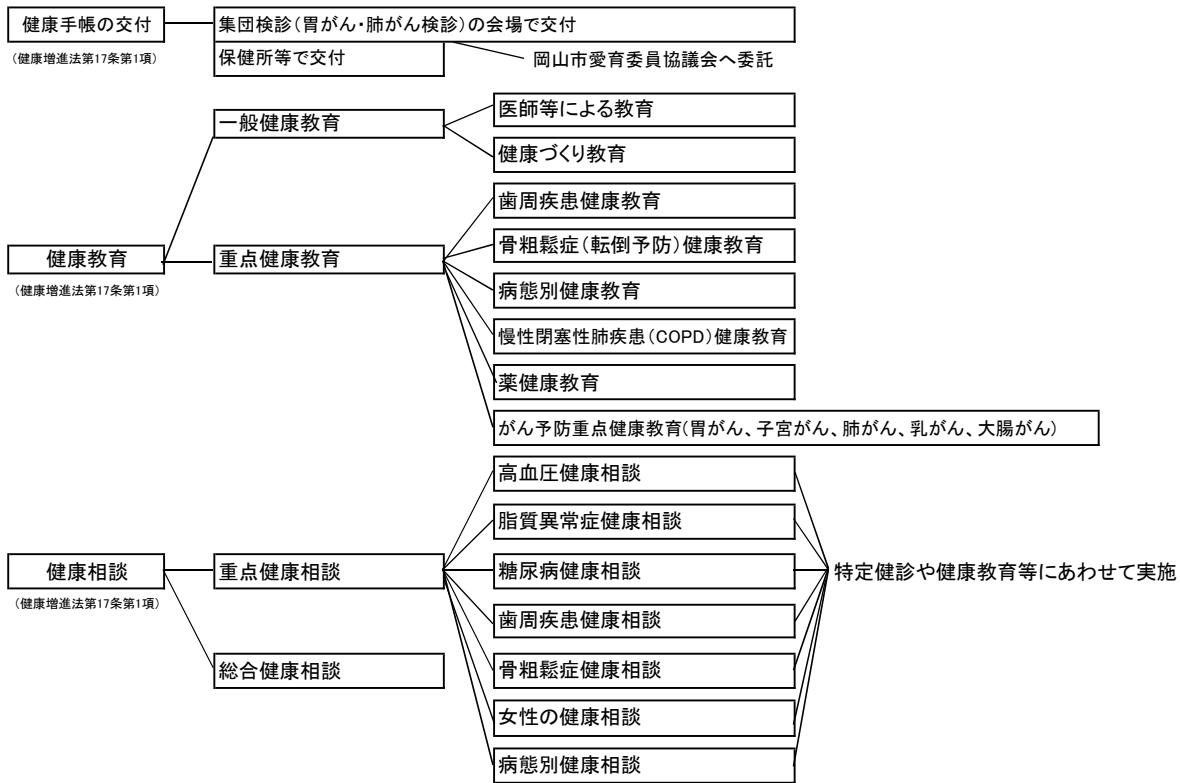
ブロック名	会員数(親+子)
北区中央ほし	835 (387+448)
北区北ゆき	595 (277+318)
中区つき	696 (326+370)
東区はな	633 (288+345)
南区西そら	295 (132+163)
南区南おひさま	377 (168+209)
計	3,431 (1,578+1,853)

(※会員数は平成26年9月現在)

第2節 健康増進事業

健康増進法に基づき、生活習慣病等の予防や早期発見に関する健康増進事業を実施する。また、高齢者の医療の確保に関する法律に基づききめ細かな保健事業を実施する。

I 健康増進事業（平成26年度）



※医療機関実施については居住地域に関係なく、岡山市内の医療機関(岡山大学病院を除く)で受診できます。
 ※子宮がん及び乳がんの集団検診は御津・建部の地域で実施しています。
 ※犬島では、歯周疾患検診を除く健康診査及び検診を実施しています。

1 年度別健康増進事業の実施状況

事業	年度		事業内容		25	26
健康手帳の交付	70歳以上				6,997	7,210
	40歳以上70歳未満				10,074	11,154
	20歳以上40歳未満				1,578	1,896
	計				18,649	20,260
健康教育	一般健康教育	回数			630	572
		受講者数			32,748	42,461
	重点健康教育	回数			305	236
		受講者数			11,035	8,514
	計	回数			935	808
		受講者数			43,783	50,975
健康相談	総合健康相談	回数			3,609	5,988
		受講者数			4,134	6,469
	重点健康相談	回数			340	232
		受講者数			395	364
	計	回数			3,949	6,220
		受講者数			4,529	6,833
健康診査	後期高齢者・生保健診				5,790	5,539
	肝炎ウイルス検査				9,041	9,022
	胃がん検診				31,412	30,912
	子宮がん検診				21,419	25,206
	乳がん検診				24,023	25,695
	肺がん検診				57,280	58,051
	大腸がん検診				49,662	50,812
	前立腺がん検診				13,003	13,545
訪問指導	実 人 員				71	312
	延 人 員				109	448

2 健康教育

健康教育は、生活習慣病の予防、健康増進等に関する正しい知識の普及を図ることにより「自らの健康は自らがつくる」という認識と自覚を高め、壮年期からの健康の保持増進に役立てることを目的として実施している。

平成 26 年度

区分	内 容	回数	受講者数	64歳以下 (再掲)
集団 健康 教育	一般	572	42,461	24,112
	歯周疾患	102	3,466	2,211
	骨粗鬆症	27	914	520
	病態別	106	4,114	2,656
	薬	1	20	20
	計	808	50,975	29,519

3 健康相談

健康相談は、心身の健康に関する個別の相談に応じて必要な指導及び助言を行い、家庭における健康管理に役立てることを目的として実施している。

平成 26 年度

区分	内 容	回数	参加者数	64歳以下 (再掲)
重点 健康 相談	高 血 圧	29	29	11
	脂 質 異 常 症	25	25	12
	糖 尿 病	19	19	4
	歯 周 疾 患	123	243	130
	骨 粗 鬆 症	8	8	1
	女 性 の 健 康	8	15	5
	病 態 別	20	25	13
	総 合 健 康 相 談	5,988	6,469	3,862
合	計	6,220	6,833	4,038

4 健康診査

健康診査は、がん、心臓病、脳卒中等の疾病を予防する対策の一環として、これらの疾患の早期発見を図るため、これらの疾患の疑いのある者又は危険因子をもつ者をスクリーニングするとともに、単に医療を要する者の発見だけでなく、健康診査の結果、必要な者に対して栄養や運動等に関する保健指導、健康管理に関する正しい知識の普及を行うことによって、早期からの健康についての認識と自覚の高揚を図ることを目的として実施している。

(1) 健康診査年度別受診者数

区分	年度	24	25	26
後期高齢者・生保健診	集 団 検 診	0	3	2
	医 療 機 関	6,006	5,787	5,537
	計	6,006	5,790	5,539
肝炎ウイルス検査	集 団 検 診	1	0	0
	医 療 機 関	8,300	9,041	9,022
	計	8,301	9,041	9,022
胃がん検診	集 団 検 診	5,898	5,663	5,504
	医 療 機 関	27,580	25,749	25,408
	計	33,478	31,412	30,912
子宮がん検診	集 団 検 診	376	332	309
	医 療 機 関	22,061	21,087	24,897
	計	22,437	21,419	25,206
乳がん検診	集 団 検 診	310	385	387
	医 療 機 関	24,366	23,638	25,308
	計	24,676	24,023	25,695
肺がん検診	集 団 検 診	11,862	11,202	11,155
	医 療 機 関	46,178	46,078	46,896
	計	58,040	57,280	58,051
大腸がん検診	集 団 検 診	10	12	122
	医 療 機 関	49,891	49,650	50,690
	計	49,901	49,662	50,812
前立腺がん検診	集 団 検 診	2	1	1
	医 療 機 関	12,669	13,002	13,544
	計	12,671	13,003	13,545
歯周疾患検診	医 療 機 関	79	91	92

(2) 健康診査受診結果

ア 岡山市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導（平成 26 年度）

平成 27 年 3 月報告分現在

1. 特定健康診査受診者数

年齢	受診者数	(内訳)	
		男性	女性
40～44 歳	1,339	546	793
45～49 歳	1,109	474	635
50～54 歳	1,148	491	657
55～59 歳	1,574	583	991
60～64 歳	4,020	1,380	2,640
65～69 歳	9,089	3,577	5,512
70～74 歳	12,446	5,174	7,272
計	30,725	12,225	18,500

特定健診受診券交付総数 122,086人 特定健診受診率 25.2%

2. メタボリックシンドローム該当者数

年齢	基準該当		予備群 該当	
	数(人)	出現率	数(人)	出現率
40～44 歳	85	6.3%	134	10.0%
45～49 歳	111	10.0%	127	11.5%
50～54 歳	154	13.4%	116	10.1%
55～59 歳	209	13.3%	180	11.4%
60～64 歳	627	15.6%	382	9.5%
65～69 歳	1,618	17.8%	990	10.9%
70～74 歳	2,431	19.5%	1,482	11.9%
計	5,235	17.0%	3,411	11.1%

メタボリックシンドローム 非該当者数 22,044人 判定不能 35人

出現率＝
 各年齢別の基準(予備群)該当者数
 ／各年齢別受診者数

3. 血圧測定

区分	数(人)	構成比
至適血圧	7,900	25.7%
正常血圧	6,946	22.6%
正常高値血圧	7,008	22.8%
I 度高血圧	7,074	23.0%
II 度高血圧	1,512	4.9%
III 度高血圧	285	0.9%
計	30,725	100.0%

4. 健診項目別受診状況

検査項目		受診者数	有所見者 (受診勧奨判定値)		(参考基準値)
		(人)	(人)	出現率	
肥満	腹囲	30,714	9,028	29.4%	男性 85cm 以上、女性 90cm 以上
	BMI	30,723	6,756	22.0%	25 以上
脂質	LDL	30,725	8,993	29.3%	140mg/dl 以上
	HDL	30,725	355	1.2%	34mg/dl 未満
	中性脂肪	30,724	772	2.5%	300mg/dl 以上
肝機能	GOT	30,725	504	1.6%	51IU/l 以上
	GPT	30,725	816	2.7%	51IU/l 以上
	γ-GTP	30,724	1,275	4.1%	101IU/l 以上
代謝系	空腹時血糖	23,786	1,324	5.6%	126mg/dl 以上
	HbA1c	30,556	1,663	5.4%	6.5%以上 (NGSP 値)
尿腎機能	糖	30,440	534	1.8%	-、±以外
	蛋白	30,708	1,352	4.4%	-、±以外

5. 特定保健指導の実績 (国への報告値)

動機付け支援

年度	対象者数	利用者数	利用率	終了者数
平成 20 年度	3,313 人	734 人	22.2%	117 人
平成 21 年度	2,967 人	323 人	10.9%	367 人
平成 22 年度	2,615 人	252 人	9.6%	149 人
平成 23 年度	2,638 人	214 人	8.1%	153 人
平成 24 年度	2,618 人	399 人	15.2%	161 人
平成 25 年度	2,678 人	380 人	14.2%	278 人

積極的支援

年度	対象者数	利用者数	利用率	終了者数
平成 20 年度	905 人	108 人	11.9%	17 人
平成 21 年度	857 人	45 人	5.3%	56 人
平成 22 年度	769 人	41 人	5.3%	21 人
平成 23 年度	788 人	35 人	4.4%	31 人
平成 24 年度	779 人	74 人	9.5%	35 人
平成 25 年度	702 人	64 人	9.1%	46 人

イ 後期高齢者・生保健診

◎受診者数

平成 26 年度

年齢（歳）	後期高齢 一般	後期高齢 無料券	その他 無料券	合計
40～44 歳	X		33	33
45～49 歳			28	28
50～54 歳			43	43
55～59 歳			37	37
60～64 歳			57	57
65～69 歳	3	3	87	93
70～74 歳	19	6	78	103
75～79 歳	2, 203	75	40	2, 318
80～84 歳	1, 678	38	24	1, 740
85～89 歳	784	9	12	805
90～94 歳	217	6	3	226
95～99 歳	50	2	0	52
100 歳以上	4	0	0	4
計	4, 958	139	442	5, 539

◎血圧判定者数

平成 26 年度

血圧判定		
区分	数（人）	構成比
至適血圧	1, 076	19. 4%
正常血圧	1, 130	20. 4%
正常高値血圧	1, 416	25. 6%
I 度高血圧	1, 504	27. 2%
II 度高血圧	348	6. 3%
III 度高血圧	65	1. 2%
計	5, 539	100. 0%

◎ 総合判定の要指導・要精検者数

平成 26 年度

項目	要指導		要精検・治療		計	
	数(人)	出現率	数(人)	出現率	数(人)	出現率
心疾患	45	0.8%	117	2.1%	162	2.9%
高血圧	1,021	18.4%	600	10.8%	1,621	29.3%
腎臓病	464	8.4%	113	2.0%	577	10.4%
糖尿病	511	9.2%	257	4.6%	768	13.9%
肝臓病	394	7.1%	150	2.7%	544	9.8%
貧血	84	1.5%	39	0.7%	123	2.2%
脂質異常症	1,558	28.1%	615	11.1%	2,173	39.2%

異常なし： 1,765 人 出現率 31.9%

出現率分母：総受診者数 5,539 人

ウ 肝炎ウイルス検査

平成 26 年度

節目検査	年齢(歳)	受診者数				C型				C型陽性率(%)	B型		B型陽性率(%)	
		総人数	C+B型	C型のみ	B型のみ	高力価	中低力価・HCV核酸陽性	中低力価・HCV核酸陰性	低力価		陽性	陰性		
	40	41	40	1	0	0	0	0	41	0.00%	0	40	0.00%	
節 目 外 検 査	年代(歳)	受診者数				C型				C型陽性率(%)	B型		B型陽性率(%)	
		総人数	C+B型	C型のみ	B型のみ	高力価	中低力価・HCV核酸陽性	中低力価・HCV核酸陰性	低力価		陽性	陰性		
		40	2,614	2,588	20	6	2	1	9	2,596	0.12%	12	2,582	0.46%
		50	1,850	1,817	26	7	2	0	5	1,836	0.11%	9	1,815	0.49%
		60	3,668	3,597	42	29	3	3	23	3,610	0.16%	20	3,606	0.55%
		70~	849	837	6	6	2	1	6	834	0.36%	3	840	0.36%
	小計	8,981	8,839	94	48	9	5	43	8,876	0.16%	44	8,843	0.50%	
合計		9,022	8,879	95	48	9	5	43	8,917	0.16%	44	8,883	0.49%	

エ 胃がん検診

平成 26 年度

年代(歳)	受診者数	要精検者数 (要精検率)	精密検査結果						進行期区分															
			精検受診数 (精検受診率)	異常認めず	が	ん	が	ん	の	い	そ	の	他	が	ん	以	外	の	疾	患	早期がん	進行がん	不明	
																								が
40	2,424	93 3.8%	69 74.2%	10	0	0	0	0	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50	3,056	160 5.2%	118 73.8%	9	1	0	0	0	108	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
60	8,941	515 5.8%	412 80.0%	29	10	1	0	0	372	7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	3	0	0
70~	16,491	981 5.9%	804 82.0%	47	21	2	2	2	732	10	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	11	0	0
計	30,912	1,749 5.7%	1,403 80.2%	95	32	3	2	2	1,271	17	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	15	0	0

オ 子宮がん検診

◎受診者数

平成 26 年度

年代 (歳)	受診者数(人)		要精検者数(人)				頸部精 検率(%)	精検	
	頸部	体部 (再掲)	視診・ 内診	頸部	体部	頸部 体部		精検受診数 (人)	精検受診率 (%)
20	2,989	28	118	100	0	0	3.3%	45	20.6%
30	6,086	173	243	157	5	1	2.6%	102	25.1%
40	6,112	507	364	126	5	0	2.1%	208	42.0%
50	4,143	547	215	44	7	1	1.1%	151	56.6%
60	3,924	290	84	22	3	0	0.6%	56	51.4%
70～	1,952	96	31	9	2	0	0.5%	23	54.8%
計	25,206	1,641	1,055	458	22	2	1.8%	585	38.1%

◎精密検査結果

平成 26 年度

年代(歳)	異常 認めず	子宮頸部 がん	子宮体部 がん	子宮がん の疑い	異形成	その他の 疾病	総 計
20	7	1	0	0	25	12	45
30	23	3	0	0	33	43	102
40	31	3	0	0	25	149	208
50	13	0	0	0	7	131	151
60	9	0	1	1	3	42	56
70～	6	0	0	0	1	16	23
計	89	7	1	1	94	393	585

カ 乳がん検診

◎受診者数（視触診のみ）

平成 26 年度

年代(歳)	受診者数	構成比	要精検者数	要精検率
30	1,730	12.1%	74	4.3%
40	2,149	15.1%	106	4.9%
50	1,921	13.5%	62	3.2%
60	3,089	21.7%	50	1.6%
70～	5,366	37.6%	73	1.4%
計	14,255	100.0%	365	2.6%

◎受診者数（マンモグラフィ併用）

平成 26 年度

年代(歳)	受診者数	構成比	要精検者数	要精検率
40	4,711	41.2%	450	9.6%
50	3,131	27.4%	230	7.3%
60	2,362	20.6%	134	5.7%
70～	1,236	10.8%	83	6.7%
計	11,440	100.0%	897	7.8%

◎精密検査結果別人員及び乳がんTNM病期

平成 26 年度

年代 (歳)	要精検 者(人)	精検受 診者 (人)	精検受 診率 (%)	異常 認めず	乳が ん (延)	その 他 (延)	TNM 病期					
							0	I	II	III	IV	不明
30	74	50	67.6	12	2	37	0	0	1	0	0	1
40	556	463	83.3	121	11	353	1	4	0	1	0	5
50	292	241	82.5	73	17	156	0	3	4	1	1	8
60	184	157	85.3	66	13	78	2	3	2	1	0	5
70～	156	114	73.1	50	11	83	2	3	3	0	0	3

キ 肺がん検診

◎受診者数

平成26年度

年代(歳)	受診者数(人)(喀痰再掲)		要精検者数(人)	要精検率	精検受診数(人)	精検受診率
	読影	喀痰				
40	3,370	1	51	1.5%	38	74.5%
50	4,717	58	89	1.9%	61	68.5%
60	15,608	248	561	3.6%	438	78.1%
70～	34,356	551	1,701	5.0%	1,247	73.3%
計	58,051	858	2,402	4.1%	1,784	74.3%

◎精密検査結果別人員及び肺がん組織型

平成26年度

年代(歳)	異常認めず	縦隔腫瘍	腺癌	扁平上皮癌	転移性肺腫瘍	その他肺がん	肺がんの疑い	びまん性胸膜肥厚	胸膜プラーク	肺結核(活動・非活動)	肺良性腫瘍	その他
40	16	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	20
50	16	0	0	0	0	0	3	1	1	1	2	37
60	130	3	1	0	1	0	15	3	4	8	7	266
70～	234	4	5	2	2	7	50	7	31	49	1	855
計	396	7	6	2	3	7	69	11	37	58	10	1,178

ク 大腸がん検診

平成26年度

年代(歳)	受診者数	要精検者数	精密検査結果						進行期区分		
			精検受診数	異常認めず	がんの疑い(延)	その他の悪性腫瘍(延)	がん以外の疾患(延)	早期がん	進行がん	不明	
											要精検率(%)
40	5,049	385	165	62	3	0	0	117	2	1	0
			7.6%								
50	5,279	386	199	64	3	0	1	155	2	0	1
			7.3%								
60	13,040	969	509	127	11	2	0	438	8	3	0
			7.4%								
70～	27,444	2,786	1,239	304	44	8	5	1,062	15	24	5
			10.2%								
計	50,812	4,526	2,112	557	61	10	6	1,772	27	28	6
			8.9%								

ケ 前立腺がん検診

平成 26 年度

年代 (歳)	受診者数	要精検者数	要精検率(%)	精検受診数	精検受診率	精密検査結果						
						生検			最終判断			
						施行	未施行	患者拒否	異常なし	前立腺がん疑い	前立腺がん	その他
50	977	28	2.9%	15	53.6%	1	12	2	6	3	1	5
60	4,107	241	5.9%	108	44.8%	25	75	8	20	27	14	47
70～	8,461	799	9.4%	285	35.7%	64	201	20	45	59	43	138
計	13,545	1,068	7.9%	408	38.2%	90	288	30	71	89	58	190

コ 歯周疾患検診

平成 26 年度

年齢	受診者数		判定		
	男	女	異常なし	要指導	要精密検査
30	1	11	0	1	11
35	1	13	4	0	10
40	9	24	4	3	26
45	2	16	4	0	14
50	3	12	3	1	11
計	16	76	15	5	72

5 訪問指導

訪問指導は、療養上の保健指導が必要であると認められる者及び家族等に対して保健師等が訪問して、その健康に関する問題を総合的に把握し、必要な指導を行い、これらの者の心身機能の低下の防止と健康の保持増進を図ることを目的として実施している。

平成 26 年度

区分		実人数	延人数
要指導者等		277	404
個別健康教育対象者		0	0
閉じこもり予防		1	3
介護家族者		1	1
寝たきり者	計	0	0
	口腔衛生指導(再掲)	0	0
	栄養指導(再掲)	0	0
認知症		9	11
その他		24	29
総計		312	448

6 元気の出る会

身近な小地域で、高齢者、障害者、ボランティアなどが集い、交流を図り、あたたかい共生のまちづくりをめざしている「元気の出る会」を支援している。

平成 26 年度

地区交流会	開催回数	参加人数(延)
	520	7,168

地域別交流会	開催回数	参加人数(延)
	4	265

II 健康増進栄養事業

食事・運動・休養の調和のとれた生活習慣を基本として、自分の健康は自分で守るという認識のもとに、市民の健康増進意識を高め、疾病を予防し、QOLを向上させることを目的として、総合的な栄養改善・健康づくり対策を推進している。

1 栄養改善事業

乳幼児期から高齢期に至るまでの栄養指導や栄養相談を目的として実施するとともに、健康増進法に基づいて特定給食施設の指導などを実施している。

(1) 栄養運動指導実施状況（健康増進法第17条～第19条）

平成26年度

		個別指導人数(延)							集団指導人数(延)						
		栄 養 指 導	病 態 別 栄 養 指 導 (再掲)	訪 問 指 導 に よ る 栄 養 指 導 (再掲)	運 動 指 導	病 態 別 運 動 指 導 (再掲)	休 養 指 導	禁 煙 指 導	栄 養 指 導	病 態 別 栄 養 指 導 (再掲)	運 動 指 導	病 態 別 運 動 指 導 (再掲)	休 養 指 導	禁 煙 指 導	
実 施 数	妊産婦	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	乳幼児	1,631	1	8	0	0	0	0	2,856 (99回)	0	0	0	0	0	
	20歳未満 (乳幼児を除く)	47	0	0	0	0	0	0	1,597 (49回)	0	99 (2回)	0	0	32 (1回)	
	20歳以上 (妊産婦を除く)	502	157	1	1	0	2	38	6,014 (265回)	1,844 (84回)	916 (27回)	0	0	0	

(2) 栄養相談実施状況（健康増進法第17条）

年 度	25	26
延 人 数	275	291

(3) 特定給食施設指導

ア 給食施設一覧

平成 26 年 9 月 30 日現在

		管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもある施設			栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいない施設数	施設数合計	管理栄養士・栄養士合計	調理師のいる施設		調理師のいない施設
		施設数	管理栄養士数	施設数	管理栄養士数	栄養士数	施設数	栄養士数				施設数	調理師数	
指定施設①	学 校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	2	18	7	55	31	0	0	0	9	104	9	134	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	矯正施設	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
	自衛隊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般給食センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	19	7	55	31	0	0	0	10	105	9	134	1	
又は1日300食以上 又は1日750食以上 (指定施設①除く)②	学 校	55	56	0	0	0	23	23	0	78	79	77	230	1
	病 院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	1	2	1	2	2	2	7	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	矯正施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自衛隊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般給食センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	55	56	0	0	0	24	25	1	80	81	79	237	1	
又は1日100食以上 又は1日250食以上 (①、②を除く)	学 校	18	18	1	5	7	9	9	1	29	39	25	63	4
	病 院	7	41	10	39	22	0	0	0	17	102	16	112	1
	介護老人保健施設	5	18	6	16	8	1	2	0	12	44	11	23	1
	老人福祉施設	2	4	10	15	24	0	0	1	13	43	11	29	2
	児童福祉施設	7	12	11	12	17	25	39	45	88	80	63	105	25
	社会福祉施設	2	3	1	2	1	1	2	1	5	8	4	14	1
	事業所	2	2	0	0	0	0	0	2	4	2	4	6	0
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	矯正施設	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1
	自衛隊	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	0
	一般給食センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	44	99	39	89	79	36	52	51	170	319	135	355	35	
その他の給食施設	学 校	3	3	0	0	0	4	4	0	7	7	3	4	4
	病 院	28	42	15	26	22	8	9	10	61	99	31	74	30
	介護老人保健施設	6	11	5	6	8	0	0	0	11	25	8	14	3
	老人福祉施設	25	36	23	36	33	9	10	8	65	115	36	86	29
	児童福祉施設	10	11	3	4	4	6	6	29	48	25	32	49	16
	社会福祉施設	3	3	3	3	4	3	3	1	10	13	8	13	2
	事業所	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	4	4	3
	寄宿舎	0	0	0	0	0	2	2	6	8	2	2	2	6
	矯正施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自衛隊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般給食センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2	2	0	0	0	0	0	2	4	2	2	7	2
計	77	108	49	75	71	32	34	63	221	288	126	253	95	

イ 特定給食施設等の給食管理指導状況

(ア) 個別指導

給食施設を個々に巡回し、施設長、栄養士、給食責任者に対して、栄養管理・衛生管理について相談・指導を実施している。

また、特定給食施設栄養報告書を提出している施設の栄養士・給食責任者に対して、栄養管理について相談・指導を実施している。

平成26年度

施設区分	特定給食施設				その他の給食施設		計	
	1回100食以上 又は1日250食以上		1回300食以上 又は1日750食以上		いる	いない	いる	いない
	管理栄養士又は栄養士 いる	管理栄養士又は栄養士 いない	管理栄養士又は栄養士 いる	管理栄養士又は栄養士 いない				
学 校	0	0	0	0	0	0	0	0
病 院	0	0	0	0	0	0	0	0
介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
老人福祉施設	0	0	0	0	3	0	3	0
児童福祉施設	1	0	0	0	0	0	1	0
社会福祉施設	0	0	0	0	0	1	0	1
事 業 所	0	0	0	0	0	0	0	0
寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0
矯 正 施 設	0	0	0	0	0	0	0	0
自 衛 隊	0	0	0	0	0	0	0	0
一般給食センター	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	0	0	0	3	1	4	1

(イ) 集団指導

市内給食施設の責任者や調理従事者を対象に栄養管理・衛生管理について講演を行った。

平成26年度

回数		特定給食施設		その他の給食施設	計
		1回100食以上 又は1日250食以上	1回300食以上 又は1日750食以上		
2	参加延施設数	60	25	104	189
	参加延人員	63	33	116	212

(4) 特別用途食品表示許可（健康増進法第26条）

平成26年度 0件

(5) 栄養表示基準に関する相談・指導及び該当食品の収去

平成 26 年度

	件数
相談	18
指導	0
収去	0

(6) 「栄養成分表示の店」登録事業（県への協力事業）

外食時に栄養成分を知り、健康づくりに役立つよう、メニュー等に栄養成分を表示する店を登録している。

平成 26 年度末登録数（岡山市分） 310 店（平成 25 年度末登録数 310 店）

2 市民の健康づくり推進事業

市民の健康については、不適正な食生活や運動不足による高血圧、脂質異常症、肥満などが多く、生活習慣病が増加傾向にある。このため、岡山市栄養改善協議会に委託して各学区・地区で食生活改善事業を実施するとともに、栄養教室を開講して地区のボランティア活動を行う栄養委員の養成を実施している。

(1) 食生活改善事業実施状況

年度・区分	25		26	
	学区数(延)	参加数(延)	学区数(延)	参加数(延)
総数	316	1,5733	320	15,790
食育の推進	79	3,336	80	3,572
男性のための料理講習会	79	1,772	80	1,754
骨粗鬆症予防講習会	34	850	38	891
独り暮らし高齢者食事訪問	39	5,961	39	6,028
健康づくり普及啓発イベント	6	934	4	658
生活習慣病予防講習会	51	1,597	45	1,475
高齢者食生活講習会	28	1,283	34	1,412

(2) 栄養教室開催状況

年度	区分	教室数	受講実人員	修了者数
25		8	223	205
26		8	207	200

3 健康づくりのための運動普及推進事業

健康増進の普及を図るため、公民館等でウォーキング講座等を実施している。運動普及員養成講座や運動普及応援団づくり講座の修了生を中心とした運動普及活動の場として、地域の公民館等で運動普及事業を開催している。

(1) 運動普及事業実施状況

平成 26 年度

事業名	事業場所	実施回数(回)	受講人数(延べ)
公民館まつり	上南公民館	1	70
健康づくり応援団 定例会	西大寺ふれあいセンター	10	96
ゆっくりウォーク	西大寺ふれあいセンター	1	126
西大寺中学校区 元気の出る会	西大寺ふれあいセンター	3	39
ストレッチ西の会	南区西保健センター	3	33
西ふれあいまつり 健康学びの森	南区西保健センター	1	169
にこにこストレッチ	南ふれあいセンター	12	83
さわやか健康ひろば	南区南保健センター	1	114
栄養教室	南区南保健センター	1	30

4 たばこ対策事業

(1) 「禁煙・完全分煙実施施設」認定事業（県への協力事業）

受動喫煙を防止する環境づくりを進めることを目的として、平成 15 年 8 月から岡山県が実施している本事業の受付・相談業務に協力を行っている。

平成 27 年 3 月末 認定施設数（岡山市分） : 禁煙実施施設 765 件
完全分煙実施施設 21 件

Ⅲ 「健康市民おかやま21」関連事業

1 「健康市民おかやま21」推進会議

「健康市民おかやま21」を円滑に推進するために、平成15年から開催している。市民、ヘルスボランティア、専門団体、学校・園、職域、保険者などの代表者34名で構成している。

平成26年7月 平成26年度第1回健康市民おかやま21推進会議

- ・市民の健康の現状と課題及び今後の取り組みについてなど

平成26年12月 平成26年度第2回健康市民おかやま21推進会議

- ・健康寿命延伸のために必要な対策、次年度の取り組みの方向性についてなど

2 「健康市民おかやま21」普及啓発部会

「健康市民おかやま21」の普及啓発を行うために平成18年度から普及啓発部会を立ち上げ、それまでのイベント実行委員会を移行させた。市民、ヘルスボランティア、専門団体、学校・園、職域などの代表者27名で構成している。平成26年6月に実施し、これからの普及啓発のあり方について話し合いを行った。また、イベント実行委員会を別途設け、普及啓発イベント等について検討を行った。

平成26年8月には『E S D見える化』推進事業「健康づくりはまちづくり」をテーマに普及啓発イベントを開催した。実践発表会や講演会、展示・体験ブースを設け、参加者は延1,500名であった。

3 「健康市民おかやま21」活動評価部会

「健康市民おかやま21」の進捗管理、活動評価を行うために平成18年12月に設置した。平成26年度は、第2次計画の評価にむけて、部会のあり方を検討した。

4 「健康市民おかやま21」庁内推進会議

庁内の関係課が連携して「健康市民おかやま21」を推進するために、平成15年度から開催している。健康寿命延伸施策にむけて、会議のあり方を検討した。

5 職域・保険者連絡会

中間評価の結果、不規則な生活習慣が課題となった働き盛り世代の健康づくりを進めるために、各種団体との協議、情報交換の場として、職域・保険者連絡会を平成21年12月に立ち上げた。保険者、商工会議所、商工会など12名で構成している。平成27年1月に情報交換を行った。

6 地域別推進会議

6保健センターエリアごとに推進組織が立ち上がり、それぞれの地域で目標・計画を立て、地域特性に沿った活動をしている。また中学校区や小学校区などの小単位で推進会議が立ち上

がっている地域もある。地域推進会議のメンバーが中心となる「市民が主役！健康市民おかやま21地域広げ隊」を平成25年度に立ち上げ、地域全体の健康づくりを推進するためのきめ細やかな啓発活動を行っている。

7 「健康市民おかやま21」推進宣言施設等登録事業

「健康市民おかやま21」の主旨に賛同し、実施することを宣言した施設、団体及び個人を登録することにより市民の健康に対する意識を向上させ、「健康市民おかやま21」に基づいた市民の主体的な健康づくりを地域に広げることがを目的に実施している。

平成26年度末登録者数	施設	915	団体	269	個人	31,508
-------------	----	-----	----	-----	----	--------

IV 実習生・歯科医師臨床研修指導

1 実習生指導

保健師・看護師学生 岡山大学 9名 (9名×5週間)

山陽学園大学 57名×1週間

川崎医療福祉大学 24名×1週間

助産師学生 岡山医療センター附属岡山看護助産学校 4名×1週間

栄養士学生 川崎医療福祉大学 18名×1週間

くらしき作陽大学 18名×1週間

歯科衛生士学生 岡山高等歯科衛生専門学院 52名

朝日高等歯科衛生専門学校 51名

2 歯科医師臨床研修指導

岡山大学病院 51名

第3節 精神保健事業

複雑化する現代社会においては、ストレスが生じやすく、自殺やアルコール関連問題、青少年の不登校やひきこもり、認知症などあらゆるライフステージで、「心の健康」をめぐる問題があり、市民の健康づくりの課題となっている。これらのことをふまえ、精神保健福祉に関する普及啓発をすすめ、関係機関との連携を図りながら、地域における精神障害者の自立と、社会参加の促進、福祉の向上のために事業を展開している。

また、政令市移行に伴い精神保健福祉センターである「こころの健康センター」を開設し、岡山市の精神保健福祉に関する専門機関、技術的中核機関として、地域住民の精神的健康の保持増進、精神障害の予防、適切な精神医療の推進、社会復帰の促進等を目標にした業務を行っている。

I 保健所

1 精神障害者の医療

(1) 措置入院

市民や、警察官等から「自身を傷つけ、又は他人に害を及ぼすおそれがある」等との通報や申請に基づき、その状況を調査し、指定医による診察を行い、その結果入院が必要と認められた場合、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（以下この節において「法」という。）第29条の規定により指定都市の市長の権限で入院措置をとる。

岡山市保健所では、通報を受理すると職員が事前調査を行い、診察に同行し入院の可否に係る対応及び状況把握や保護者の指導等を行っている。

ア 通報等の処理状況（（）内は、通報等受理したもので、岡山市外に居住地がある者）

平成 26 年度

区分	申請通報届出件数（件）	調査により診察の必要がないと認められた者（人）	診 察 を 受 け た 者 （ 人 ）			
			法第29条該当症状の者	法第29条該当症状でなかった者	精神障害者でなかった者	
一般の申請	22条	1(0)	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)
警察官通報	23条	96(13)	22(4)	22(4)	52(5)	0(0)
検察官通報	24条	18(2)	13(1)	1(0)	4(1)	0(0)
矯正施設長通報	26条	43(1)	41(1)	0(0)	2(0)	0(0)
合 計		158(16)	76(6)	24(4)	58(6)	0(0)

イ 措置入院患者の状況

（（）内は、通報等受理したもので、岡山市保健所が対応した岡山市外に居住地がある者）

区 分	25年度末措置患者数	26年度新規措置患者数	26年度措置解除患者数	26年度末措置患者数
人 数	6(1)	24(4)	24(4)	6(1)

(2) 医療保護入院

管内病院からの法第33条による医療保護入院者の入院届等を受理している。

法第33条に規定する医療保護入院に際して、精神障害者に家族等がないとき、又はその意思を表示することができない場合は、市長同意による医療保護入院となる。

○入退院届届出件数

平成 26 年度

区分	家族等の同意による入院届出件数	退院届出件数
件数	2,067	2,051

○市長同意届出件数・面接件数

平成 26 年度

	市長同意届出件数	面接実施件数
件数	38	41

2 障害者総合支援法及び精神障害者保健福祉手帳に係る事務

(1) 自立支援医療費（精神通院）

障害者総合支援法の規定に基づき、原則、通院に係る医療費総額の 9 割を保険者及び公費で負担する。各保健センター、分室においては、自立支援医療費（精神通院）申請や各種変更届等の受付を行っている。

申請受付数

平成 26 年度

申請窓口	北区中央 保健センター	北区北 保健センター	中区 保健センター	東区 保健センター	南区西 保健センター	南区南 保健センター	御津・建部 分室	合計
件数	6,396	1,719	1,498	1,732	1,252	2,181	120	14,898

(2) 自立支援医療費（精神通院）支払い事務

平成 26 年度

各医療機関、薬局等から請求のあった診療報酬の公費負担分について、支払い事務を行っている。

○支払い件数： 184,401 件 ○支払額：1,694,430 千円

(3) 自立支援給付（障害福祉サービス）・地域生活支援事業給付

障害者総合支援法の規定に基づき、保健所及び各保健センター、分室において、自立支援給付（障害福祉サービス）の申請や各種変更届等の受付・支給決定を行っている。

平成 26 年度

	介護給付		訓練等給付		地域相談支援給付		地域生活支援事業		計画相談事業	
	新規	更新	新規	更新	新規	更新	新規	更新	新規	更新
決定数	386	635	457	912	18	29	246	431	1,025	454
合計	1,021		1,369		47		677		1,479	

(4) 精神障害者保健福祉手帳の交付

各保健センター、分室において、申請受付・交付事務を行っている（新規・更新・障害等級変更・市外転入）。

平成 26 年度

申請窓口	北区中央 保健センター	北区北 保健センター	中区 保健センター	東区 保健センター	南区西 保健センター	南区南 保健センター	御津・建部 分室	合計
申請受付数	1,409	330	260	319	197	486	23	3,024
窓口交付数	1,088	276	220	262	162	348	18	2,374

3 地域精神保健活動

(1) 普及啓発

精神保健福祉に関する知識の普及啓発により、住民の心の健康の保持増進を図るとともに、精神障害に対する偏見を解消し、障害者を地域で支える環境づくりを推進している。

平成 26 年度

	開催回数	参加者数
健康教育	118	3,522

(2) 相談・支援事業

保健所及び各保健センター、分室において、心の健康に関する相談や認知症高齢者、精神障害者の社会復帰等についての精神科医師や保健師等によるこころの健康相談や支援を実施している。

また、在宅の精神障害者に対して、保健所保健師等による家庭訪問を実施している。

ア 保健所及び各保健センター、分室への来所相談の利用状況 平成 26 年度

区分	実施回数	相談件数	
		実件数	延件数
相談日	29	49	49
相談日以外	-	4,000	4,000
合計	29	4,049	4,049

注) 相談日は精神科専門医による相談。相談日以外は保健師による相談件数。

イ 来所相談結果（相談日における相談結果の分類）

平成 26 年度

相談結果	人数(延)	相談結果	人数(延)
F0 症状性を含む器質性精神障害	3	F6 成人のパーソナリティ・行動の障害	4
F1 精神作用物質による精神・行動の障害	4	F7 精神遅滞(知的障害)	1
F2 統合失調症、統合失調型障害等	9	F8 心理的発達の障害	7
F3 気分(感情)障害	2	F9 小児／青年期の行動・情緒障害等	0
F4 神経性障害、ストレス関連障害等	12	診断なし	7
F5 生理的障害および身体的行動症候群	1	その他	1

(重複あり)

ウ 支援状況（相談日における相談結果の分類）

平成 26 年度

区分	医療機関の紹介	相談継続	訪問指導	社会資源紹介	カウンセリング	その他
件数	16	4	2	6	21	7

注) 複数の支援を行った場合は重複掲載。

エ 電話相談実施状況

○相談延件数： 8,965 件

オ 保健師による訪問相談実施状況

平成 26 年度

区分	実件数	延件数		
		認知症高齢者	その他の精神障害	アルコール依存
人数	589	16	2,304	94
				計
				2,414

区 分	訪問実件数	訪問延件数	保健所保健師等	派遣人員内訳	
				医 師	そ の 他
人 数	2	2	0	2	0

(3) 精神障害者地域交流事業

東区保健センター（旧西大寺保健センター）エリアで、当事者会（ピースハート）と介護老人福祉施設入所者及び他障害者の会等との交流会を例年開催していたが、今年度より当事者会の自主的な活動として同様の内容で開催。

- 愛育委員との交流会 : 0回
- 他障害者の会等との交流会 : 0回

(4) 精神障害者社会参加地域啓発事業

精神障害者の社会参加の促進への理解を深める普及啓発事業を、岡山市愛育委員協議会に委託し実施している。

- 普及啓発事業
 - 研修会 : 18回（623人）
 - 施設見学・体験学習 : 2回（89人）
 - 企画会議 : 38回（261人）

(5) 地域精神保健福祉連絡会

保健、福祉、医療関係者等の連携、研修の場としての地域精神保健福祉連絡会を開催している。

- 地域別研修会
 - 開催回数 : 6回
 - 参加者数 : 198人
- 全体研修
 - 開催回数 : 1回
- 幹事会 : 2回

(6) ケース検討会

対応の困難な事例について、関係機関相互の連携を図り、適切な支援を継続するため実施している。

平成 26 年度

北区中央	北区北	中区	東区	南区西	南区南	御津・建部分室	係	計
120	53	82	25	17	36	0	4	337

4 社会復帰対策

回復途上の精神障害者の社会復帰を促進するため、訪問等による相談・支援を行うとともに、障害者の就労に向けての援助を行っている。

- 社会復帰相談指導件数 : 630件

(1) 当事者会、家族会活動の支援

精神障害者の病状回復や社会復帰の促進、また、不安や悩みの軽減のため、精神障害者やその家族が互いに支えあい、ともに活動する場である当事者会、家族会の育成、支援を行っている。

ア 岡山市精神障害者家族会連絡会補助金

会員間の情報交換、市民への理解と啓発活動を行っている岡山市精神障害者家族会連絡会の活動費の一部を補助している。

イ 保健所中心で結成している当事者会、家族会の状況

平成 26 年度

担 当	当 事 者 会 の 状 況		担 当	家 族 会 の 状 況	
	名 称	活 動 状 況		名 称	活 動 状 況
北区北保健センター	ふれあいハート会	毎月第3水曜日開催 話し合い、レクリエーション等 10回、24人	北区中央保健センター	NPO法人 ふりこの会	毎月第3火曜日開催 総会、講演、情報交換会 研修報告、グループワーク等 11回、144人
東区保健センター	ピースハート	休会	東区保健センター	つばめの会	毎月第3木曜日開催 総会、話し合い、家族学習会等 12回、98人
南区西保健センター	たのしい会	休会	南区西保健センター	ひまわり会	毎月第4火曜日開催 総会、講演会、話し合い、施設見学等 15回、255人
	なのはな会 (当事者・家族合同)	毎月第3月曜日開催 話し合い、交流会、調理実習、 レクリエーション、研修会等 13回、102人		なのはな会 (当事者・家族合同)	毎月第3月曜日開催 話し合い、交流会、調理実習、 レクリエーション等 13回、102人
障害者生活支援センター	しらゆり会	休会	障害者生活支援センター	なでしこ会	不定期開催 総会、定例会、研修会、交流会等 11回、88人
精神保健係	岡精連 (岡山市精神障害者団体連絡会)	毎月第3金曜日開催 話し合い、企画等 13回、187人	精神保健係	市家連 (岡山市精神障害者団体連絡会)	毎月第3水曜日開催 役員会、代表者会、 家族ゼミナール等 12回、105人
当 事 者 会 ・ 家 族 会 の 状 況					
御津	みつの会	休会			

(2) 精神障害者ピアサポーター活動支援事業

平成 26 年度

精神障害のある当事者（ピア＝仲間）による相談支援が、精神障害者の不安解消や偏見解消に有効であることから、入院患者等の地域移行や在宅障害者の地域定着支援を促進する、ピアサポーターを養成する。また、平成 26 年度よりピアサポーターの派遣を拡充して実施している。

- 養成講座修了者数： 7人
- 派遣回数： 20回（医療機関、自立支援協議会等）
- 派遣人数： 延 51人

(3) 地域活動支援センターⅠ・Ⅱ・Ⅲ型事業所等への助成

平成 26 年度

作業・生活訓練とふれあいの場を提供し、社会適応能力の向上を図る地域活動支援センターⅠ・Ⅱ・Ⅲ型事業所等に対して運営に要する経費等を補助し、地域活動支援センターⅠ・Ⅱ型事業所を除き、通所のための交通費の一部を助成している。

- 補助施設数： 13

II こころの健康センター

1 精神保健福祉相談・支援

精神保健及び精神障害者福祉に関する相談及び指導のうち、複雑又は困難なものについて、相談を実施する。

(1) 専門相談

平成 26 年度

	依存症相談	思春期相談	自死遺族相談
実施回数	23	23	23
相談者数(実)	22	0	1
相談者数(延)	22	0	1

(2) こころの電話相談

区分 年度	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	こころの健康づくり	うつ・うつ状態	その他※	計
24	37	3	32	15	52	69	98	2,044	2,350
25	49	0	33	9	91	102	65	1,607	1,956
26	30	9	21	8	40	198	116	1,560	1,982

※ 「老人精神保健」から「うつ・うつ状態」までに該当しない精神保健福祉に関する相談・支援

(3) 来所相談

区分 年度	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	こころの健康づくり	うつ・うつ状態	その他※	計
24	39	9	40	5	153	27	6	860	1,139
25	5	7	18	7	62	36	1	618	754
26	0	3	14	0	83	45	19	831	995

※ 「老人精神保健」から「うつ・うつ状態」までに該当しない精神保健福祉に関する相談・支援

(4) 訪問

区分 年度	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	こころの健康づくり	うつ・うつ状態	その他※	計
24	2	306	12	1	66	14	0	226	627
25	2	376	102	0	80	86	0	538	1,183
26	13	564	142	0	30	61	22	952	1,784

※ 「老人精神保健」から「うつ・うつ状態」までに該当しない精神保健福祉に関する相談・支援

(5) 診察

区分 年度	診察		往診	
	実人数	延人数	実人数	延人数
24	71	313	11	215
25	69	348	21	379
26	57	363	27	533

2 地域での支援体制の基盤づくり

(1) 地域関係機関への技術援助

地域精神保健活動を推進するため、関係諸機関に対し専門的立場から、積極的な技術指導及び技術援助を行う。

○技術指導及び技術援助件数

年度	区分	保健所	市町村	福祉事務所	医療施設	介護老人施設	社会復帰施設	社会福祉施設	その他	計
24		421	147	131	828	64	72	205	753	2,621
25		427	186	164	905	127	185	309	1,018	3,321
26		297	58	133	850	26	31	196	535	2,126

(2) 人材育成

精神保健福祉業務に従事する職員等に、専門的研修等の人材育成を行い、技術水準の向上を図る。

○研修会

- ・アルコール依存症支援者専門研修 開催回数 4回 参加者数 116人 (延)
- ・退院支援の研修会 (ケアマネジメント研修・危機介入研修・実践報告会)
開催回数 3回 参加者数 235人

○関係機関等への講師派遣

- ・講演会 講師派遣回数 7回

(3) 精神障害者地域支援システム整備事業

精神障害者が住み慣れた地域を拠点とし、本人の意向に沿った生活を送るため、地域生活への移行並びに地域生活を継続するために必要な支援システムを構築する。

○退院意欲向上事業

精神科病院への長期入院などにより退院意欲が低下している入院患者を対象に、病院と協働して退院意欲の向上に取り組んでいる。

◇集団への支援 (グループ活動) 平成 26 年度

グループ数	実施回数	参加人数 (延)	企画会議実施回数
1 グループ	5 回	164 人	1 回

◇個別への支援 平成 26 年度

対象者数 (実)	面接・訪問など支援回数 (延)	ケース会議
5 人	86 回	12 回

○地域移行・地域定着支援事業

精神障害者が住み慣れた地域を拠点とし、本人の意向が尊重され充実した生活ができるように保健・医療・福祉などの関係機関が連携して支援を行い、地域生活への移行と地域生活を継続するための支援を行っている。

平成 26 年度

対象者数 (実)	面接・訪問など支援回数 (延)	ケース会議
23 人	890 回	59 回

○地域精神保健危機介入・継続支援体制整備事業

地域生活の維持・継続が困難となっている精神障害者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていけるように地域支援を行っている。

平成 26 年度

対象者数（実）	面接・訪問など支援回数（延）
31 人	1,144 回

○精神障害者地域交流事業

地域で生活している精神障害者や入院中の精神障害者と地域住民が直接交流する機会をつくることで、精神疾患に関する理解の普及啓発に努め、精神障害者の地域生活が安定する環境づくりを行っている。

		第 1 回	第 2 回	第 3 回
実施日		平成 26 年 7 月 4 日	平成 26 年 11 月 26 日	平成 27 年 3 月 9 日
会 場		市立旭公民館	岡山県総合グラウンド グラウンドクラブ	ミニコラ・パステル 作業所・喫茶去
内 容		会食・意見交換	日常生活支援事業の紹介 会食・意見交換	事業所の紹介 会食・意見交換
参 加 者	当事者	3	5	10
	ピアサポーター	3	0	0
	支援者	7	7	11
	合計	13	12	21

○被保護精神障害者退院促進支援事業

被保護長期入院者への面接支援や、福祉事務所・病院などと情報共有・情報交換など連携をとりながら、退院に向けた支援を行っている。

平成 26 年度

福祉事務所名	北区		中区	東区	南区	
	北区中央	北区北	中区	東区	南区南	南区西
対象者数	44 人	29 人	20 人	4 人	15 人	1 人

支援状況	再面接	面接終了
対象者数	63 人	50 人

(4) こころの健康早期支援事業

市内の中学生が精神疾患に対する正しい知識を習得することで、その誤解や偏見を防止し、更に、自らが精神的不調や疾病を抱えた際に早期に専門医療や相談支援に結びつくことを目的として、教師が精神疾患をテーマに授業を行っている。

- ・平成 26 年度実施校：岡山市立瀬戸中学校・岡山市立高島中学校

○人権教育での取り組み（授業）

人権教育の中で精神疾患について学び、正しい知識を得ることを目的に授業を実施する。

中学校名	授業回数	対象
岡山市立瀬戸中学校	2回	2年生（3クラス 126名）
岡山市立高島中学校	2回	2年生（4クラス 165名）

○専門研修（教職員対象）

精神疾患に関する理解を深め、早期支援に必要な知識を得るために教職員を対象に専門研修を実施する。

中学校名	回数	参加人数
岡山市立瀬戸中学校	1回	10人
岡山市立高島中学校	1回	86人

○実践評価検討会

精神科医、教育委員会、学校関係者などで学習内容などの評価検討を行う。

中学校名	回数	参加者（実人数）	参加者（延人数）
岡山市立瀬戸中学校	2回	10人	15人
岡山市立高島中学校	2回	12人	17人

○専門相談

精神疾患の疑いのある生徒に関して生徒自身やその家族、または教員に対し、精神科医などを派遣し専門相談を実施する。

中学校名	回数	相談対象者	相談者（延人数）
岡山市立瀬戸中学校	0回	0人	0人
岡山市立高島中学校	0回	0人	0人

(5) 児童思春期精神保健対策事業

○思春期精神保健ケースマネジメント事業

さまざまな思春期の問題に効果的な支援を行うため、教育・保健・医療・福祉・司法等の関係機関が連携しながら多職種の有機的な連携を支援するためのケースマネジメント事業を実施する。

- ・件数 3件
- ・アセスメント会議 開催回数：3回

(6) ひきこもり対策推進事業

岡山市ひきこもり地域支援センターにおいて、ひきこもり本人や家族等への支援を実施する（一部事業は社会福祉法人あすなろ福祉会へ委託）。

○相談支援

- ・延べ相談件数 平成 26 年度

電話相談	来所相談	訪問
761	569	172

・対応ケース数（実）：154 ケース

(対象者男女別) 平成 26 年度

男性	女性	計
125	29	154

(対象者年齢別) 平成 26 年度

19 歳以下	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60 歳以上	計
13	69	44	25	3	0	154

(初回相談者別) 平成 26 年度

本人	本人+家族	家族	計
16	24	114	154

○家族教室（全 1 回）

参加者数：5 名（延）

○ひきこもりサポーター派遣事業

・ひきこもりサポーター養成セミナー（全 2 回）

参加者数：サポーター希望 8 名

・ひきこもりサポーター

平成 26 年度登録人数 10 名

○居場所・就労支援（委託）

利用者数 70 名（延）

○ひきこもり支援従事者研修（委託）

開催回数：1 回 参加者数：120 名

○ミニ交流会

実施回数：5 回 参加者数 27 名（延）

(7) 依存症対策推進事業

○職域依存症対策推進モデル事業

働き盛りの時期の多量飲酒者に早期に介入し、依存症への移行を予防するための対策を推進する。

・アルコール依存症予防早期介入実践プログラム「おいしくお酒を飲むための教室」の実施

初期介入プログラムの実施：2 か所 2 回

継続的介入プログラムの実施：1 か所 1 回

・職域依存症対策推進モデル事業評価検討会議 開催回数：1 回

・職域依存症対策推進モデル事業評価検討（プログラム検討班）会議 開催回数：6 回

○一般医療機関・アルコール専門病院ネットワーク化事業

一般医療機関とアルコール専門病院の連携により、一般医療機関を受診するアルコール関連問題を有する患者を、より早期にアルコール専門医療に導入するためのネットワークシステムを構築する。

- ・一般医療機関アルコール専門研修 開催回数：1回 参加者数：90人
- ・事例に学び事例でつながるアルコール専門研修 開催回数：3回 参加者数：171人
- ・アルコール依存症早期支援ネットワーク会議 開催回数：4回

(8) 自殺対策推進事業

【気づき・つながり・支えるいのち支援事業】

平成21年度～平成23年度に実施した「ハイリスク者のための相談支援事業」で得られた関係機関との連携体制の維持、自殺ハイリスク者への相談支援、自殺予防対策にかかわる人材育成・普及啓発を目的に平成24年度から実施している。

- 救急外来への巡回相談・・・岡山市内7病院 (延) 18回
- 自殺未遂者・希死念慮者に対する相談支援モデル事業(弁護士派遣事業)・・・3件
- 暮らしとこころの相談会の開催・・・2回 (実) 11人 (延) 11人

【自死遺族支援】

自殺ハイリスク群である自死遺族に対し、自死遺族相談及びわかちあいの会を開催し、自死遺族支援を実施している。

- わかちあいの会(自死遺族の集い)の開催
毎月1回開催 参加人数 (実) 8人 (延) 15人

3 こころの健康についての普及啓発

支援者に対し、精神保健福祉の知識、精神障害についての正しい知識について普及啓発を行う。

内 容	参加者数
こころの健康講演会 精神保健福祉法改正 ～3年後どう変わる・どう変える～	115人

4 自立支援医療費(精神通院医療)の支給認定、発行

精神疾患により通院が必要な患者の医療費の自己負担割合が原則1割となる制度。こころの健康センターにおいて、支給認定及び受給者証発行業務を行っている。

(平成 27 年 3 月 31 日現在 支給認定者数)

障 害 名	ICDカテゴリー	人数
症状性を含む器質性精神障害	F0	339
精神作用物質使用による精神および行動の障害	F1	304
統合失調症、統合失調型障害および妄想性障害	F2	3,413
気分(感情)障害	F3	3,356
神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	F4	1,411
生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	F5	63
成人のパーソナリティおよび行動の障害	F6	49
精神遅滞(知的障害)	F7	80
心理的発達の障害	F8	1,359
小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害	F9	267
てんかん	G4	616
その他の精神障害	F99	0
合 計		11,257

5 精神障害者保健福祉手帳の判定、発行

一定の精神障害のある方に対して、その障害を認定して手帳を交付することにより、各種の支援が受けられ、自立と社会参加の促進を図ることを目的とした制度。こころの健康センターにおいて判定及び手帳発行業務を行っている。

(平成 27 年 3 月 31 日現在 手帳所持者数)

等 級	1級	2級	3級	合計
人 数	440	2,985	1,066	4,491

6 精神医療審査会の運営

自発的意思によらず入院している精神障害者（措置入院、医療保護入院）の人権に配慮し、適正な医療及び保護を確保するために、患者の入院の適否、処遇等について専門的かつ独立的に審査を行う機関。医療委員 15 名、法律家委員 6 名、有識者委員 8 名で構成される。こころの健康センターに事務局を置く。又、精神科病院の病棟からの専用電話回線を事務局内に設置し、患者からの病院での処遇等に関する相談にのっている。

(1) 精神医療審査会審査件数 平成 26 年度

種 類	件 数
措置入院者の定期病状報告	9
医療保護入院者の定期病状報告	970
医療保護入院届	1,853
退院請求	67
処遇改善請求	8

(2) 専用電話回線による入院患者からの相談延件数 644 件

Ⅲ その他

1 精神科救急医療体制整備事業

緊急な医療を必要とする精神障害者等のための精神科救急医療体制を確保するため、次の事業を実施している。（岡山県と共同実施）

(1) 精神科救急情報センター事業

本人、家族、警察、消防機関等からの電話による救急相談や診察・入院依頼等を早期に最も適切な救急医療に結びつけるために、県下の救急医療情報や急患の発生状況を収集し、緊急な対応を要する精神障害者等に関する相談及び指導を行うとともに、必要に応じて情報の提供や利用者と医療機関等との連絡調整を行っている。

ア 運営時間

休日（土曜日を含む）：午前8時30分～翌日の午前8時30分

平日：午後5時～翌日の午前8時30分

イ 実施主体

岡山県及び岡山市（委託先：地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）

ウ 運営体制

医師1名（オンコール）・医療スタッフ2名・事務職1名

エ 相談者数

年度	市内在住	市外在住（県内）	県外	不明	計
24	850	566	46	341	1,803
25	814	440	40	429	1,723
26	697	467	36	787	1,987

(2) 精神科病院群輪番体制整備事業

休日及び夜間に緊急な対応を要する精神障害者に対して、迅速かつ適切な医療を提供するため、精神科病院群の輪番体制により、休日及び夜間の診療体制を確保している。

ア 運営時間

休日：午前8時30分～翌日の午前8時30分

平日：午後6時～翌日の午前8時30分

イ 当番病院

県内を県南・県北の2圏域に分け、各圏域に1か所ずつ精神科病院による当番病院を置き、岡山県精神科医療センターが全体のバックアップを行う。

区分	当番病院	圏域構成市町村
県南圏域	河田病院、慈圭病院、林病院、万成病院、山陽病院、倉敷仁風ホスピタル、ももの里病院（7病院）	岡山市、倉敷市、玉野市、瀬戸内市、備前市、赤磐市、総社市、笠岡市、井原市、浅口市、吉備中央町、和気町、早島町、里庄町、矢掛町（10市5町）
県北圏域	たいようの丘ホスピタル、向陽台病院、積善病院、希望ヶ丘ホスピタル（4病院）	津山市、高梁市、新見市、真庭市、美作市、新庄村、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、美咲町（5市5町2村）

ウ 当番病院において入院に至った相談者数（平成 26 年度）

（単位：人）

区分	市内在住	市外在住	県外在住	不明	計
県南圏域	24	50	5	2	81
県北圏域	0	29	1	0	30
計	24	79	6	2	111

2 精神科病院に対する実地指導及び実地審査

精神病床を有する病院を対象に、精神保健福祉法及び通知等が遵守され、入院患者の人権に配慮した適正な精神医療が提供されるよう審査・調査し、指導を行っている。

○ 実施回数：定期8回、臨時4回

病院名	精神科 病床数(床)	応急入院 病床数(床)	病院名	精神科 病床数(床)	応急入院 病床数(床)
岡山県精神科医療センター	216	36	万成病院	560	15
岡山大学病院	34	0	岡山ひだまりの里病院	180	0
慈圭病院	600	20	林道倫精神科神経科病院	278	10
河田病院	688	30	山陽病院	204	10

（H27. 3. 31 現在）

3 岡山市認知症疾患医療センター

地域における認知症疾患の保健医療水準の向上を図るため、平成 23 年 9 月 26 日付けで、岡山市認知症疾患医療センターを指定した。

指 定 先 総合病院岡山赤十字病院（岡山市北区青江二丁目 1 番 1 号）

指定期間 平成 23 年 10 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日

（※平成 27 年 4 月 1 日から 3 年間更新済）

事業内容 鑑別診断や急性期対応など認知症専門医療の提供、認知症に関する医療相談など

平成 26 年度実績

○鑑別診断件数：511 件

○専門医療相談件数：電話相談 527 件 面接相談 236 件

4 岡山市障害者生活支援センター “こらーれ” （平成 26 年度分）

地域で生活する障害者の日常生活の相談支援、日中活動の場の提供、地域交流事業、普及啓発活動などを行い、障害者の地域生活支援、社会参加を支援している。

○ 施設利用状況 登録者数 26 人（未登録者あり） 延利用者数 2,471 人

○ 相談支援状況 延相談件数 2,117 件

・面接 927 件 ・電話 687 件 ・訪問 400 件 ・時間外相談件数 154 件 ・サテライト相談 13 回

○ 日中活動の場 ・ミニ作業・奉仕活動・趣味の会 ・食事づくりの日等 91 回

○ ボランティア活動支援 21 回

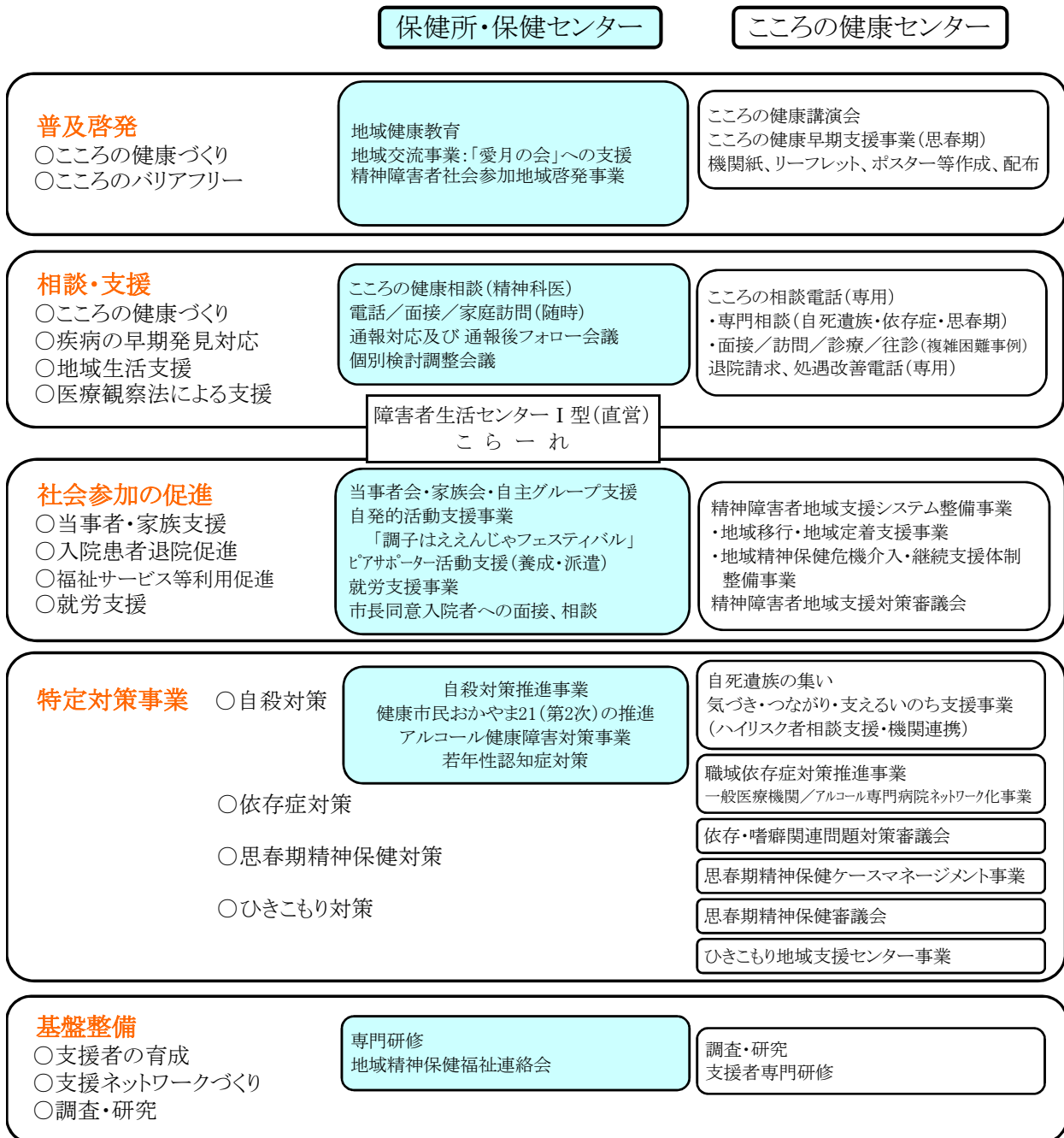
○ 組織育成・他団体との連携

・家族会 9 回 ・当事者会 14 回 ・作業所等 5 回 ・個別支援会議・連携会議 62 回

○ 普及啓発 ・機関紙発送 12 回 ・地域交流会 15 回

5 岡山市精神保健事業の体系

(平成27年4月1日現在)



【その他の精神保健福祉法・障害者総合支援法関連業務】

保健管理課	保健所・保健センター	こころの健康センター
・精神保健福祉審議会 ・精神保健指定医・指定病院に係る事務 ・自立支援医療(精神通院)の医療機関指定 ・精神科病院の実地指導・実地審査	・福祉サービス[受付/審査/交付] ・自立支援医療(精神通院)[受付/支払い] ・精神障害者保健福祉手帳[受付] ・医療保護入院に係る事務 ・措置入院に係る事務 ・福祉施設等への補助金交付	・自立支援医療費(精神通院医療)[支給認定/受給者証発行] ・精神障害者保健福祉手帳[判定/発行] ・精神医療審査会
医療政策推進課 ・精神科救急医療体制整備事業		

第4節 特定保健対策事業

原因が不明で治療法が確立されていない、いわゆる難病の患者及びその家族に対して、また原子爆弾被爆者に対して、各種施策を実施している。

1 難病対策事業

(1) 医療費等の助成制度

ア 特定疾患治療研究事業による医療費助成

特定疾患治療研究事業に指定されている4疾病の医療費を助成する特定疾患医療受給者証交付申請書の受付等を行う。

特定疾患治療研究事業年度末人員(27年3月末現在)

疾患	病名	認定患者数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
5	スモン	35	0	0	0	0	0	1	6	28
18	難治性肝炎のうち劇症肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	重症急性膵炎	8	0	0	0	1	1	1	3	2
38	プリオン病	0	0	0	0	0	0	0	0	0
54	重症多形滲出性紅斑(急性期)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	43	0	0	0	1	1	2	9	30

イ 特定医療費(難病法)による医療費助成

「難病の患者に対する医療費に関する法律」が平成27年1月1日から施行されたことに伴い、110疾病の医療費を助成する特定医療費(指定難病)支給認定申請書の受付等を行う。

特定医療費(指定難病)年度末人員(27年3月末現在)

疾患	病名	認定 患者数	年齢							
			0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳 以上
1	球脊髄性筋萎縮症	5	0	0	0	0	0	2	0	3
2	筋萎縮性側索硬化症	51	0	0	0	1	2	6	18	24
3	脊髄性筋萎縮症	6	1	0	0	1	0	1	1	2
4	原発性側索硬化症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	進行性核上性麻痺	66	0	0	0	0	0	0	7	59
6	パーキンソン病	852	0	0	0	1	8	33	122	688
7	大脳皮質基底核変性症	27	0	0	0	0	0	3	2	22
8	ハンチントン病	6	0	0	0	0	0	2	2	2
9	神経有棘赤血球症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	シャルコー・マリー・トゥース病	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	重症筋無力症	137	2	3	3	9	9	26	28	57
12	先天性筋無力症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	103	0	0	9	17	27	18	16	16
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多発性運動ニューロパチー	32	1	1	2	3	2	4	8	11
15	封入体筋炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1
16	クロウ・深瀬症候群	2	0	0	0	0	0	1	0	1
17	多系統萎縮症	74	0	0	0	0	0	6	27	41
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	121	0	0	0	4	14	16	29	58
19	ライソゾーム病	2	0	0	0	0	1	0	1	0
20	副腎白質ジストロフィー	1	0	0	0	1	0	0	0	0
21	ミトコンドリア病	9	0	0	0	1	2	3	3	0
22	もやもや病	111	4	9	5	18	40	14	13	8
23	プリオン病	2	0	0	0	0	0	0	2	0
24	亜急性硬化性全脳炎	1	0	0	0	1	0	0	0	0
25	進行性多巣性白質脳症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	HTLV-1関連脊髄症	1	0	0	0	0	0	0	0	1
27	特発性基底核石灰化症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	全身性アミロイドーシス	13	0	0	0	0	0	2	3	8
29	ウルリッヒ病	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	遠位型ミオパチー	1	0	0	1	0	0	0	0	0
31	ベスレムミオパチー	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	自己食空胞性ミオパチー	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34	神経線維腫症	26	0	2	7	2	7	6	0	2
35	天疱瘡	34	0	0	0	0	6	7	11	10
36	表皮水疱症	1	0	0	0	0	1	0	0	0
37	膿疱性乾癬(汎発型)	12	0	0	0	2	4	4	0	2
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	1	0	0	0	0	0	0	1	0
39	中毒性表皮壊死症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	高安動脈炎	39	0	1	4	5	7	6	9	7
41	巨細胞性動脈炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	結節性多発動脈炎	22	0	0	0	0	3	2	10	7
43	顕微鏡的多発血管炎	72	0	0	0	0	2	4	10	56
44	多発血管炎性肉芽腫症	17	0	0	0	0	2	1	8	6
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	2	0	0	0	0	0	1	1	0
46	悪性関節リウマチ	19	0	0	0	3	1	1	3	11
47	バージャー病	51	0	0	0	4	4	5	8	30
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	0	0	0	0	0	0	1	4	5
49	全身性エリテマトーデス	313	0	2	22	53	68	56	56	56
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	115	0	2	1	7	16	20	34	35
51	全身性強皮症	187	0	0	0	2	10	23	63	89
52	混合性結合組織病	47	0	2	2	5	4	15	11	8
53	シェーグレン症候群	8	0	0	0	0	1	0	7	0
54	成人スチル病	1	0	0	0	1	0	0	0	0
55	再発性多発軟骨炎	2	0	0	0	1	1	0	0	0
56	ベーチェット病	101	0	0	2	13	21	11	26	28
57	特発性拡張型心筋症	278	0	1	1	13	36	46	84	97

疾患	病名	認定患者数	年齢							
			0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
58	肥大型心筋症	34	0	0	0	3	6	8	6	11
59	拘束型心筋症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60	再生不良性貧血	65	0	3	8	7	6	8	13	20
61	自己免疫性溶血性貧血	0	0	0	0	0	0	0	0	0
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
63	特発性血小板減少性紫斑病	158	0	2	7	8	12	19	36	74
64	血栓性血小板減少性紫斑病	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65	原発性免疫不全症候群	8	0	0	5	1	2	0	0	0
66	IgA腎症	16	0	0	1	3	3	2	6	1
67	多発性嚢胞腎	9	0	0	0	2	0	2	3	2
68	黄色靭帯骨化症	23	0	0	0	0	2	2	8	11
69	後縦靭帯骨化症	311	0	0	1	1	18	29	86	176
70	広範脊柱管狭窄症	79	0	0	0	0	2	2	16	59
71	特発性大腿骨頭壊死症	130	0	0	1	9	17	14	46	43
72	下垂体性ADH分泌異常症	7	0	0	1	1	1	0	1	3
73	下垂体性TSH分泌亢進症	1	0	0	0	1	0	0	0	0
74	下垂体性PRL分泌亢進症	12	0	1	1	3	4	1	0	2
75	クッシング病	3	0	0	0	0	1	0	0	2
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	16	0	0	0	2	2	3	2	7
78	下垂体前葉機能低下症	68	1	3	8	5	15	9	14	13
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	2	0	0	0	0	0	1	0	1
80	甲状腺ホルモン不応症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	3	0	0	3	0	0	0	0	0
82	先天性副腎低形成症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
83	アジソン病	0	0	0	0	0	0	0	0	0
84	サルコイドーシス	146	0	1	1	15	14	24	38	53
85	特発性間質性肺炎	55	0	0	0	0	1	3	15	36
86	肺動脈性肺高血圧症	16	0	1	3	1	2	4	1	4
87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
88	慢性血栓性肺高血圧症	23	0	0	0	0	2	4	4	13
89	リンパ脈管筋腫症	5	0	0	0	2	1	1	1	0
90	網膜色素変性症	104	0	0	2	4	6	11	24	57
91	バッド・キアリ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0
92	特発性門脈圧亢進症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
93	原発性胆汁性肝硬変	175	0	0	0	6	7	27	49	86
94	原発性硬化性胆管炎	2	0	0	0	0	2	0	0	0
95	自己免疫性肝炎	6	0	0	0	0	0	2	3	1
96	クローン病	275	1	8	47	71	78	37	18	15
97	潰瘍性大腸炎	1,059	0	24	100	198	264	171	181	121
98	好酸球性消化管疾患	1	0	0	0	0	1	0	0	0
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
101	腸管神経節細胞僅少症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0
103	CFC症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0
104	コステロ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0
105	チャージ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	1	0	0	0	0	0	0	1	0
107	全身型若年性特発性関節炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
108	TNF受容体関連周期性症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0
109	非典型型溶血性尿毒症症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0
110	ブラウ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	5,785	10	66	248	511	768	730	1,200	2,262

- ウ スモンに対するはり、きゅう及びマッサージ治療研究事業
 スモン患者のはり、きゅう等の施術費を助成する治療受給申請書の受付等を行う。
 ○申請者数：13人（平成26年度）

(2) 地域療養の支援

- ア 保健師等による相談人数（延） 平成26年度

面 接	電 話
6,266	4,879

- イ 在宅療養支援計画策定・評価事業

難病患者に対し、個々の実態に応じて、きめ細かな支援を行うため、関係機関のスタッフが共同で在宅療養支援計画を作成し、各種サービスの適切な提供に努めている。

また、支援計画については、適宜、評価を行い、その改善を図っている。

- 開催回数：52回（平成26年度）

- ウ 訪問相談事業

在宅の難病患者・家族が抱える日常生活上及び療養上の問題について、個別の相談、指導、助言等を行うため、保健師や看護師等を派遣している。

- 訪問人数：実人数59人、延人数185人（平成26年度）

- エ 医療相談事業

難病患者等の療養上の不安の解消を図り、適切な情報を提供するため、難病に関する専門の医師、社会福祉士等による医療福祉相談を実施している。

平成26年度

項 目	開 催 回 数	参 加 者 数
神 経 ・ 筋 疾 患	2	19
膠 原 病	1	5
消 化 器 疾 患	2	15
整 形 外 科	1	10
計	6	49

- オ 訪問指導（診療）事業

在宅の難病患者やその家族に対して、在宅療養に必要な医学的指導等を行うため、専門の医師、対象疾患の主治医、保健師、看護師、理学療法士等による訪問指導（診療）班を構成し、訪問指導（診療）事業を実施している。

- 訪問人数：実人数2人、延人数2人（平成26年度）

- カ 難病患者・家族のつどい

南保健センター管内の女性難病患者会を支援している。（ふる一つの会）

平成26年度

実施回数	参加実人員	参加延人員
6回	7人	40人

(3) 福祉施策の推進

障害者総合支援法の規定に基づき、難病患者等の障害福祉サービス等の申請及び支給認定を行っている。

	介護給付		訓練等給付		地域相談支援給付		補装具
	新規	更新	新規	更新	新規	更新	
決定数	6	7	4	8	0	0	4
合計	13		12		0		4

	地域生活支援事業		
	日常生活用具	その他	
		新規	更新
決定数	18	5	1
合計	24		

(4) 患者会への支援

各患者会が研修会を開催する際に講師を派遣している。

○開催回数：2回（SCD・MSA 友の会、リウマチ友の会）

(5) 小児慢性特定疾患治療研究事業

治療が長期間に及び、医療費の負担も高額となる小児慢性特定疾患について、対象疾病をもつ 18 歳未満の児童（継続して治療を要する場合は、20 歳未満まで延長あり）を対象として、治療研究を推進することにより、医療の確立と普及を図る。併せて患者家族の医療費の負担軽減を図ることを目的として、医療費の自己負担部分を公費負担している。（所得に応じた自己負担あり）

また、児童の健全育成、福祉の向上に役立てるため、「小児慢性特定疾患児手帳」を希望者に交付している。

[小児慢性特定疾患治療研究事業について（厚生省通知）、岡山市小児慢性特定疾患治療研究事業実施要綱、小児慢性特定疾患児手帳交付事業の実施について（厚生省通知）、岡山市小児慢性特定疾患児手帳交付事業実施要綱]

※平成 27 年 1 月の制度改正により小児慢性特定疾患の名称は小児慢性特定疾病へ変更

◎ 小児慢性特定疾患治療研究認定患者数

疾病 年度	総数		悪性 新生物	慢性 腎疾患	慢性呼 吸器疾 患	慢性 心疾 患	内分 泌疾 患	膠原 病	糖尿 病	先天性 代謝異 常	血友病 等血液 疾患	神経・ 筋疾 患	消化 器疾 患
	対前年比												
25	823	99.2%	77	40	16	85	385	18	50	35	30	63	24
26	808	98.2%	78	38	17	76	367	20	54	36	32	69	21

※上記平成 26 年度の数値は平成 27 年 1 月の制度改正前までの数値

◎ 日常生活用具給付事業 平成 26 年度

利用実人数	7人
給付品目	7品目

(6) 心臓病児医療附帯療養費支給状況

平成 26 年度

		人 数	金 額(円)
1	心 室 中 隔 欠 損 症	-	-
2	心 房 中 隔 欠 損 症	-	-
3	動 脈 管 開 存 症	-	-
4	肺 動 脈 狭 窄 症	-	-
5	大 血 管 転 位 症	-	-
6	フ ァ ロ ー 三 ・ 四 ・ 五 微 症	-	-
そ の 他		2	18,000
合 計		2	18,000

※その他：大動脈狭窄症、心低形成症候群

2 原子爆弾被爆者対策事業

原子爆弾被爆者に対して、健康の保持増進を図るため健康診断を実施するとともに、手帳及び手当等に関する各種申請を受付けている。(手帳の交付・手当の支給は県)

(1) 被爆者健康手帳交付状況

平成 26 年度

区 分	人 数
被爆者健康手帳交付者数	715
健康診断受診者証交付者数	5

(2) 被爆者健康診断実施状況

年度	区分	一 般 検 査			精 密 検 査			
		対象者数	受診者数	受診率(%)	対象者数	受診者数	受診率(%)	
25	一般健康診断	第1回	740	205	27.7	27	5	18.5
		第2回	722	172	23.8	21	4	19.0
		計	1,462	377	25.7	48	9	18.7
	がん検診	726	143	19.6	10	2	20.0	
26	一般健康診断	第1回	704	181	25.7	30	4	13.3
		第2回	680	157	23.0	17	1	5.8
		計	1,384	338	24.4	47	5	10.6
	がん検診	680	128	18.8	24	5	20.8	

(3) 各種手当の支給状況

平成 26 年度

区 分	実 人 数
医 療 特 別 手 当	17
特 別 手 当	3
原子爆弾被爆者小頭症手当	0
健 康 管 理 手 当	518
保 健 手 当	45
介 護 手 当	2
葬 祭 料	36

第5節 感染症対策事業

各種感染症の発生及びまん延を予防するとともに感染症に対する正しい知識の普及啓発を行うために各種事業を実施している。

1 予防接種事業

予防接種法第5条第1項に基づき、A類疾病の定期接種としてBCG・ポリオ・四種混合・三種混合・二種混合・麻しん・風しん・日本脳炎・子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌・水痘を、またB類疾病の定期接種としてインフルエンザ・高齢者用肺炎球菌を個別接種方式で実施している。

水痘と高齢者用肺炎球菌は、平成26年10月から法定接種化となった。

A類疾病の予防接種の実施状況

(単位：件)

種別	年度		25	26	接種の対象者及び方法	
B C G			5,506	6,347	生後0か月～12か月未満	
四種混合 百日せき ジフテリア 破傷風 ポリオ	I期	初回	1回目	6,532	I期初回:生後3か月～90か月未満 I期追加:生後90か月未満(I期初回完了後6か月以上あける) ※平成24年11月～開始	
			2回目	6,330		6,377
			3回目	6,099		6,329
		追加	1,019	5,325		
三種混合 百日せき ジフテリア 破傷風	I期	初回	1回目	383	I期初回:生後3か月～90か月未満 I期追加:生後90か月未満(I期初回完了後6か月以上あける)	
			2回目	543		77
			3回目	764		124
		追加	5,641	1,362		
二種混合 ジフテリア 破傷風	I期	初回	0	0	I期初回:生後3か月～90か月未満 I期追加:生後90か月未満(I期初回完了後6か月以上あける) II期:11～13歳未満 ※但しI期初回、I期追加については三種混合が受けられない人が対象	
		追加	0	0		
		II期	4,179	4,021		
ポリオ	I期	初回	1回目	889	I期初回:生後3か月～90か月未満 I期追加:生後90か月未満(I期初回完了後6か月以上あける) ※平成24年9月～開始	
			2回目	1,852		459
			3回目	2,277		580
		追加	4,411	2,523		
麻しん・風しん	I期		6,245	6,425	I期 :生後12か月～24か月未満 II期 :5歳以上7歳未満の人であって、小学校就学前の1年間にある人 ※麻しん単独、風しん単独の接種も可	
	II期		6,316	6,247		
麻しん	I期		0	1		
	II期		5	2		
風しん	I期		4	8		
	II期		6	2		
日本脳炎			27,837	27,794	I期初回:生後6か月～90か月未満 I期追加:生後90か月未満 (I期初回完了後約1年あける) II期:9～13歳未満 ※実施期間は4～6月が望ましい ※平成23年5月20日から積極的勧奨差し控えによる未接種者(H7.4.2～H19.4.1生まれ)への特例措置開始	
子宮頸がん			1,799	110	小学6年生(12歳相当)～高校1年生(16歳相当)の女子、3回接種	

種別	年度	25	26	接種の対象者及び方法
ヒブ		28,023	26,435	生後2月以上5歳未満の乳幼児、(標準的な接種)生後2ヶ月以上7ヶ月未満に開始した場合、3回接種後7月以上の間隔で1回接種
小児用肺炎球菌		27,324	25,851	生後2月以上5歳未満の乳幼児、(標準的な接種)生後2ヶ月以上7ヶ月未満に開始した場合、3回接種から60日以上の間隔で1回接種
水痘			13,863	1歳以上3歳未満 (標準的な接種) 1回目接種後6ヶ月から1年の間隔をおいて2回目を接種 *平成26年度のみ経過措置 3歳以上5歳未満(1回接種)

B類疾病の予防接種の実施状況

(単位：人)

種別	年度	25	26	接種の対象者及び方法
インフルエンザ		79,155	83,950	・満65歳以上 ・満60歳～65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する人(身体障害者手帳1級程度)
高齢者用肺炎球菌			13,317	・当該年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる人 (平成26年度のみ100歳以上の人も対象) ・満60歳～65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する人(身体障害者手帳1級程度)

2 感染症対策事業

感染症の予防知識を普及するため啓発活動に努めているほか、発生動向を医療機関の協力を得るなどして調査し関係機関に情報提供している。感染症発生時には患者等の人権尊重に配慮した疫学調査、健康診断及び消毒等の実施、必要時病原体検査等実施している。また、必要に応じ入院を勧告し患者を指定医療機関に搬送している。

感染症発生動向調査の対象感染症は全数把握感染症(1, 2, 3, 4類感染症及び5類のうち全数把握対象)と特定の医療機関を指定して調査する定点把握感染症(5類のうち定点把握対象)に分類される。

法改正により、平成26年9月19日に「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症」、「水痘(入院例に限る)」、「播種性クリプトコックス症」が全数把握対象疾患(5類感染症)に追加され、「薬剤耐性アシネトバクター感染症」が定点把握対象疾患から全数把握対象疾患に変更された。

平成27年1月21日、「中東呼吸器症候群」、「鳥インフルエンザ(H7N9)」が、指定感染症から全数把握対象疾患に変更となった。

(1) 感染症予防対策

- 健康教育等による啓発活動・・・各地区における活動として
愛育委員、おやこクラブ、栄養委員、元気の出る会、民生委員、また一般市民を対象にして、0157、インフルエンザ等の予防について啓発を行った。

(2) 一、二類感染症発生状況（平成26年中に届出があったもの）

区分	一類 感染症	二類感染症						
		急性灰 白髄炎	結核	ジフテ リア	重症急性 呼吸器症候群 (SARSに限る)	中東呼吸器 症候群 (MARSに限る)	鳥インフ ルエンザ (H5N1)	鳥インフ ルエンザ (H7N9)
届出数	0	0	94	0	0	0	0	0

(3) 三類感染症（5疾病）発生状況（平成26年中に届出があったもの）

感染症名	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
届出数	0	0	21	0	0

(4) 病原体検査実施状況

区分	年度	26							
		赤痢菌		腸管出血性大腸菌		腸チフス		インフルエンザ	
		検体	陽性	検体	陽性	検体	陽性	検体	陽性
総数		0	0	45	2	0	0	28	26
患者等		0	0	8	1	0	0	28	26
接触者		0	0	37	1	0	0		

(5) 四、五類感染症発生状況（平成26年中に届出があったもの）

ア 全数把握対象

四類

感染症名	E型肝炎	日本紅斑熱	デング熱	マラリア	レジオネラ症	計
届出数	0	2	0	0	9	11

五類

感染症名	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎 (A・E型以外)	急性脳炎 (ウエストナイル・日本脳炎以外)	麻疹	ジアルジア症	
届出数	6	4	5	2	1	
感染症名	クロイツフェルト・ ト	劇症型溶血性 レンサ球菌感染	後天性免疫 不全症候群	梅毒	風疹	破傷風
届出数	0	2	10	10	1	1

イ 定点把握対象（五類）

延べ 33 の医療機関から週報又は月報により対象 26 疾病の発生動向を調査している。

平成 26 年中の報告数（1 定点あたり年間件数）

(小児科14施設)		(内科8 小児科14施設)		(基幹1施設)	
咽頭結膜熱	28.2	インフルエンザ(鳥インフルエンザ・新型インフルエンザを除く)	271.6	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌・肺炎球菌・インフルエンザ菌を除く)	0.0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	81.4	(眼科5施設)		無菌性髄膜炎	0.0
感染性胃腸炎	433.0	急性出血性結膜炎	2.0	マイコプラズマ肺炎	4.0
水痘	58.3	流行性角結膜炎	21.2	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1.0
手足口病	16.0	(STD5施設)		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	27.0
伝染性紅斑	1.4	性器クラミジア感染症	23.6	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.0
突発性発しん	37.7	性器ヘルペスウイルス感染症	6.6	薬剤耐性緑膿菌感染症	0.0
百日咳	0.2	尖形コンジローマ	12.8	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	31.0
ヘルパンギーナ	23.8	淋菌感染症	12.8		
流行性耳下腺炎	10.9				
RSウイルス感染症	36.1				

ウ 麻しん風しん患者全数把握

平成 20 年 1 月 1 日から、麻しん風しんが全数報告疾患となった。

エ 社会福祉施設等における感染症等の発生時対応

通常の発生動向を上回る感染症の発生が疑われた場合など、社会福祉施設等からの報告を受け、積極的疫学調査の実施と衛生上の指導を行っている。

平成 26 年度 相談件数

種 別		感染性胃腸炎			インフルエンザ			その他		
		相談件数	立ち入り施設数		相談件数	立ち入り施設数		相談件数	立ち入り施設数	
			実数	延べ		実数	延べ		実数	延べ
介護・老人 福祉関係施設	特別養護老人ホーム	0	0	0	12	1	1	0	0	0
	養護老人ホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認知症グループホーム	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	有料老人ホーム	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	5	1	1	0	0	0
児童・婦人関係施設	保育園	6	0	0	40	0	0	3	0	0
	乳児院・児童院等	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	その他	1	1	1	10	0	0	0	0	0
	合計	7	1	1	70	2	2	3	0	0

3 結核予防事業

結核予防法が廃止となり、結核は平成 19 年 4 月 1 日に感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律で二類感染症に位置づけられた。法律に基づき、結核患者の登録管理及び医療費の公費負担を行うとともに、接触者の健康診断及び一般の方の定期健診を実施し早期発見に努めている。

結核登録者数

区分 年次	人口	新登録患者							転入	登録除外者						年末現在登録数										
		患者 総 数	肺結核活動性 感染症		菌陰性 ・ その他	肺外 結核 活動 性	不明	率		除 外 総 数	死亡 結核	治癒	転出	その他	登録 者 数	肺結核活動性 感染症		菌陰性 ・ その他	肺外 結核 活動 性	不明	率					
			喀痰塗布陽性	その他の菌陽性												登録時喀痰塗抹陽性	登録時その他の菌陽性									
																						計	計			
24	713,122	93	28	28	56	15	22	-	13.0	5	129	3	22	80	10	11	3	303	56	33	89	23	21	170	0	42.5
25	713,433	72	27	26	53	11	8	-	10.1	11	86	3	30	44	4	4	1	229	20	14	34	6	8	181	0	32.1
26	714,583	94	32	23	55	18	21	-	13.2	13	97	8	25	47	6	7	4	237	21	18	39	12	10	176	0	33.2

(1) 健康診断

患者発見のため、事業所、学校及び施設においてはその長及び事業者が、それ以外の一般住民については市長が実施義務者となり、また患者の接触者に対しては、市長が実施責任者となって接触者健康診断を実施している。

ア 健康診断実施状況（法第 53 条の 2 第 3 項）（単位：人）

区分 年度	定期健康診断(法第53条の2第3項)									
	対象者数	間接撮影者数	直接撮影者数	受診者数	要精密検査者数	精密検査			被発見者数	
						直接撮影者数	断層撮影者数	喀痰検査者数	結核患者数	あ結核と発病の診断のおそれた者が
24	188,231	11,823	45,696	57,519	180	-	-	-	2	0
25	188,416	11,202	46,065	57,267	216	-	-	-	2	0
26	188,725	11,099	44,447	55,546	622	-	-	-	0	0

イ 接触者検診実施状況（法第 17 条）（単位：人）

区分 年度	受診者数					検診結果	
	保健所 実施分	受託医療機関 実施分	連絡 その他	計	結核患者数	*結核の発病のおそれのあるもの	
24	0	857	609	1,466	3	82	
25	0	1,056	152	1,208	0	69	
26	0	901	193	1,094	0	89	

ウ 岡山市結核健康診断費等補助金交付状況（法第 60 条第 1 項）

○ 交付対象事業：学校又は施設（国公立の学校又は施設を除く）の長が実施する定期の健康診断

（法第 53 条の 2 第 1 項）。平成 19 年度から交付対象に直接撮影を追加。

○ 平成 26 年度交付施設数：82 施設

○ 平成 26 年度事業実施状況：受診者数 11,854 人

（間接撮影 8,656 人、直接撮影 3,198 人）

(2) 患者管理

結核患者の症状、受診状況を把握し、治癒できるように支援するとともに周囲への感染防止を図り、必要な者に対し管理検診を実施している。（法第 53 条の 13）

管理検診実施状況

（単位：人）

区分 年度	受診者数					検診結果		
	保 実	健 施	所 分	受託医療機関 実 施 分	その他(H24年度 から連絡票を含 む)	計	結核患者数	結核の発病の おそれのあるもの
24			0	47	73	120	0	76
25			0	107	88	195	0	158
26			0	155	138	293	1	216

(3) 結核医療費

一般患者の医療費に対して（法第 37 条の 2）と、法第 19 条、20 条に基づく勧告・措置入院患者に対して（法第 37 条）、公費負担制度が設けられている。

ア 法第 37 条の 2 による医療費の公費負担件数（一般患者）

（単位：人）

区分 年次	被用者保険						国民健康保険			生活保護法			後期高齢者医療			その他		
	本人			家族			申 請	合 格	承 認	申 請	合 格	承 認	申 請	合 格	承 認	申 請	合 格	承 認
	申 請	合 格	承 認	申 請	合 格	承 認												
24	41	40	40	18	18	18	28	26	26	9	9	9	30	30	30	0	0	0
25	38	38	38	9	9	9	28	28	28	6	6	6	49	49	49	1	1	1
26	40	40	40	7	7	7	31	31	31	7	7	7	58	58	58	1	1	1

平成 26 年度支払延件数・・・ 1,101 件

イ 第 37 条による医療費の公費負担件数（勧告・措置入院患者）

（単位：人）

年次	区分	前年末現在	本年承認数	本年解除件数	本年未現在
24		10	41	44	7
25		7	41	40	8
26		8	39	40	7

(4) 結核対策特別促進事業

結核予防対策の推進のため次の事業を実施している。

- ・ 普及啓発 ……リーフレット・予防週間用チラシ等の配布等によるPR活動を実施した。

4 エイズ対策事業

エイズのまん延を防止するため、抗体検査やカウンセリング、正しい知識の普及啓発活動を実施している。

(1) エイズ・性感染症(STD)・性教育出前講座(岡山市エイズ・性感染症(STD)・性教育出前講座実施要綱)

地域住民、学校、企業等がエイズに関する理解を深める学習会等を開催する場合に、専門講師(出前講座)や保健所職員等(ミニ講座)の派遣を行っている。

実施状況

年度	区分	出 前 講 座		ミ ニ 講 座	
		回 数	受 講 者 数	回 数	受 講 者 数
24		74	16,962	15	400
25		78	17,492	14	430
26		78	16,000	15	452

(2) エイズ医療従事者研修会

職場等におけるエイズに対する理解を図るため、エイズに対する正しい知識やHIV検査情報等について、企業内で職員の健康管理を担う関係者を対象に研修会を実施した。また、エイズ拠点病院の医療従事者や教育関係者、出前講座講師を対象に研修会を実施した。

岡山県・倉敷市と共催

日時：平成26年5月27日(火) 13:00～16:00

(3) 世界エイズデーにおける普及啓発活動

世界エイズデー(12月1日)にあたり、エイズ・HIVに関する知識普及、感染予防の理解及び差別偏見の払拭などについて総合的かつ集中的な啓発活動を行っている。

平成26年度世界エイズデー啓発テーマ

AIDS IS NOT OVER～まだ終わっていない～

〔世界エイズデーin岡山〕 大学祭において実施

日時：山陽学園大学 平成26年10月25日(土) 10:00～16:00

中国学園大学 平成26年10月18日(土) 11:00～15:00

内容：エイズカフェコーナー、エイズキルト・パネル展示 等

〔エイズキルト・パネル展示〕岡山市役所1階市民ホール

日時：平成26年11月27日(木)～11月28日(金)

〔夜間無料エイズ・性感染症相談、検査〕岡山市保健所

日時：平成26年12月1日(月) 17:00～20:00

12月2日(火) 17:00～20:00

(4) HIV 検査普及週間における普及啓発活動

HIV 検査普及週間（6月1日～6月7日）、利便性の高い検査体制の構築と、HIV 検査の浸透・普及啓発活動。

〔夜間無料エイズ・性感染症相談、検査〕岡山市保健所

日時：平成 26 年 12 月 1 日（月）17:00～20:00

12 月 2 日（火）17:00～20:00

5 特定感染症検査等事業

HIV 抗体検査及びエイズに関する相談、C 型肝炎検査、性感染症検査を同時に実施することで受検者の利便性を高め、これら感染症のまん延の防止及び発生の予防等を図るため実施している。

区分 年度	来所・電話による相談件数		抗体等検査数	
		うちエイズホットライン	検査内容	
25	1,803	764	エイズ	487
			クラミジア女性	125
			クラミジア男性	316
			淋菌	441
			梅毒	486
			B型肝炎	10
			C型肝炎	10
			合計(件)	1,875
26	1,756	801	エイズ	480
			クラミジア女性	144
			クラミジア男性	295
			淋菌	439
			梅毒	475
			B型肝炎	5
			C型肝炎	5
			合計(件)	1,843

(1) 特定感染症検査等事業

検査日時：毎週月曜日 13:00～16:00

第1月曜日（夜間検査）17:00～20:00（平成18年2月から夜間検査実施）

毎週水曜日 9:00～12:00

(2) 緊急肝炎ウイルス検査事業

全国的な肝炎一般への関心の高まりを受け、市民の健康障害の回避及び軽減のため無料検査を受けられる体制を整備し実施した。

平成26年度内に肝炎一次専門医療機関（108医療機関）で肝炎ウイルス検査受検者数は311人であった。

第6節 地域保健活動

1 地区組織育成

市民が主体的に保健衛生活動に参加できるよう、ボランティア団体の育成支援を行っている。

(1) 岡山市愛育委員協議会

母子保健及び老人保健を中心に、訪問活動や健康相談・健康診査事業等への協力、市からの委託事業などを行っている。平成26年度は学区・地区愛育委員会数98学区・地区で協議会を構成している。

区分 年度	委員数	の一世受 人 帯 け あ 数 持 た ち り	主体活動					協力活動		委託活動	
			会議		研修会		訪問	回数	協 力 委 員 数	回数	協 力 委 員 数
			回数	参加人 数(延)	回数	延人員	参加人 数(延)				
25	5,494	56.1	2,054	39,376	949	19,966	190,483	5,168	20,240	2,217	20,077
26	5,557	56.0	2,010	38,748	1,002	19,091	293,710	6,574	25,626	2,214	18,206

(2) 岡山市栄養改善協議会

地区の食生活改善のための普及活動、健康教育への協力、市からの委託事業などを行っている。平成26年度の学区・地区栄養改善協議会数は80学区・地区で協議会を構成している。

区分 年度	委員数	一人あたり の受け持ち 世帯数	主体活動		協力活動		委託活動	
			回 数	参加人数 (延)	回数	協 力 委 員 数	回 数	協 力 委 員 数
25	1,721	179.9	2,598	109,765	123	862	339	3,447
26	1,773	176.3	2,555	108,643	64	794	342	3,591

2 保健師活動

地域の身近な相談者として、質の高い保健サービスが提供できるよう資質の向上や体制づくりに努めると共に、それぞれの健康レベルやライフステージに応じた保健活動とソーシャルキャピタルの醸成による市民主体の健康なまちづくりを推進している。

平成26年度から、活動状況の稼働時間を6月と10月の2か月間集計に変更したが、その割合はほぼ25年度と同様の傾向である。家庭訪問の割合は15.74%で25年度より1.94%増加した。「ケア・コーディネーション」は個別12.21%、地域19.00%であり、合計では総稼働時間の31.21%を占めていた。

対象別訪問状況では、母子保健（乳幼児、妊産婦、児童虐待）が約68%、次いで精神保健が約23%を占め、ほぼ25年度と同じ傾向である。特に母子保健では、妊婦・新生児、また平成26年度から開始した生活習慣病重症化予防等の家庭訪問により成人・高齢者等への訪問が増加した。

対象別活動状況では、生活習慣病予防対策や制度改正関連等により「成人・高齢者」、「難病」の面接・電話等の増加がみられた。「健康一般」の対象者も多くを占めているが、これは市民と協働した「健康市民おかやま21(第2次)」の健康づくり運動が、より身近な中学校・小学校区単位へと広がっているためと考える。

(1) 保健師活動状況

区分	年度	平成 25 年度		平成 26 年度 (6月・10月の2か月間集計)	
		稼働時間	割合(%)	稼働時間	割合(%)
家庭訪問		20,899	13.8	4,509.0	15.74
機能訓練		122	0.1	12.0	0.04
グループワーク		3,056	2.0	360.5	1.26
健康相談		7,036	4.6	1,363.0	4.76
面接		11,256	7.4	5,286.5	18.45
電話		16,228	10.7		
組織育成		10,491	6.9	2,133.0	7.45
健康教育		4,678	3.1	1,164.0	4.06
健康診査		9,479	6.2	1,499.5	5.23
ケア・コーディネーション	個別	20,355	13.4	3,497.0	12.21
	地域	36,725	24.2	5,442.0	19.00
地区管理		970	0.6	159.0	0.56
調査研究		70	0.1	33.0	0.12
研修企画		635	0.4	192.0	0.67
研修参加		5,528	3.6	788.0	2.75
業務管理		1,503	1.0	813.5	2.84
実習生指導		614	0.4	188.0	0.66
予防接種		0	0.0	5.0	0.02
業務連絡・事務		1,486	1.0	1,104.5	3.85
他の保健福祉事業		130	0.1	66.0	0.23
その他		684	0.4	30.0	0.10
計		151,945	100.0	28,645.5	100.00

*稼働時間は、平成 26 年度から 6 月・10 月の 2 か月間集計

(2) 対象別訪問状況 (延人数)

区分 年度	感 染 症	結 核	認 知 症 高 齢 者	そ の 他 精 神 障 害 者	ア ル コ ー ル 依 存 症	思 春 期	生 活 習 慣 病 (老 保)	そ の 他 の 生 活 習 慣 病	未 熟 児	新 生 児	乳 児	幼 児	児 童 虐 待	妊 婦	産 婦	心 身 障 害 児 者	小 児 慢 性 特 定 疾 患	難 病	ね た き り 老 保	そ の 他	計
	25	7	243	24	2,114	48	0	18	9	235	380	2,229	1,508	1,123	218	1,339	172	16	123	11	94
26	3	177	16	2,304	94	3	366	49	232	500	1,877	1,652	1,328	320	1,309	92	8	117	0	116	10,563

(3) 対象別活動状況 (延人数)

(人)

	家 庭 訪 問	面 接	電 話	健 康 相 談	健 康 診 査	健 康 教 育	グ ル ー プ ク	機 能 訓 練	組 織 育 成	コーディネイト		計
										個 別	地 域	
感 染 症	3	315	1,968	0	0	7,226	0	0	0	94	66	9,672
結 核	177	244	2,132	0	0	0	0	0	0	782	66	3,401
エ イ ズ	0	703	1,231	0	0	452	0	0	0	0	11	2,397
妊 産 婦	1,629	1,227	1,914	0	0	0	0	0	0	676	49	5,495
乳 児	2,609	283	2,416	7,705	0	3,805	0	0	0	779	136	17,733
幼 児	1,652	543	5,362	333	12,178	0	1,372	0	13,373	1,274	425	36,512
児 童 虐 待	1,328	278	2,375	0	0	675	97	0	0	6,018	625	11,396
成人・高齢者	415	21,407	5,105	326	396	11,457	0	103	0	594	954	40,723
思 春 期	3	6	49	0	0	5,704	0	0	0	8	40	5,810
精 神 保 健	2,414	2,981	8,890	50	0	3,488	690	0	0	3,422	805	22,740
小児特定慢性疾患	8	39	59	0	0	0	0	0	0	16	30	152
心身障害児者	92	104	634	0	0	0	0	0	0	233	58	1,121
難 病	117	6,263	4,879	0	0	341	0	0	0	276	137	12,013
そ の 他	116	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	116
健 康 一 般	0	2,708	2,793	0	0	31,075	4,288	0	38,299	648	4,040	83,851
計	10,563	37,101	39,807	8,414	12,574	64,223	6,447	103	51,672	14,820	7,442	253,166

・保健所・保健センター、障害者生活支援センターの保健師活動状況をまとめたものである。

・ケア・コーディネーションとは、「保健・医療及び福祉の連携のもとで最適なサービスを総合的に提供するための調整を行う」ことである。

3 地域保健推進会議

住民・医療機関・保健・福祉関係者等から身近な意見を聞いたり、情報交換をすることにより地域特性をふまえた地域保健福祉活動を効果的総合的に推進するため、平成10年度から保健センター毎に設置した。

<委 員>

- (1) 保健・福祉・医療関係団体等
- (2) 地区住民ボランティア組織等
- (3) 保健・福祉行政機関職員
- (4) その他地域で保健福祉活動をしている者
上記(1)～(4)から代表者を選出
任期は2年(再任を妨げない)

<開催状況>

各保健センターで年1回以上開催する。

※ 平成26年度各保健センター共通議題

- ① 平成25年度保健センターの重点活動報告
- ② 平成26年度保健センターの重点活動について
- ③ 意見・情報交換
- ④ その他

※ 平成26年度保健センター別開催状況

保 健 セ ン タ ー	実 施 月 日	出 席 者 数
北 区 中 央	8月11日(月)	34人
北 区 北	8月12日(火)	31人
中 区	8月 4日(月)	29人
東 区	8月18日(月)	25人
南 区 西	8月 8日(金)	25人
南 区 南	8月21日(木)	23人

第6章 生活衛生事業

第 1 節 食品衛生事業

第 2 節 藥事衛生事業

第 3 節 環境衛生事業

第 4 節 動物衛生事業

第1節 食品衛生事業

1 食品衛生事業

食品衛生法に基づき策定した「平成26年度岡山市食品衛生監視指導計画」に従い、食品関係営業施設に立ち入り指導した。これら施設で製造・販売される食品の収去検査を行い、食中毒等の事故防止及び不良食品等の排除に努めた。

特に、夏期においては、腸炎ビブリオ、カンピロバクター、腸管出血性大腸菌O157等の細菌性食中毒防止の指導を重点的に行い、冬期においては、ノロウイルス及びふぐの食中毒防止の指導を重点的に行った。

(1) 食品営業施設及び監視指導状況

1) 許可を要する食品営業施設及び監視指導件数

許可を要する食品営業施設は市内14,239施設あった。

監視指導件数は、7,496件であった。

2) 許可を要しない食品営業施設及び監視指導件数

許可を要しない食品営業施設は市内5,568施設あった。

監視指導件数は、2,657件であった。

3) 総合衛生管理製造過程承認施設

総合衛生管理製造過程の承認を受けている1施設に対し、外部検証を行いHACCPシステムの有効性を確認し、必要な助言を行った。

4) 営業許可

営業許可件数は新規1,772件、継続1,719件であった。

5) 収去検査及びふき取り検査

収去検査は理化学検査及び細菌検査を実施し、693検体の検査を行い、そのうち食品衛生法の規格・基準及び表示基準に適合しなかった食品は2検体あった。

また、ふき取り検査を215検体、フードスタンプを228検体行った。

(2) 行政処分等状況

1) 営業停止が3件であった。

2) その他の処分及び措置については、3件であった。

ア 許可を要する食品関係営業施設監視指導状況

平成26年度

業種	区分	営業施設数	監視件数			許可件数	
			24年度	25年度	26年度	新規	継続
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	3,779	1,550 (553)	1,782 (510)	1,665 (455)	374	540
	仕出し屋・弁当屋	409	223 (99)	254 (90)	262 (76)	36	63
	旅館	127	27 (0)	45 (0)	67 (0)	5	31
	その他	3,725	1,273 (202)	1,360 (160)	1,383 (140)	605	359
菓子製造業		888	331 (90)	346 (48)	401 (53)	159	116
乳処理業		2	10 (0)	3 (0)	6 (0)	0	1
特別牛乳さく取処理業		0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0
乳製品製造業		10	9 (0)	10 (0)	11 (0)	0	1
集乳業		0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0
魚介類販売業		842	1,874 (1,675)	1,798 (1,573)	1,841 (1,591)	77	112
魚介類せり売り営業		3	128 (128)	108 (108)	128 (128)	0	0
魚肉ねり製品製造業		7	4 (0)	8 (0)	6 (0)	0	1
食品の冷凍または冷蔵業		59	19 (7)	21 (2)	34 (1)	6	13
かん詰又はびん詰食品製造業		33	9 (0)	16 (0)	19 (0)	8	5
喫茶店営業		1,765	148 (67)	170 (66)	181 (74)	287	96
あん類製造業		7	3 (0)	5 (0)	3 (0)	0	2
アイスクリーム類製造業		11	9 (2)	11 (1)	18 (2)	1	2
乳類販売業		1,438	452 (240)	521 (229)	512 (204)	112	205
食肉処理業		34	22 (6)	22 (5)	21 (7)	0	5
食肉販売業		800	518 (335)	544 (332)	624 (350)	86	116
食肉製品製造業		12	6 (0)	4 (0)	6 (0)	1	1
乳酸菌飲料製造業		5	4 (0)	5 (0)	6 (0)	0	1
食用油脂製造業		2	1 (0)	3 (0)	0 (0)	0	0
マーガリン又はショートニング製造業		0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0
みそ製造業		27	6 (0)	9 (0)	10 (0)	2	5
醤油製造業		13	4 (0)	13 (0)	9 (0)	1	2
ソース類製造業		17	3 (0)	6 (0)	4 (0)	1	2
酒類製造業		8	2 (0)	4 (0)	3 (0)	0	3
豆腐製造業		21	4 (0)	9 (0)	14 (0)	0	4
納豆製造業		0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0
めん類製造業		41	10 (0)	16 (0)	24 (0)	4	10
そうざい製造業		107	230 (190)	256 (204)	215 (165)	4	15
添加物製造業		18	8 (0)	7 (0)	5 (0)	1	2
食品の放射線照射業		0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0
清涼飲料水製造業		19	9 (0)	11 (0)	12 (0)	2	4
氷雪製造業		3	1 (1)	1 (0)	5 (0)	0	0
氷雪販売業		7	1 (0)	4 (0)	1 (0)	0	2
総数		14,239	6,898 (3,595)	7,372 (3,328)	7,496 (3,246)	1,772	1,719

※ () 書きは、保健所衛生課市場駐在所の監視件数(再掲)

イ 許可を要する食品営業施設の行政処分等状況

平成26年度

処分年月日	業種	違反条項	適用条項	違反内容	処分及び措置内容
H26.7.15	飲食店営業	第6条	第55条	食中毒	営業停止
H26.8.8	魚介類販売業	第11条第2項	-	規格基準違反	始末書
H27.1.19	菓子製造業	第19条第2項	-	表示不適合	始末書
H27.2.19	飲食店営業	第6条	第55条	食中毒	営業停止
H27.3.1	飲食店営業	第6条	第55条	食中毒	営業停止

ウ 許可を要しない食品関係営業施設監視指導状況

平成26年度

業種	区分	施設数	監視件数		
			24年度	25年度	26年度
集学	校	64	61 (0)	8 (0)	57 (0)
団病	院・診療所	85	1 (0)	35 (0)	0 (0)
給事	業所	6	0 (0)	0 (0)	0 (0)
食	その他	223	96 (0)	81 (0)	89 (0)
乳	さく取業	39	0 (0)	0 (0)	0 (0)
食	品製造業	376	168 (150)	268 (164)	203 (145)
野	菜・果物販売業	1,053	864 (840)	898 (881)	851 (814)
そ	うざい販売業	1,029	341 (322)	332 (317)	375 (338)
菓	子販売業	1,095	234 (194)	238 (196)	230 (192)
食	品販売業	1,443	731 (675)	694 (655)	708 (667)
添	加物製造業 [※]	3	0 (0)	1 (0)	0 (0)
添	加物販売業	81	2 (0)	0 (0)	0 (0)
氷	雪採取業	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)
器	具・容器包装等製造業又は販売業	71	181 (180)	182 (174)	144 (144)
総	数	5,568	2,679 (2,361)	2,737 (2,387)	2,657 (2,300)

()書きは、保健所衛生課市場駐在所の監視件数(再掲)

※法第11条第1項の規定により規格が定められたものを除く。

エ 許可を要しない食品営業施設の行政処分等状況

平成26年度

処分年月日	業種	違反条項	適用条項	違反内容	処分及び措置内容
H26.7.28	食品製造業	第19条第2項	-	表示不適合	始末書

オ 食中毒発生状況

平成26年度

発生年月日	発生場所	患者数	死者数	原因食品	病因物質	原因施設
H26.7.4	岡山市	8	0	不明 (宴会料理)	カンピロバクター・ ジェジュニ	飲食店
H27.2.14	岡山市	27	0	不明 (2月14日に提 供された仕出 し料理)	ノロウイルス	飲食店
H27.2.27	岡山市	3	0	ふぐの肝	テトロトキシン	飲食店

カ 年次別食中毒発生状況

平成26年度

年 度	発 生 件 数	患 者 数	死 者 数
平成22年度	0	0	0
平成23年度	2	44	0
平成24年度	6	133	0
平成25年度	4	132	0
平成26年度	3	38	0

(3) 衛生教育実施状況

平成26年度

	実 施 件 数	受 講 者 数
一 般 消 費 者	5	211
食 品 関 係 営 業 者	49	3,180
そ の 他	0	0
総 数	54	3,391

※実施件数・受講者数には、依頼等により講習会に講師を派遣した件数、受講者数を含む。

(4) 収去検査状況及びふき取り検査

平成26年度

	検体数		不適合件数			
	理化学検査	細菌検査	規格基準	表示	その他	総数
魚介類	20	92	0	0	1	1
冷無加熱摂取	2	3	0	0	0	0
凍結前加熱加熱後摂取	0	2	0	0	0	0
凍結前未加熱加熱後摂取	4	6	0	0	0	0
生食用	0	0	0	0	0	0
魚介類加工品	19	82	1	0	1	2
肉・卵類加工品	21	55	0	0	5	5
乳製	34	27	0	0	0	0
乳及び乳類加工品	16	5	0	0	0	0
アイスクリーム類・氷菓	16	16	0	0	0	0
穀類及びその加工品	0	28	0	0	0	0
野菜・果物及びその加工品	123	196	0	0	4	4
菓子類	7	13	0	0	0	0
清涼飲料水	24	12	0	0	0	0
酒精飲料	2	0	0	0	0	0
氷雪	0	1	0	0	0	0
水	12	20	0	0	0	0
かん詰・びん詰食品	0	0	0	0	0	0
その他の食品	4	3	0	1	1	2
添加物(規格が定められた添加物)	0	0	0	0	0	0
添加物(上記以外)	0	0	0	0	0	0
器具及び容器・包装	0	0	0	0	0	0
おもちゃ	0	0	0	0	0	0
ふき取り	0	215	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
総数	304	776	1	1	12	14

※不適合件数の『その他』は、衛生規範、通知等で定められた基準によるものである。

(5) 苦情処理の状況

平成26年度

	苦情処理件数		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
身体の異常	102	76	119
食品の腐敗変敗	11	9	15
施設及び周辺の不衛生	12	31	30
食品の異物混入	51	59	58
カビの発生	9	6	12
食品の取扱不良	13	15	17
不適正な表示	5	11	4
その他	67	41	46
総数	270	248	301

※各件の苦情内容に当てはまる項目が複数あれば複数計上している。

2 食肉衛生事業

岡山県営と畜場(岡山市中区桜橋一丁目2-43)で処理される獣畜のと畜検査は、同と畜場内に設置した岡山市食肉衛生検査所において実施している。

安全で衛生的な食肉の流通に努めるため、と畜場法及び食品衛生法に基づき疾病の排除や残留動物医薬品等の検査を実施すると共に、枝肉の微生物汚染防止対策を指導した。さらに平成13年10月18日から、処理される牛等のTSEスクリーニング検査を実施している。

※と畜場法施行規則の一部改正により平成17年10月1日からめん羊、山羊の検査が追加されたためBSEスクリーニング検査も含めてTSEスクリーニング検査という名称を使用している。

(1) とちく場の概況

ア とちく検査頭数

	年度	牛	とく ※	馬	豚	めん羊	山羊	総数
頭数	24	6,571	28	0	53,513	0	0	60,112
	25	5,962	18	0	54,645	0	0	60,625
	26	5,890	9	1	55,618	0	1	61,519

※「とく」とは、牛の年齢1才未満のものをいう。(以下同様)

イ 試験室内検査実績件数

	年度	牛	とく	馬	豚	めん羊・山羊	その他	総数
微生物	24	368	0	0	582	0	160	1,110
	25	221	0	0	343	0	176	740
	26	308	0	0	916	0	176	1,400
理化学	24	16	0	0	1	0	0	17
	25	30	2	0	1	0	0	33
	26	20	2	0	10	0	0	32
病理	24	334	0	0	20	0	2	356
	25	255	0	0	32	0	3	290
	26	266	0	0	65	0	0	331
TSE検査 ※	24	6,574	28			0		6,602
	25	2,415	8			0		2,423
	26	1,364	0			1		1,365
総数	24	7,292	28	0	603	0	162	8,085
	25	2,921	10	0	376	0	179	3,486
	26	1,958	2	0	991	1	176	3,128

※厚生労働省関係牛海綿状脳症特別措置法施行規則の改正により、牛については平成25年7月1日から48ヶ月齢超を検査対象としている。

※年度末時間外とちく牛については、翌年度に算入される場合があり、とちく頭数とTSE検査実績は必ずしも一致しない。

ウ とちく検査による行政処分頭数

	年 度	牛	とく	馬	豚	めん羊	山羊	総数
と 殺 禁 止	24	0	0	0	0	0	0	0
	25	0	0	0	0	0	0	0
	26	0	0	0	0	0	0	0
解 体 禁 止	24	0	0	0	0	0	0	0
	25	0	0	0	0	0	0	0
	26	0	0	0	0	0	0	0
全 部 廃 棄	24	89	3	0	13	0	0	105
	25	92	2	0	12	0	0	106
	26	94	1	0	74	0	0	169
一 部 廃 棄	24	3,530	23	0	15,524	0	0	19,077
	25	3,328	15	0	19,212	0	0	22,555
	26	3,373	8	0	22,504	0	0	25,885
総 数	24	3,619	26	0	15,537	0	0	19,182
	25	3,420	17	0	19,224	0	0	22,661
	26	3,467	9	0	22,578	0	0	26,054

(2) 食品衛生法に基づく検査

	年 度	牛	とく	馬	豚	めん羊	山羊	総数
検 査 頭 数	24	590	18	0	68	0	0	676
	25	508	21	0	86	0	0	615
	26	459	7	1	201	0	1	669
検 査 検 体 数	24	1,192	36	0	140	0	0	1,368
	25	1,016	42	0	172	0	0	1,230
	26	926	26	2	422	0	2	1,378
陰 性 検 体 数	24	1,181	36	0	136	0	0	1,353
	25	1,003	34	0	169	0	0	1,206
	26	919	12	2	398	0	2	1,333
陽 性 検 体 数	24	11	0	0	4	0	0	15
	25	13	8	0	3	0	0	24
	26	7	14	0	24	0	0	45

3 食鳥処理衛生事業

食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づき、認定小規模食鳥処理場(年間処理羽数30万羽以下)及び届出食肉販売業について、立入検査を実施し、構造設備の改善及び食鳥肉の衛生的な取扱について指導した。

(1) 監視指導の状況

ア 監視指導実績

年度	施 設 数		監 視 延 べ 件 数	
	食 鳥 処 理 場	届 出 食 肉 販 売 業	食 鳥 処 理 場	届 出 食 肉 販 売 業
24	5(休止中4)	4	5	2
25	5(休止中4)	4	2	0
26	5(休止中4)	4	2	0

イ 検査結果

年度	実施施設数	検 査 件 数		
		拭 き 取 り 等	残 留 物 質 等	総 数
24	1	120	12	132
25	1	48	4	52
26	1	48	4	52

第2節 薬事衛生事業

医薬品等の安全確保や毒物劇物による保健衛生上の危害防止のため、市内の業者に対し監視指導を行った。

また、近年は国民の健康志向の高まりにより健康食品が大量に販売されており、その中には医薬品成分を含有する無承認無許可医薬品もあり、健康被害の報告もあることから、健康食品の適切な販売方法や正しい知識の普及を図った。

1 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 関係許可施設数及び監視状況

平成 26 年度

区 分	薬局	店舗販売業	卸売販売業	特例販売業	薬局製剤製造販売業	薬局製剤製造業	販売業・貸与業 高度管理医療機器等	管理医療機器（みなし） 販売業・貸与業（含む。）	総数
施設数	341	173	151	3	51	51	575	4,085	5,430
監視件数	92	61	22	0	14	14	103	206	512
新規許可	22	15	8	0	1	1	60	182	289
更新申請	28	0	8	0	5	5	28	0	74
許可証書換交付申請	7	1	1	0	3	3	11	0	26
許可証再交付申請	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医薬品製造承認申請	0	0	0	0	1	0	0	0	1
医薬品製造承認整理届	0	0	0	0	1	0	0	0	1
取扱品目変更追加申請	0	0	0	0	0	0	0	0	0
変更届	1,102	610	102	0	12	12	298	76	2,212
廃止・休止・再開届	15	12	6	0	2	2	28	41	106
管理者兼務許可申請	10	0	18	0	0	0	1	0	29
管理者兼務許可廃止届	7	0	14	0	0	0	0	0	21
処方箋数届	204	0	0	0	0	0	0	0	204
処理総数	1,395	638	157	0	25	23	425	300	2,963

2 毒物劇物取締法関係登録施設数及び監視状況

平成 26 年度

区 分	一般販売業	農 業 品 目 販 売 業	特 定 品 目 販 売 業	特 定 毒 物 者 使 用 者	要届出業務上者 取扱	総 数
施 設 数	443	62	14	17	14	550
監 視 件 数	72	19	0	1	0	92
新 規 登 録 申 請	17	2	2	1	0	22
登 録 更 新 申 請	37	13	0	0	0	50
毒 物 劇 物 取 扱 責 任 者 変 更 届	39	17	1	0	0	57
変 更 届	16	8	2	0	0	26
登 録 票 書 換 交 付 申 請	4	1	0	0	0	5
登 録 票 再 交 付 申 請	0	0	0	0	0	0
廃 止 届	15	6	1	0	0	22
特 定 毒 物 所 有 品 目 及 び 数 量 届	0	0	0	0	0	0
害 虫 防 除 実 施 届	0	0	0	0	0	0
毒 物 劇 物 取 扱 者 試 験 願 書	43	54	2	0	0	99
毒 物 劇 物 取 扱 者 合 格 証 再 交 付 申 請	0	4	1	0	0	5
処 理 総 数	171	105	9	1	0	286

3 苦情・相談処理件数

平成 26 年度

内容	苦情		相談	
	事業者等	消費者	事業者等	消費者
許可・届出に関する事	0	1	12	0
施設設備・従事者に関する事	0	2	21	1
医薬品等に関する事	2	3	7	2
医療機器に関する事	0	0	0	0
無承認無許可医薬品等に関する事	0	0	0	0
毒物劇物に関する事	0	0	2	0
表示・広告に関する事	0	0	4	0
その他	0	0	0	2

第3節 環境衛生事業

1 環境衛生営業関係業務

市民の日常生活に関係の深い環境衛生関係施設の整備改善と適正な衛生措置を確保し、利用者を保護するため、業種別に適切な監視指導を実施するとともに、営業者の自主管理を促した。

(1) 興行場施設数及び監視指導件数

平成26年度

常設の施設数			営業許可件数		廃止件数	監視件数	処分件数	
映画館	スポーツ施設	その他	常設	仮設			許可取消	営業停止
9	2	20	2	1	1	0	0	0

(2) 公衆浴場施設数及び監視指導件数

平成26年度

施設数									営業許可件数		廃止件数	監視件数	処分件数		
公営			私営						常設	仮設			許可取消	営業停止	
普通浴	その他		普通浴	個室浴	付場	ヘルスセンター	サウナ風呂	スポーツ施設			その他				
0	6		14	2		3	15	24	49	4	0	4	93	0	0

(3) 旅館業施設数及び監視指導件数

平成26年度

営業の種類						営業許可件数	廃止件数	監視件数	処分件数	
ホテル営業		旅館営業		簡易宿所営業	下宿営業				許可取消	営業停止
施設数	客室数	施設数	客室数							
77	7,293	113	2,350	18	1	5	5	55	0	0

(4) 理容所施設数及び監視指導件数

平成26年度

施設数	確認件数	廃止件数	監視件数	業務停止等	閉鎖命令
687	16	15	2	0	0

(5) 美容所施設数及び監視指導件数

平成26年度

施設数	確認件数	廃止件数	監視件数	業務停止等	閉鎖命令
1,574	94	52	10	0	0

(6) クリーニング所施設数及び監視指導件数

平成 26 年度

施設数			確認件数	廃止件数	監視件数	業務停止等	閉鎖命令
一般	特定	取次					
160	10	625	29	144	10	0	0

(7) 特定建築物施設数及び監視指導件数

平成 26 年度

施設数								届出件数	廃止件数	立入件数
興行場	百貨店	店舗	事務所	学校	旅館	その他	総数			
9	21	72	115	19	27	22	285	6	5	33

(8) 温泉施設数及び監視指導件数

平成 26 年度

利用施設数	利用許可数	立入検査数
40	5	21

(9) 遊泳用プール施設数及び監視指導件数

平成 26 年度

施設数	届出数	立入検査数
32	0	32

(10) 公衆浴場対策

平成 26 年度

対象浴場数	補助事業実施件数	
	設備改善事業	経営安定化事業
10	9	9

(11) 衛生教育実施状況

平成 26 年度

	興行場	公衆浴場・旅館	旅館	理容所	美容所	クリーニング所	特定建築物	温泉	その他	総数
実施回数	0	0	0	1	2	0	0	0	0	3
受講者数	0	0	0	178	274	0	0	0	0	452

(12) 苦情相談件数

平成 26 年度

興行場	公衆浴場	旅館	理容・美容所	クリーニング所	特定建築物	水道	温泉	遊泳用プール	衛生害虫	その他
1	5	1	17	0	0	4	0	2	458	5

(13) 環境衛生業務関連検査状況

平成 26 年度

項目	検 体 数	延 検 査 項 目 数	細菌検査										理化学検査						
			一 般 細 菌	(基 準 違 反)	大 腸 菌 群	(陽 性)	大 腸 菌	(陽 性)	レ ジ オ ネ ラ 属 菌	(陽 性)	黄 色 ブ ド ウ 球 菌	(陽 性)	残 留 塩 素	p H	色 度	濁 度	過 マン ガン 酸	ホル ムアル デヒド	そ の 他
プ ー ル	46	416	46	0	1	0	46	0	1	0	0	0	46	46	46	46	46	0	92
ジャグジー	14	139	14	0	14	0	0	0	14	4	0	0	14	14	14	14	14	0	27
家庭用品	40	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	0
特定建築物	33	198	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	198
公衆浴場	140	1,171	140	0	140	3	0	0	139	20	0	0	140	102	102	102	102	0	204
旅 館	6	48	6	0	6	0	0	0	6	0	0	0	6	4	4	4	4	0	8
個 人 宅	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
おしぼり	4	24	4	0	4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	12
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	284	2,041	210	0	165	3	46	0	160	24	4	0	206	166	166	166	166	41	545

2 水道衛生に関する事業

高層建築物の増加に伴い、それに設置される受水槽も増加している今日、飲料水による事故発生を未然に防止するため、水質の安全性の確保を図り、施設の維持管理等について監視指導を実施した。

(1) 専用水道、簡易専用水道、小規模貯水槽水道

平成 26 年度

専用水道		簡易専用水道		小規模貯水槽水道	
施設数	立入検査数	施設数	立入検査数	施設数	立入検査数
16	0	1,183	1	4,997	2

3 家庭用品安全対策事業

各種家庭用品に使用されている化学物質による保健衛生上の被害の発生防止を図るため、平成 26 年度はホルムアルデヒドを対象に 40 検体を検査した。

家庭用品の試買試験検査実施状況

平成 26 年度

対象	用品名	検査項目	検体数	基準違反数
乳幼児	おしめ	ホルムアルデヒド	2	0
	おしめカバー		1	0
	よだれ掛け		2	0
	下着		6	0
	外衣		4	0
	中衣		0	0
	手袋		1	0
	くつ下		4	0
	帽子		1	0
	寝具		2	0
	寝衣		2	0
乳幼児以外	下着		8	0
	外衣		1	0
	くつ下		4	0
	寝衣	2	0	

4 雑草除去事業

あき地に雑草が繁茂することにより発生する害虫・火災・犯罪等を未然に防止するため、「あき地にかかる雑草の除去に関する条例」に基づき、当該あき地の所有者（管理者）に対し、雑草の除去を指導勧告し、市民の清潔かつ安全な環境衛生の確保に努力している。

苦情処理状況

平成 26 年度

処 理 担 当	苦 情 件 数	面 積 (㎡)	処 理 件 数	面 積 (㎡)
北 区 役 所	0	0.00	0	0.00
中 区 役 所	33	16,744.51	16	10,998.00
東 区 役 所	21	7,725.67	18	7,115.62
南 区 役 所	9	11,240.89	5	3,258.80
北 区 役 所 御 津 支 所	1	217.00	0	0.00
北 区 役 所 建 部 支 所	0	0.00	0	0.00
東 区 役 所 瀬 戸 支 所	0	0.00	0	0.00
南 区 役 所 灘 崎 支 所	0	0.00	0	0.00
総 数	64	35,928.07	39	21,372.42

第4節 動物衛生事業

1 動物衛生事業

狂犬病等の動物由来感染症の発生及びまん延を予防し、また、動物による人の生命や財産の侵害を防止し、市民生活の安全と公衆衛生の向上を図るため、「狂犬病予防法」「動物の愛護及び管理に関する法律」等に基づき各種の事業を実施した。

また、動物の虐待防止、動物の適正な飼養、生命尊重等の動物愛護精神の普及啓発を行った。

(1) 狂犬病予防法に基づく犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付状況

区分	年度	22	23	24	25	26
新規登録数		2,661	2,788	2,505	2,470	2,473
注射済票交付数		21,377	21,834	21,870	22,214	22,189
登録総数		32,796	33,729	34,194	34,426	34,882

(2) 犬・ねこの引取等の状況

ア 犬の保護及び引取等の状況

区分	年度	22	23	24	25	26
野犬等※1保護(捕獲)		239	229	207	178	170
飼えなくなった犬の引取(放棄)		55	38	9	8	9
飼い主への返還		44	58	49	43	42
譲渡	学術用	0	0	0	0	0
	個人	58	125	99	74	118
	計	58	125	99	74	118
処分頭数※2		201	84	69	67	16

※ 1 野犬等：飼養されていない犬又はつながらず、若しくは収容されていない犬

※ 2 年度を超えて抑留する必要があるため、保護・引取頭数の合計件数と返還・譲渡頭数、処分頭数の合計は必ずしも一致しない。

イ 犬の譲渡

保健所が引き取りを行った犬の飼養を希望する市民に対し「犬の適正飼養管理講習会」を開講後、受講した者に譲渡した。

区分	年度	22	23	24	25	26
申込者数		29	54	35	29	21
講習会受講者数		37	86	55	40	23
譲渡頭数		58	125	99	74	118

ウ 飼えなくなったねこの引き取り及び保護の状況

区分	年度	22	23	24	25	26
飼えなくなったねこの引取	91日以上	64	25	13	12	51
	〃 未満	202	106	39	14	17
保護ねこ数	91日以上	15	6	17	13	12
	〃 未満	392	316	211	196	168
計		673	453	280	235	248
飼い主への返還				11	0	0
譲渡頭数					36	107
処分頭数		673	453	269	199	141

エ ねこの譲渡

平成25年度から、ねこの譲渡を実施している。

区分	年度	22	23	24	25	26
譲渡申込件数					6	5
譲渡頭数					36	107

オ 負傷動物の収容

平成26年度

動物の種類	犬	ねこ	その他
収容数	3	20	0

(3) 犬・ねこに関する相談及び苦情等の状況

ア 犬に関する相談及び苦情の状況

区分	年度	22	23	24	25	26
保護（捕獲）		374	443	435	356	361
放し飼い		46	35	47	40	37
糞尿		38	50	31	44	34
鳴き声		47	50	42	62	42
放棄相談					73	62
その他		167	134	173	85	366
計		672	712	728	660	902

イ 飼い犬の逃亡等届出状況

年度	逃亡届出件数		保護(保健所以外)届出件数	
	逃亡届出	帰宅届出	保護の届出	飼い主への返還届出
25	253	140	186	75
26	196	116	173	86

ウ ネコに関する相談及び苦情の状況

区分	年度	22	23	24	25	26
捕獲について		84	67	103	143	176
糞尿		135	112	157	151	164
捨てねこの相談		178	87	132	130	116
放棄相談					60	58
その他		84	92	187	160	370
計		481	358	579	644	884

(4) 咬傷事故届出件数

区分	年度	22	23	24	25	26
飼い犬による件数		10	18	10	15	6
野犬等による件数		0	0	0	1	0
計		10	18	10	16	6

(5) 行政指導状況

区分	年度	22	23	24	25	26
告発		0	0	0	0	0
措置命令		0	0	0	0	0
指導票交付		0	0	1	0	2
始末書・顛末書		36	45	30	35	14
計		36	45	31	35	16

(6) 動物の愛護及び管理に関する法律に基づく特定動物（危険な動物）の飼養許可状況

25年度末飼養許可件数	26年度新規許可件数	26年度廃止件数	26年度末許可件数
41	5	5	41

(7) 動物の愛護及び管理に関する法律に基づく動物取扱業の登録状況

平成 26 年度

業種	販売	貸出し	保管	訓練	展示	競りあっせん	譲受飼養業
登録件数	167	4	139	20	18	1	0

2 化製場等に関する事業

「化製場等に関する法律」に基づき、化製場、死亡獣畜取扱場の許可等の業務を実施している。

化製場等の施設数

平成 26 年度

区分	化製場	死亡獣畜取扱場	魚介類・鳥類等準用施設	家畜及び家きん舎
施設数	0	0	0	8

第7章 検査事業

- 1 食品衛生関係検査
- 2 環境衛生関係検査
- 3 性感染症関係検査
- 4 感染症関係検査
- 5 監視業務に従事する保健所職員の
便検査
- 6 精度管理
- 7 調査研究に係る検査

試験検査の概要

平成26年度に行った試験検査の概要は次のとおりである。

1	食品衛生関係検査			
(1)	食品衛生監視指導計画に基づく検査			919 検体
		内訳	保健所検査課検査分	745 検体
			保健所衛生課食品衛生係 中央卸売市場駐在所検査分	174 検体
(2)	食中毒に伴う検査及び食品の苦情に係る検査			90 検体
2	環境衛生関係検査			
(1)	プール水・浴槽水の水質検査及びおしぼりの検査			210 検体
(2)	家庭用品の検査			40 検体
3	性感染症関係検査			480 検体
4	感染症関係検査			43 検体
5	監視業務に従事する保健所職員の便検査			69 検体
6	精度管理			310 検体
7	調査研究に係る検査			705 検体

1 食品衛生関係検査

(1) 食品衛生監視指導計画に基づく検査

食品の収去検査は、その目的・根拠法令等により、次の二つに大別される。

○ 規格基準が適用される食品の検査

食品衛生法第11条第1項の規定に基づく、食品及び添加物等に係る規格基準が適用される食品について、微生物検査及び理化学検査を実施している。

なお、規格基準不適合となった食品に対しては、なんらかの行政処分が伴うことがある。

○ 衛生基準等が適用される食品の検査

規格基準は適用されないが、次の要綱・規範に基づく衛生基準等が適用される食品について、微生物検査及び理化学検査を実施している。

なお、衛生基準等に不適合となった食品は、行政指導の対象となる。

- かきの処理等に関する指導要綱
- 弁当及びそうざいの衛生規範
- 洋生菓子の衛生規範
- 生めん類の衛生規範

食品衛生監視指導計画に基づく検査

分類	検査項目	検体数	検査項目数	微生物検査														
				細菌数	大腸菌群(数)	大腸菌群最確数	E・coli	E・coli最確数	サルモネラ属菌	黄色ブドウ球菌	腸管出血性大腸菌	乳酸菌数	腸炎ビブリオ	腸炎ビブリオ最確数	クロストリジウム属菌	リステリア菌	ノロウイルス	
魚介類	検査課	27	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	10	
	市場	77	385	77	57	0	57	20	0	57	0	0	0	77	0	0	0	
冷凍食品	無加熱摂取	検査課	5	806	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	凍結前加熱加熱後摂取	検査課	2	4	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	凍結未加熱加熱後摂取	検査課	10	1,612	6	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生食用冷凍鮮魚介類	検査課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
魚介類加工品	検査課	44	512	42	42	0	8	0	0	42	0	0	2	0	0	0	0	
	市場	40	200	40	40	0	40	0	0	40	0	0	18	22	0	0	0	
肉・卵類加工品	検査課	62	991	41	44	0	27	0	13	51	0	0	0	0	3	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
乳製品	検査課	27	682	20	27	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
乳類加工品	検査課	11	136	0	5	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
乳	検査課	13	480	13	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
アイスクリーム類・氷菓	検査課	16	64	16	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
穀類及びその加工品	検査課	28	95	28	26	0	6	0	4	28	0	0	3	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
野菜果物及びその加工品	検査課	257	30,374	172	160	0	56	0	13	128	16	0	0	0	0	0	0	
	市場	25	3,529	2	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	
菓子類	検査課	20	200	13	13	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
清涼飲料水	検査課	12	336	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
酒精飲料	検査課	2	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
冰雪	検査課	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
水	検査課	8	14	8	4	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
かん詰・びん詰食品	検査課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の食品	検査課	6	255	3	3	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
添加物	検査課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
器具及び容器	検査課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
おもちゃ	検査課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ふきとり	検査課	194	566	194	194	0	0	0	0	178	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	20	100	20	20	0	20	0	0	20	0	0	20	0	0	0	0	
いけす海水	検査課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	12	48	0	12	0	12	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	
その他	検査課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
検査項目数	検査課	745	37,203	562	564	0	104	0	30	445	16	12	5	5	3	0	10	
	市場	174	4,262	139	131	0	131	20	0	119	0	0	40	111	0	0	0	
	全体	919	41,465	701	695	0	235	20	30	564	16	12	45	116	3	0	10	

*1 安息香酸, サリチル酸, ソルビン酸, デヒドロ酢酸, パラオキシ安息香酸, プロピオン酸
 *2 アスバルテム, アセスルファムカリウム, サイクラミン酸, サッカリンナトリウム, ズルチン, スクラロース
 *3 タール系色素(12種)
 *5、*6、*7、*9は次ページ以降に詳細

理 化 学 検 査

恒温・細菌試験	理 化 学 検 査																				
	保存料 *1	甘味料 *2	着色料 *3	発色剤	二酸化硫黄	酸化防止剤 *4	防ばい剤 *5	残留農薬 *6	動物用医薬品 *7	飼料添加物 *8	重金属	水分活性	T F 生成量	塩分濃度	酸化・過酸化物価	品質保持剤	殺菌剤	シアン化合物	容器包装	乳等規格等 *9	ヒスタミン *10
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	1,600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	80	96	192	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	70	84	168	14	0	0	0	0	476	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	135	162	324	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	25	30	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	408	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	135	162	324	0	8	0	0	29,200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	3,519	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	35	42	84	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	60	72	144	0	0	0	0	0	0	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	10	12	24	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	555	666	1,332	14	12	0	0	31,600	1,106	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	96
0	0	0	0	0	0	0	0	3,519	0	0	0	20	32	0	0	0	0	0	0	0	0
0	555	666	1,332	14	12	0	0	35,119	1,106	60	0	20	32	0	0	0	0	0	0	0	96

*4 没食子酸プロピル (PG), 2,4,5-トリヒドロキシブチルフェノン (THBP), tert-ブチルヒドロキノン (TBHQ), ノルジヒドロキシグアヤレチック酸 (NDGA), ブチルヒドロキシアニソール (BHA), 4-ヒドロキシメチル-2,6-ジ-tert-ブチルフェノール (HMBP), 没食子酸オクチル (OG), ジブチルヒドロキシトルエン (BHT), 没食子酸ウラルル (DG)

*8 カドミウム、スズ、鉛、ヒ素、水銀

*10 ヒスタミン、カダベリン、チラミン

種別	国産・輸入	検査施設	24年度	25年度	26年度	
			検体数	検体数	検体数	検査項目数
野菜	国産品	検査課	19	34	63	25,200
		市場駐在所	68	20	14	2,142
	輸入品	検査課	2			
		市場駐在所				
計			89	54	77	27,342
果物	国産品	検査課	3	3	10	4,000
		市場駐在所	37	12	9	1,377
	輸入品	検査課	7	3		
		市場駐在所				
計			47	18	19	5,377
その他	国産品	検査課	1		1	400
	輸入品	検査課	2		5	2,000
国産品計			128	69	97	33,119
輸入品計			11	3	5	2,000
合計			139	72	102	35,119

検出農薬一覧

No.	食品名	検査項目	輸入品区分	検査結果(ppm)	基準値
1	ミニトマト	イブロジオン	国産	0.04	5.0
		ジエトフェンカルブ	国産	0.01	5.0
		メパニピリム	国産	0.01	5
2	きゅうり	クロルフェナビル	国産	0.03	0.5
		プロシミドン	国産	0.05	5
3	なす	4-クロルフェノキシ酢酸	国産	0.01	0.1
		アクリナトリン	国産	0.01	0.5
		イブロジオン	国産	0.04	5.0
4	ピーマン	クロチアニジン	国産	0.03	3
		プロシミドン	国産	0.04	5
5	ミニトマト	アセタミプリド	国産	0.18	2
		クロチアニジン	国産	0.14	3
6	ニラ	クロチアニジン	国産	0.1	15
7	レタス	アセフェート	国産	0.01	5.0
8	白菜	チアメキサム	国産	0.01	3
		ボスカリド	国産	0.04	3.0
9	ピーマン	アセタミプリド	国産	0.02	1
		アゾキシストロビン	国産	0.01	3
		インドキサカルブ	国産	0.01	1
10	ねぎ	イブロジオン	国産	0.1	5.0
11	キャベツ	メタミドホス	国産	0.02	1.0
12	レタス	クロチアニジン	国産	0.02	20
13	だいこんの根	オキサミル	国産	0.06	0.50
		クロルピリホス	国産	0.03	0.5
14	白菜	イミダクロプリド	国産	0.02	0.5
		フェンバレレート	国産	0.02	3.0
15	ねぎ	プロシミドン	国産	0.01	5
16	トマト	ボスカリド	国産	0.03	5
17	きゅうり	クロチアニジン	国産	0.04	2
18	凍結前未加熱加熱後摂取冷凍食品	エトフェンブロックス	輸入	0.02	5
		アセタミプリド	輸入	0.01	3
		マイクロブタニル	輸入	0.04	1
19	無加熱摂取冷凍食品	メタラキシル	輸入	0.01	0.2
		アゾキシストロビン	国産	0.17	10
		クロチアニジン	国産	0.03	0.7
20	ねぎ	シペルメトリン	国産	0.03	5.0
		ダイアジン	国産	0.01	0.1
		チアメキサム	国産	0.01	2
		フルフェノクスロン	国産	0.15	10
		アゾキシストロビン	国産	0.05	10
		クロチアニジン	国産	0.02	0.7
21	ねぎ	シペルメトリン	国産	0.07	5.0
		フルフェノクスロン	国産	0.86	1
		イミダクロプリド	国産	0.01	1
22	きゅうり	ジフルベンズロン	国産	0.01	1.0
		シペルメトリン	国産	0.11	2.0
		トリフロキシストロビン	国産	0.17	3
23	りんご	ボスカリド	国産	0.05	2
		トルフェンピラド	国産	0.01	2
		フェンプロパトリン	国産	0.09	5
		ベルメトリン	国産	0.1	2.0
24	日本なし	ボスカリド	国産	0.01	3

25	レモン	クレソキシムメチル	国産	0.04	10
		トルフェンピラド	国産	0.07	3
		フェノチオカルブ	国産	0.08	0.5
		フェントエート	国産	0.22	5
		メチダチオン	国産	0.02	5
26	小松菜	アセタミプリド	国産	0.68	5
		クロルフェナピル	国産	1.6	5
27	トマト	フルフェノクスロン	国産	0.52	10
28	なす	クロチアニジン	国産	0.02	3
		4-クロルフェノキシ酢酸	国産	0.02	0.1
29	人参	チアメキサム	国産	0.03	0.7
		イプロジオン	国産	0.08	5.0
30	ミニトマト	イプロジオン	国産	0.2	5.0
		ルフェスロン	国産	0.02	0.5
31	りんご	シペルメトリン	国産	0.11	2.0
		トリフロキシストロビン	国産	0.06	3
		ボスカリド	国産	0.06	2
32	ぶどう	ボスカリド	国産	0.237	10
33	ぶどう	ボスカリド	国産	0.319	10
34	きゅうり	プロシミドン	国産	0.04	5
		メタラキシル	国産	0.09	1
35	ほうれんそう	イミダクロプリド	国産	0.05	15
		シアゾファミド	国産	0.07	25
36	りんご	アセタミプリド	国産	0.02	2
		チアクロプリド	国産	0.01	2
		トリフロキシストロビン	国産	0.03	3
37	トマト	イプロジオン	国産	0.22	5.0
38	ニガウリ(ゴーヤー、ツルレイシ)	フェンピロキシメート	国産	0.03	0.5
		プロシミドン	国産	0.02	1
39	りんご	アセタミプリド	国産	0.04	2
		カルバリル	国産	0.01	1.0
		クロチアニジン	国産	0.01	1
		クロルピリホス	国産	0.02	1.0
		チアクロプリド	国産	0.05	2
		ピラクロストロビン	国産	0.01	1
40	はっさく	ボスカリド	国産	0.04	2
		クレソキシムメチル	国産	0.08	10
41	日本なし	メチダチオン	国産	0.26	5
		プロチオホス	国産	0.02	0.1
42	苺	クレソキシムメチル	国産	0.08	5
		ルフェスロン	国産	0.03	1

残留動物用医薬品検査(「(1)食品衛生監視指導計画に基づく検査」に含まれる。)

検査項目:74項目

	国産・輸入	24年度	25年度	26年度	
		検体数	検体数	検体数	検査項目数
牛肉	国産品		1	1	68
	輸入品				
	計		1	1	68
豚肉	国産品	2		1	68
	輸入品				
	計	2		1	68
鶏肉	国産品	2	1	2	136
	輸入品				
	計	2		2	136
鶏卵	国産品		5	3	204
	輸入品				
	計		5	3	204
魚介類	国産品	5			
	輸入品				
	計	5			
乳・その他	国産品	11	10	9	630
	輸入品				
	計	11	10	9	630
国産品計		20	17	16	1,106
輸入品計		0	0	0	0
合計		20	17	16	1,106

※ 26年度は残留動物用医薬品検出なし。

乳及び乳製品の成分規格検査（「(1)食品衛生監視指導計画に基づく検査」に含まれる。）

乳及び乳製品について、「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令」に基づく成分規格に係る理化学検査及び微生物検査を実施した。

区分	検査項目	検体数	24年度	25年度	26年度	牛乳	無・低脂肪牛乳	成分調整牛乳	加工乳	乳製品	アイスクリーム類
			57	63	56	9	1	2	1	27	16
理化学検査	比重		15	19	10	9	1				
	酸度		19	17	13	9	1	2	1		
	乳脂肪分		20	30	26	9	1				16
	無脂乳固形分		30	24	20	9	1	2	1	7	
	乳固形分		3	13	16						16
	水分		4	3	0						
	糖分		0	1	0						
微生物検査	細菌数(生菌数)		40	51	49	9	1	2	1	20	16
	大腸菌群		56	63	56	9	1	2	1	27	16
	乳酸菌数		11	5	27					27	
	リステリア菌*										
	サルモネラ属菌*										
	セレウス菌*										
	黄色ブドウ球菌*										
	腸管出血性大腸菌O157*										
計		198	226	217	54	6	8	4	81	64	

*印は規格基準外の検査項目

(2) 食中毒に伴う検査及び食品の苦情に係る検査

食中毒及び食品苦情発生時に、便、食品等について理化学検査及び微生物検査を実施した。

検査項目	種別	便	吐物	食品	ふき取り	水	その他	計
	検体数	24年度	34 (26)		117 (3)	70 (1)		
	25年度	58 (48)		32 (14)	49			139 (62)
	26年度	26 (13)		32 (9)	30 (1)		2 (2)	90 (25)
一般細菌数				17				17
大腸菌群								
E.coli								
赤痢菌		26		32	30			88
サルモネラ属菌		26		32	30			88
腸炎ビブリオ		26		32	30			88
その他のビブリオ属								
黄色ブドウ球菌		26		32 (4)	30			88 (4)
病原大腸菌		26 (1)		32	30			88 (1)
腸管出血性大腸菌								
ウェルシュ菌		26		32	30			88
エルシニア		26		15	30			71
セレウス菌		26		32 (5)	30			88 (5)
カンピロバクター		26 (3)		8	30			64 (3)
エロモナス		26		32	30 (1)			88 (1)
プレシオモナス		26		32	30			88
ボツリヌス菌								
真菌								
低温細菌								
ノロウイルス		18 (9)						18 (9)
その他							2 (2)	2 (2)
計		304 (13)		328 (9)	330 (1)		2 (2)	964 (25)

() 内は検出数

2 環境衛生関係検査

(1) プール水・浴槽水の水質検査及びおしぼりの検査

遊泳用プール水については、「岡山市遊泳用プール取扱要綱」、公衆浴場及び社会福祉施設の循環式浴槽水については、「公衆浴場における水質等に関する基準」に基づく理化学検査及び微生物検査、おしぼりについては「おしぼりの衛生的処理等に関する指導基準」に基づく官能検査及び微生物検査を実施した。

検査項目		年度	24年度	25年度	26年度
		検体数	199	217	210
官能検査	変色		0	3	4
	異臭		0	3	4
理化学検査	色度		0	0	0
	濁度		0	0	0
	pH値		0	0	0
	有機物等		2	0	0
微生物検査	細菌数(生菌数)		199	217	210
	大腸菌群		153 (6)	171 (4)	165 (3)
	大腸菌		47	47	46
	黄色ブドウ球菌		4	3	4
	レジオネラ属菌		149 (40)	167 (43)	160 (24)
計			554 (46)	611 (47)	593 (27)

()内は陽性数

(2) 家庭用品の検査

「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」に基づく理化学検査を実施した。

検査項目		年度	24年度	25年度	26年度
		検体数	30	40	40
肌着・寝具類のホルムアルデヒド [※]			30	40	40
計			30	40	40

3 性感染症関係検査

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」及び「岡山市性感染症ストップ作戦事業要綱」に基づく検査を実施した。

検査項目		年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
		検体数	484	487	480
エイズ検査			484	487	480
梅毒検査			482	482	476
計			966	969	956

4 感染症関係検査

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づく微生物検査を実施した。

検査項目	種別	患者	接触者	その他	計
	検体数	24年度	15 (2)	159 (35)	
	25年度	28 (8)	43 (4)		71 (12)
	26年度	5 (2)	38 (2)		43 (4)
赤痢菌					
コレラ菌					
チフス菌					
腸管出血性大腸菌 O157					
腸管出血性大腸菌 O26					
腸管出血性大腸菌 O111					
腸管出血性大腸菌 その他血清型*					
ノロウイルス					
その他					
計		5 (2)	38 (2)		43 (4)

() 内は検出数 *血清型 O103,O121,O146

5 監視業務に従事する保健所職員の便検査

「食品衛生法」及び「健康増進法」に基づく監視指導を行う保健所職員に対し微生物検査を実施した。

検査項目	種別	衛生課	健康づくり課	計
	検体数	24年度	61 (0)	21 (0)
	25年度	57 (0)	2 (0)	59 (0)
	26年度	67 (0)	2 (0)	69 (0)
赤痢菌				
サルモネラ属菌				
腸管出血性大腸菌				
計		201	6	207 (0)

() 内は検出数

6 精度管理

検査精度の向上のため、当課独自で内部精度管理を実施した。

項目	検査機関名	検査課職員 (人数)	検体数
細菌数の検査手技に係る精度確認		4	310

7 調査研究に係る検査

(1) カットねぎ製造における微生物制御法について

衛生課と共同研究し、全国食品衛生監員協議会研修会に発表した。

検査項目	種別	青ねぎ・カットねぎ	計
	検体数	17	17
細菌数		81	81
大腸菌群数		81	81
計		162	162

(2) かび汚染実態調査について

収去検体等のかび汚染実態調査を行った。

種別*	検体数	陽性数	検出率(%)	検出された主なカビの属名
弁当・そうざい・保存食	165	37	22.4	ペニシリウム属、クラドスポリウム属、エキソフィアラ属等(8菌種)
乳・乳飲料・乳製品	52	2	3.8	クラドスポリウム属
菓子類	15	4	26.7	クラドスポリウム属、リゾプス属、ペニシリウム属他
魚肉練り製品	10	0	0.0	
食肉製品	14	0	0.0	
カット野菜	11	4	36.4	クラドスポリウム属、フサリウム属、同定不能
めん類(スープ、具材含む)	19	0	0.0	
醬油	12	1	8.3	アスペルギルス属
漬物	12	0	0.0	
豆腐・あげ	11	5	45.5	エキソフィアラ属、クラドスポリウム属、同定不能
佃煮	10	0	0.0	
その他	2	1	50.0	同定不能
ふきとり	164	49	29.9	クラドスポリウム属、フサリウム属他
計	497	103	20.7	

*種別には中間製品も含まれる。

(3) サンプル特性によるばらつきについて

平成26年度保健所検査業務研究会発表会に発表した。

検査項目	検体数
細菌数	30

(4) 病原大腸菌分布調査について

河川水より下記の細菌汚染調査を実施し、平成26年度保健所検査業務研究会発表会に発表した。

検査項目	検体数				
	Stx遺伝子	eae遺伝子	astA遺伝子	aggR遺伝子	その他の因子遺伝子等
病原大腸菌	16	16	16	16	24
サルモネラ属菌	16				
細菌数	6				
大腸菌	16				
計	126				

第8章 調査研究等

第 1 節 調査研究

第 2 節 その他

第1節 調査研究

1 平成26年度 調査研究一覧

テ	マ	担 当
地域保健総合推進事業	公衆衛生行政医師の確保・育成に関する調査研究	研究協力者 河本幸子
厚生労働科学研究費補助金(障害者対策総合研究事業)	精神障害者保健福祉手帳の判定マニュアルの作成及び実態把握に関する研究(平成24～26年度) 精神保健福祉手帳の等級判定業務の実態に関する研究 精神障害者保健福祉手帳の等級判定における判定基準に関する研究	研究分担者 太田順一郎
厚生労働科学研究費補助金(障害者対策総合研究事業)	精神障害者保健福祉手帳の判定マニュアルの作成及び実態把握に関する研究(平成26年度) 精神障害者保健福祉手帳の等級判定における判定基準に関する研究	研究分担者 太田順一郎
厚生労働科学研究費補助金(障害者対策総合研究事業)	アルコール依存症に対する総合的な医療の提供に関する研究 アルコール依存症の早期発見・早期治療介入に関する研究	研究協力者 太田順一郎 土器悦子
厚生労働科学研究費補助金(食品の安全確保推進研究事業)	広域・複雑化する食中毒に対応する調査手法の開発に関する研究	研究協力者 衛生課食品衛生係・保健管理課
平成26年度地域保健総合推進事業	自殺未遂者に対する精神保健福祉センターと保健所における支援の現状と課題に関する研究	研究協力者 太田順一郎
精神保健福祉センターにおける自殺に関連した実態調査の動向		こころの健康センター 太田順一郎 岸 倫衣 土器悦子 石原江里
医療観察法の運営に関する指定入院医療機関向け調査および厚生労働省向け調査報告		こころの健康センター 太田順一郎
カットネギ製造における微生物制御法について		衛生課食品衛生係・検査課

2 平成26年度 事業のまとめ作成一覧

冊子名	課 名
平成26年度栄養教室のまとめ	健康づくり課健康増進難病対策係
平成25年度 こころの健康早期支援事業報告書	こころの健康センター
平成26年度岡山市中央卸売市場駐在所業務概要	衛生課食品衛生係
平成25年度岡山市食肉衛生検査所事業概要	食肉衛生検査所

3 平成26年度 冊子・パンフレット作成一覧

事業名	パンフレット名
救急診療対策事業	小児救急受診ガイドブック “こんなときどうする？”
母子保健事業	いいお産の日in岡山市 2014
精神保健事業	こころの健康マップ
精神保健事業	ゲートキーパー養成カード
健康増進事業	野菜を食べよう+1
健康増進事業	健康市民おかやま(第2次) OKAYAMA! 市民体操:増刷
健康増進事業	減塩表示利用促進リーフレット
健康増進事業	歯周疾患検診を受けましょう
健康増進事業	健康手帳
健康増進事業	がん検診無料クーポン券つき「がん検診手帳」
健康増進事業	岡山市の「けんしん」ガイド(平成26年度版)
健康増進事業	乳がん・子宮頸がん検診を受けましょう
特定健診・保健指導事業	75歳の誕生日の前日までに特定健診を受診しましょう
特定健診・保健指導事業	人間ドックなどを受診される方へ
特定健診・保健指導事業	特定健康診査を受けましょう
特定健診・保健指導事業	特定保健指導をご利用ください
特定保健対策事業	なんびょうガイドブック(簡易版)
がん対策事業	知って欲しい「がん」のこと
組織育成事業	愛育のしおり
組織育成事業	平成26年度栄養教室手引き・献立集
こころの健康センター事業	岡山市ひきこもり地域支援センター広報用パンフレット
こころの健康センター事業	岡山市こころの健康センターだより 第6号
こころの健康センター事業	お酒の飲み方セルフチェックポスター:増刷
こころの健康センター事業	あなたの職場で「おいしくお酒を飲むための教室」開催しませんか？
こころの健康センター事業	飲みすぎじゃない？と言われて腹が立つ！それは危険なサインかもしれない
こころの健康センター事業	お酒の飲み方Self check
こころの健康センター事業	あなたのつらい状況を誰かに相談できていますか。(カード)
こころの健康センター事業	自死遺族支援の手引き
食品衛生事業	子どもが食中毒にならないために知っておきたいポイント

4 平成26年度 保健所主催の研修一覧

年月日	研修名	参加者(団体)	参加人数
H26.4.21	難病専門研修「難病患者等の福祉サービスの利用について」	保健所職員、訪問指導員	29人
H26.6.19	OKAYAMA！市民体操実践指導者講習会	保健所職員、健康市民おかやま21推進委員	27人
H26.7.3	「インテーク、面接、相談技法」演習	保健所職員	22人
H26.7.10	OKAYAMA！市民体操実践指導者講習会	保健所職員、健康市民おかやま21推進委員	35人
H26.7.11	健康増進専門研修「生活習慣病予防の健康教育に関する技術研修」	保健所職員	21人
H26.8.7	「妊娠・出産から産後における母乳育児の実際」	保健所職員	31人
H26.8.26	ゲートキーパー養成研修	岡山県理容生活衛生同業組合(東区)	28人
H26.8.28	特定保健指導実践者研修会	保健所職員、市内医療機関保健指導実践者	91人
H26.9.1	ゲートキーパー養成研修	岡山県理容生活衛生同業組合(東区以外)	206人
H26.9.26	協力歯科衛生士研修会「嘔むことの大切さ」	保健所職員、協力歯科衛生士、健診従事者	15人
H26.11.17	健康増進専門研修「生活習慣病重症化予防訪問事業研修」	保健所職員	17人
H26.12.22	精神保健専門研修「中高年のメンタルヘルス」	保健所職員	20人
H27.1.21	給食施設従事者研修会	給食施設の調理従事者	170人
H27.1.27	特定給食施設管理者講習会	特定給食施設の栄養管理者	42人
H27.3.3	庁内のゲートキーパー養成研修	市職員	22人
H27.3.17	「精神障害者就労支援研修会」	精神障害者支援関係者	60人
H27.3.18	ゲートキーパー養成研修	岡山県薬剤師会	70人
H27.3.20	内部精度管理研修第1回	倉敷市保健所職員	1人
H27.3.23	第1回母子保健専門研修 「保健所と子ども総合相談所等関係機関との連携」	保健所職員	21人
H27.3.24	OKAYAMA！市民体操実践指導者講習会	保健所職員、健康市民おかやま21推進委員	40人

5 平成26年度 学会発表一覧

学 会 名	年月日	開催地	発表者	演 題
第87回日本産業衛生学会	H26.5.23	岡山市	太田	職域での取り組み「おいしくお酒を飲むための教室」 一般医への取り組み「一般医療機関・アルコール専門病院ネットワーク化事業」
第13回日本精神保健福祉士学会学術集会	H26.6.19～21	さいたま市	森	支援者からみた精神障害者保健福祉手帳の現状と課題
岡山県獣医公衆衛生学会	H26.8.1	岡山市	金澤	牛の小腸腺癌について
			谷川	抗生物質使用履歴未記載の食肉への残留事例について
中国地区食品衛生監視員研究発表会	H26.9.5	岡山市	藤原	カットネギ製造における微生物制御法について
第60回中国地区公衆衛生学会	H26.8.20	岡山市	佐藤	「学校保健と地域保健の連携について考える」
			宮川	「育児不安と地域のつながりについて考える」 ～乳児育児相談におけるアンケート結果より～
			丸山	カット青ネギの細菌汚染実態と生産から加工に係る作業工程の管理ポイントについて
第38回日本自殺予防学会	H26.9.11～9.13	北九州市	太田	全国精神保健福祉センターの自殺未遂者支援の取り組みに関する調査から
第36回日本アルコール関連問題学会	H26.10.3～10.4	横浜市	太田	精神保健福祉センターにおけるアルコール関連問題への取り組み
			木村	職域における習慣飲酒者への取り組み -「おいしくお酒を飲むための教室」の出前実践報告・第2報-
第55回日本児童青年精神医学会	H26.10.11～10.13	浜松市	太田	ひきこもりサポーターの養成と活用 -全国のひきこもり地域支援センターにおける取り組み-
第55回日本児童青年精神医学会総会	H26.10.11～10.13	浜松市	太田	鑑定事例提示
第55回日本児童青年精神医学会総会	H26.10.11～10.13	浜松市	上月	岡山市ひきこもり地域支援センターにおけるアウトリーチ支援活動の現状について
平成26年度獣医学術中国地区学会	H26.10.18	岡山市	丸山	カット青ネギの加工に係る管理ポイントの設定と検証について
日本獣医公衆衛生学会(中国)	H26.10.18～19	松江市	金澤	牛の小腸腺癌について
			大沼	抗生物質使用履歴未記載の食肉への残留事例について
全国食品衛生監視員研究発表会	H26.10.23～24	東京都	藤原	カットネギ製造における微生物制御法について
第57回病院・地域精神医学会	H26.10.30～11.1	仙台市	太田	非自発的入院制度の見直しの視点から
第21回岡山県保健福祉学会	H27.1.26	岡山市	増田	精神障害者被措置通報者への支援体制整備について 岡山市保健所の取り組み
			木本	精神障害者の出演する映画が鑑賞者に与える影響 -「ありがとう～心の病と向き合う人々の映画～」の報告-
平成26年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会(岡山)	H27.2.13～15	岡山市	味埜	牛の食道粘膜に形成された牛パピローマウイルス1型による乳頭腫について
			金澤	牛の小腸腺癌について
			丸山	カット青ネギの加工に係る管理ポイントの設定と検証について
平成26年度保健所検査業務研究会発表会	H27.3.13	岡山市	丸山	サンプル特性によるばらつきについて
			丸山	微生物検査における内部精度管理の評価法について
			船橋	レジオネラの給湯水対策について

第2節 その他

1 保健所の業務案内

保健事業の普及啓発を図るため、保健所の業務案内や感染症・食中毒予防への喚起などを内容とした冊子「保健所案内」を作成している。また、結核肺がん集団検診日程・健康診査医療機関一覧・定期的予防接種医療機関一覧等を愛育委員を通じて全戸配付する。

2 レディオ MOMO

一般生活に関する保健情報や保健所等業務について紹介し、広く市民への健康に関する意識の普及啓発に努める。

平成26年度レディオ MOMO 放送実績

放送日	テ ー マ	放送日	テ ー マ
4月1日	風疹予防対策について	10月7日	「岡山市発達障害者支援センターひかりんく」について
4月8日	岡山市歯科保健基本計画の策定について	10月14日	「世界エイズデーin岡山」について
4月15日	保健所の活用方法について	10月28日	「健康市民おかやま21」西地域の取り組みについて
4月29日	「SFTS」について	11月4日	くすりの販売制度について
5月6日	バーベキューによる食中毒にご注意を	11月11日	岡山市健康診査のお知らせ
5月13日	障害者福祉事業所と地域づくり	11月18日	岡山市いいお産サポート事業「いいお産の日 in 岡山市2014」
5月20日	岡山市健康診査のお知らせ	12月2日	こころの病気の理解について
6月3日	近年のネコ事情について	12月9日	冬の食中毒予防について
6月10日	総合特区介護機器貸与モデル事業の取り組みについて	12月16日	東区保健センターの事業紹介
6月17日	精神保健福祉法改正について	12月30日	冬場における感染症の予防対策について
7月1日	賢い患者になるために	1月6日	岡山市地域ケア総合推進センター(通称「在宅医療・介護ほっ♡と安心相談室」)のプレオープンについて
7月8日	衛生害虫について	1月13日	さわやか健康ひろば
7月15日	夏の食中毒予防について	1月20日	「赤ちゃんすこやか相談」について
7月29日	「健康市民おかやま21(第2次)」イベントについて	2月3日	オレンジカフェ等の事業について
8月5日	地域で取り組む健康づくり	2月10日	精神障害者のピアサポート活動
8月12日	「健康市民おかやま21(第2次)」中央地域の取り組みについて	2月17日	住居衛生について
8月19日	犬猫の譲渡会について	3月3日	ともに育むネットワークパネル展について
9月2日	自殺予防について	3月10日	犬の登録と狂犬病予防注射について
9月9日	危険ドラッグに手を出さないで	3月17日	結核とその予防について
9月16日	動物の適正な飼養について(動物愛護週間に向けて)	3月31日	イオンモール岡山での「GGライフを楽しむための健康チェック」について
9月30日	元気の出る会について		

第9章 各種協議会等

1 岡山市保健所運営委員会

地域保健法の規定及び岡山市保健所及び保健センター条例の規定に基づき、保健所の運営や管轄の公衆衛生に関する専門的事項について協議する機関として、関係団体、行政機関、住民組織の代表等により構成している。

- ・設置年月日 平成12年4月1日
- ・委員数 19人（平成27年4月1日現在）
- ・開催状況 1回（平成26年度）

2 岡山市予防接種健康被害調査委員会

予防接種法に基づき実施した予防接種により発生したと推測される健康被害について調査、検討し、適正な処理を図るため、専門知識を有する医師等により構成している。

- ・設置年月日 平成7年4月1日
- ・委員数 10人
- ・開催状況 2回（平成26年度）

3 小児慢性特定疾患等認定審査委員会

小児慢性特定疾患治療研究事業等における認定業務を正確かつ円滑に推進するため、専門知識を有する医師により構成している。

- ・設置年月日 平成8年4月1日
- ・委員数 7人
- ・開催状況 63回（平成26年4月～平成26年12月）

4 岡山市感染症診査協議会

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症指定医療機関に入院している患者の本入院又は入院の延長に関する事項等を診査するため、感染症指定医療機関の医師、感染症の患者の医療に関し学識経験を有する者、法律に関し学識経験を有する者並びに医療以外の学識経験を有する者により構成している。

- ・設置年月日 平成11年4月12日
- ・委員数 感染症部会 5人
結核部会 7人
- ・開催状況 感染症部会 1回（平成26年度）
結核部会 24回（平成26年度）

5 岡山市献血推進協議会

献血事業の円滑な推進を図るため、住民組織、職域、高等学校、関係機関等の代表により事業推進方策等を協議する。

- ・設置年月日 平成 21 年 9 月 1 日
- ・委員数 16 人（定員 25 人以内）
- ・開催状況 0 回（平成 26 年度）

6 岡山市休日夜間診療運営協議会

岡山市休日夜間急患診療所の運営状況に係る問題を中心に、休日及び夜間の急患診療体制の整備や普及啓発に関することを市医師会、市薬剤師会とともに協議する。

- ・設置年月日 昭和 53 年 5 月 26 日
- ・委員数 10 人（平成 27 年 4 月 1 日現在、定員 15 人以内）
- ・開催状況 0 回（平成 26 年度）

7 岡山市精神保健福祉審議会

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和 25 年法律第 123 号）第 9 条第 1 項の規定に基づき、市条例で設置する。精神保健及び精神障害者の福祉に関する事項を調査審議し、意見具申する。精神保健又は精神障害者の福祉に関し学識経験のある者、精神障害者の医療に関する事業に従事する者及び精神障害者の社会復帰、自立及び社会経済活動参加の促進を図るための事業に従事する者等により構成されている。

- ・設置年月日 平成 22 年 4 月 1 日
- ・委員数 12 人（平成 27 年 4 月 1 日現在、定員 15 人以内）
- ・開催状況 1 回（平成 26 年度）

8 岡山市精神医療審査会

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第 12 条の規定に基づき、精神科病院への入院の必要性・処遇の妥当性等について審査を行う機関として、医療委員・法律家委員・有識者委員で構成している。

- ・設置年月日 平成 21 年 4 月 1 日
- ・委員数 29 人（平成 27 年 4 月 1 日現在）
- ・開催状況 24 回（平成 26 年度）

9 岡山市自立支援医療費（精神通院医療）及び精神障害者保健福祉手帳審査委員会

岡山市こころの健康センター条例の規定に基づき、精神障害者保健福祉手帳の交付の判定及び自立支援医療費（精神通院医療）の支給認定審査を行う機関として、精神科医師で構成している。

- ・設置年月日 平成 21 年 4 月 1 日
- ・委員数 4 人（平成 27 年 4 月 1 日現在、定員 7 人以内）
- ・開催状況 12 回（平成 26 年度）

10 岡山市思春期精神保健審議会

岡山市精神保健福祉に関する審議会設置条例の規定に基づき、思春期精神保健関連事業について専門的見地から協議・評価する機関として、専門的知識を有する専門職、関係機関の代表等により構成している。

- ・設置年月日 平成 23 年 4 月 1 日
- ・定数 15 人以内
- ・開催状況 0 回（平成 26 年度）

11 岡山市依存・嗜癖関連問題対策審議会

岡山市精神保健福祉に関する審議会設置条例の規定に基づき、地域における依存・嗜癖関連問題対策について、専門的見地での評価等について協議する機関として、専門知識を有する医師等により構成している。

- ・設置年月日 平成 23 年 4 月 1 日
- ・委員数 14 人（平成 27 年 4 月 1 日現在、定員 15 人以内）
- ・開催状況 1 回（平成 26 年度）

12 岡山市精神障害者地域支援対策審議会

岡山市精神保健福祉に関する審議会設置条例の規定に基づき、精神障害者の地域移行・地域定着支援の円滑な推進に関すること及び、精神障害者の地域生活を支える施策について、専門的見地での評価等を行う機関として、専門職、関係機関の代表等により構成している。

- ・設置年月日 平成 23 年 4 月 1 日
- ・委員数 10 人（平成 27 年 4 月 1 日現在、定員 15 人以内）
- ・開催状況 1 回（平成 26 年度）

13 岡山市がん対策推進委員会

岡山市がん対策推進条例に基づき、がん対策の推進に関する施策について重要な事項及び、施策の実施状況について調査や意見を述べる機関として、がん患者及びその家族等で構成される団体を代表する者、保健医療関係者、学識経験者等の代表により構成している。

- ・設置年月日 平成 23 年 9 月 1 日
- ・委員数 20 人（平成 27 年 4 月 1 日現在）
- ・開催状況 2 回（平成 26 年度）

14 岡山市歯と口腔の健康づくり推進協議会

岡山市歯と口腔の健康づくり条例に基づき、歯と口腔の健康づくりに関し、必要な調査審議等を行う機関として、市民、保健医療等関係者、学識経験者、関係行政機関の職員等により構成している。

- ・設置年月日 平成 25 年 6 月 13 日
- ・委員数 14 人（平成 27 年 4 月 1 日現在）
- ・開催状況 2 回（平成 26 年度）

15 小児慢性特定疾病審査会

小児慢性特定疾病事業等における認定業務を正確かつ円滑に推進するため、専門知識を有する医師により構成している。

- ・設置年月日 平成 27 年 1 月 1 日
- ・委員数 9 人（平成 27 年 4 月 1 日現在）
- ・開催状況 9 回（平成 27 年 1 月～平成 27 年 3 月）